

# ジェネリック医薬品の新たなロードマップ ～ジェネリック比率80%目標達成へ向けて～



国際医療福祉大学大学院教授  
(医療福祉経営学専攻、医学研究科公衆衛生専攻)  
武藤正樹



# 国際医療福祉大学三田病院 2012年

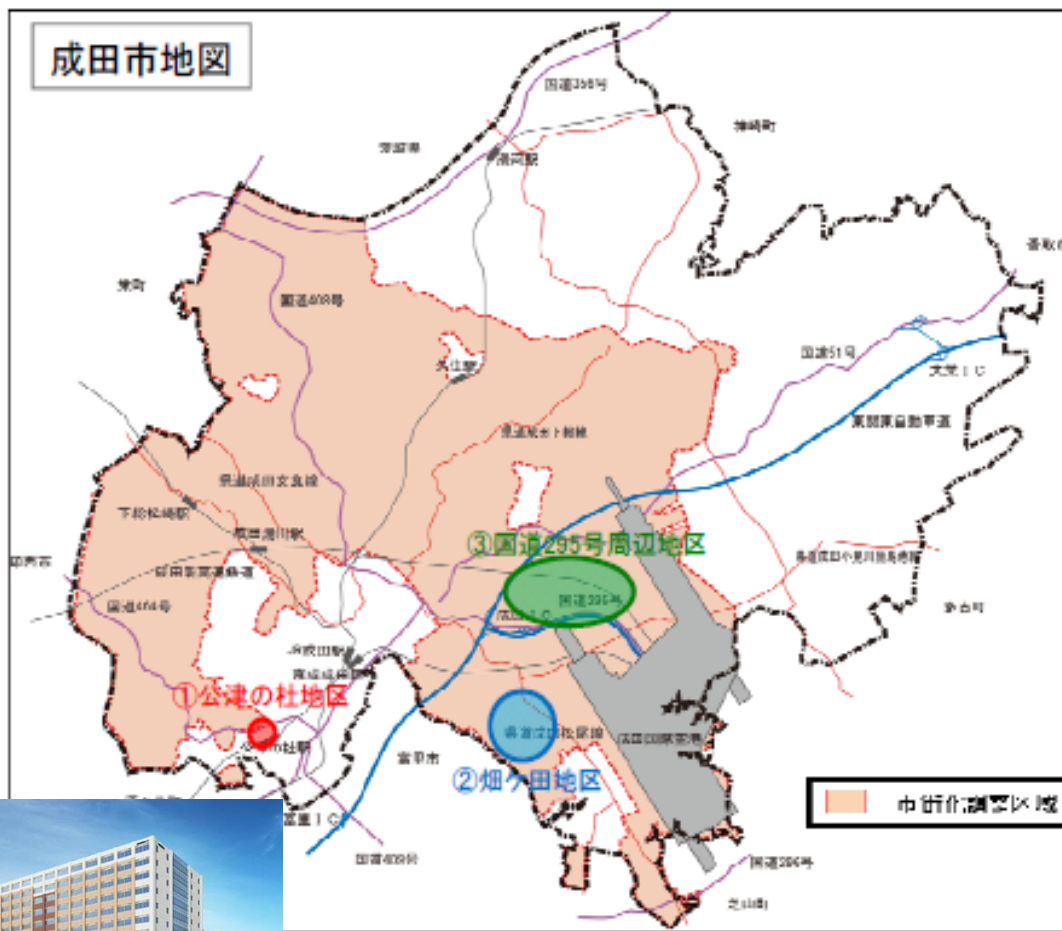
DPC病院ジェネリック医薬品指数  
70%以上



# 国家戦略特区「国際医療学園都市構想」

## 1. 構想の概要(4)

成田市と国際医療福祉大学は、「公津の杜(教育ゾーン)」および「畑ヶ田地区(学術・医療集積ゾーン)」で医学部をはじめとした大学の学部・学科と附属病院などの施設を整備します。



### ①公津の杜地区

#### 【教育ゾーン】

- 医学部 (1学科)
- 看護学部 (1学科)
- 保健医療学部
- (当初4学科⇒順次拡大)

### ②畑ヶ田地区

#### 【学術・医療集積ゾーン】

- 附属病院
- トレーニングセンター
- グラウンド・テニスコート
- 駐車場

### ③国道295号周辺地区

#### 【医療産業集積ゾーン】

- 製薬会社
- 診療機材メーカー
- 計測器メーカー
- 福祉設備メーカー
- 画像診断機器メーカー



2017年4月医学部開講





国際医療福祉大学医学部  
2017年4月開校





# 2020年 国際医療福祉大学 成田病院を新設予定





2018年4月、国際医療福祉大学  
心理・医療福祉マネジメント学科  
大学院(h-MBA, MPH)



# 目次

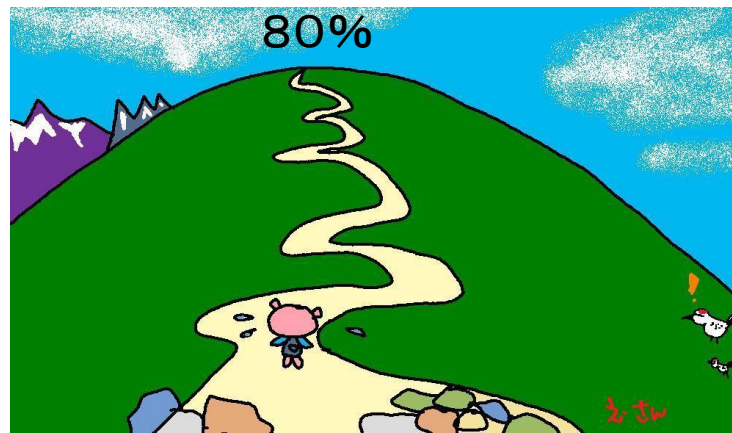
- パート1
  - ジェネリック医薬品使用促進～シェア率80%を目指して～
- パート2
  - ジェネリック医薬品への医師・薬剤師の不信・不安
- パート3
  - 原薬に対する不信・不安
- パート4
  - オーソライズド・ジェネリック
- グループワーク
  - 秋田県で80%目標を達成するには??





# パート1

## ジェネリック医薬品使用促進 シェア率80%を目指して



ジェネリック医薬品使用促進目標

# 2020年9月までに ジェネリック医薬品シェア80%目標



- 2017年5月23日に開かれた政府の経済財政諮問会議で当時の塩崎厚労大臣が表明
- 80%シェア＝ジェネリック医薬品/特許の切れた医療用医薬品

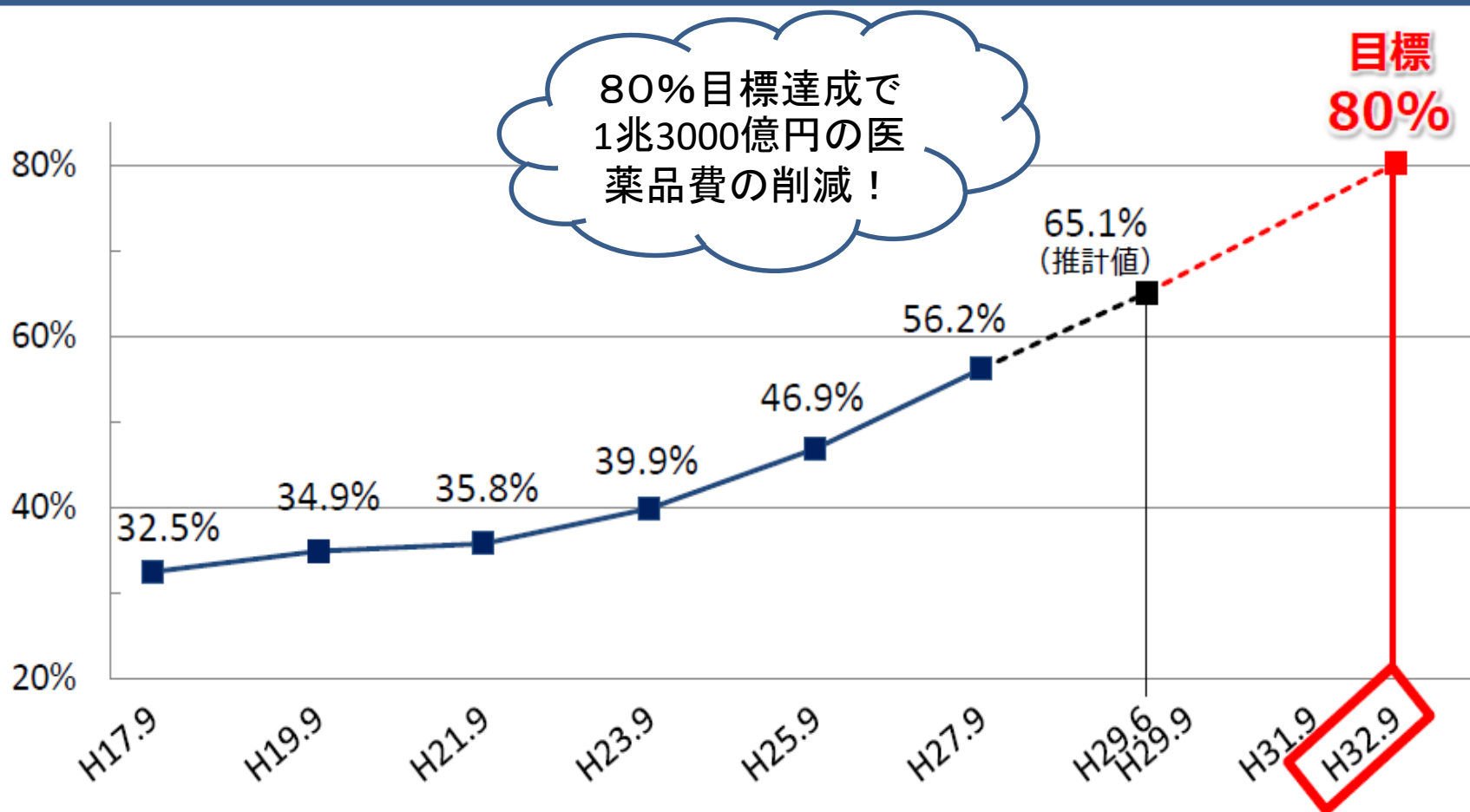


# 後発医薬品の数量シェアの推移と目標

平成29年6月14日中央社会保険医療協議会 薬価専門部会資料

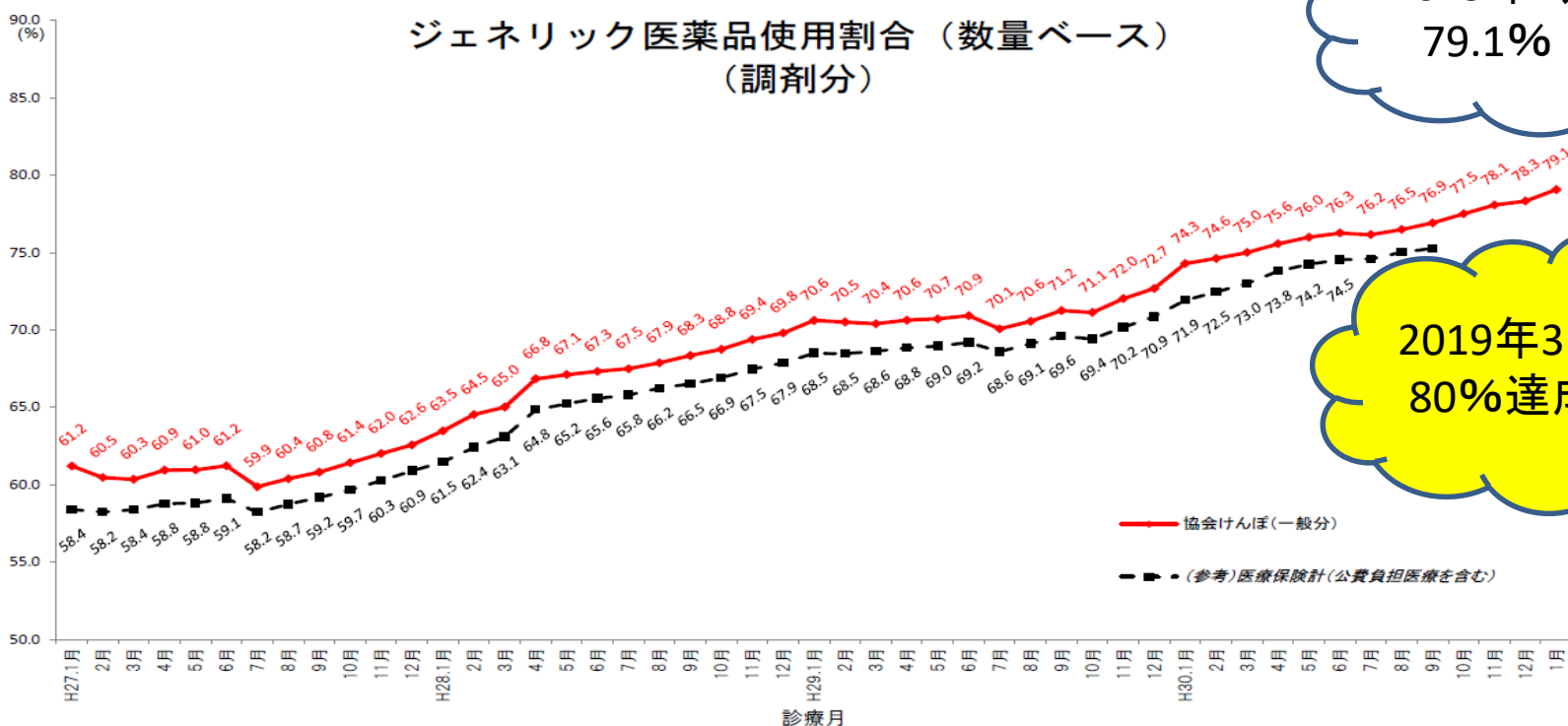
## 数量シェア 目標 (骨太方針2017)

- **2020年（平成32年）9月**までに、後発医薬品の使用割合を**80%**とし、できる限り早期に達成できるように、更なる使用促進策を検討する。



注) 数量シェアとは、「後発医薬品のある先発医薬品」及び「後発医薬品」を分母とした「後発医薬品」の数量シェアをいう

# 協会けんぽのジェネリック医薬品の 使用割合の伸び



2019年1月  
79.1%

2019年3月に  
80%達成！

注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。  
 注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。  
 注3. [後発医薬品の数量] / ([後発医薬品のある先発医薬品の数量] + [後発医薬品の数量]) で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。  
 注4. 医療保険計（公費負担医療を含む）は、厚生労働省調べ。  
 注5. 後発医薬品の収載月には、後発医薬品が初めて収載される先発医薬品があると、算出式の分母の対象となる先発医薬品が増えることにより、後発医薬品割合が低くなる可能性がある。



ジェネリック医薬品使用促進策の  
これを振り返って

# 後発医薬品使用促進策の推移について(1)

	薬事承認・診療報酬上の取組	医療保険制度・その他の取組
2002(平成14)年	<ul style="list-style-type: none"> <li>後発医薬品を調剤した場合に、1調剤当たり2点を加算</li> </ul>	<b>2003年特定機能病院へのDPC制度導入</b>
2005(平成17)年	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに承認申請する後発医薬品の名称を「一般名+剤形+含量+会社名(屋号)」とするように指導</li> </ul>	
2006(平成18)年	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>処方せん様式の見直し</u>(後発医薬品に変更が可能と判断した場合に保険医が署名等するように様式に変更)</li> <li>保険薬局の後発医薬品情報提供料の導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先発品にある医療上必要な含量違いの全規格取り揃えをメーカーに指示</li> </ul>
2007(平成19)年	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬価収載を年1回から2回に増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府が「経済財政改革の基本方針2007」で2012年度までに後発医薬品の数量シェアを30%以上にすることを決定</li> <li>「後発医薬品の安心使用促進アクションプログラム」を策定</li> </ul>
2008(平成20)年	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>処方せん様式の見直し</u>(後発医薬品に変更が可能と判断した場合に保険医が署名等するようにしていた従来の様式を、後発医薬品に変更が不可能と判断した場合に保険医が署名等する様式に変更)</li> <li>保険薬局の調剤基本料における<u>後発医薬品調剤体制加算の導入</u></li> <li>保険医療機関及び保険医療養担当規則、保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則に保険医及び保険薬剤師に対する使用・調剤の努力義務等を規定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一期適正化計画(H20～24年度)</li> <li>都道府県において安心使用促進のための都道府県協議会を設置(都道府県委託事業)</li> </ul>
2009(平成21)年		<ul style="list-style-type: none"> <li>保険者による被保険者(患者)に対する普及啓発として、「ジェネリック医薬品希望カード」を原則すべての被保険者に配布すること等を実施</li> </ul>
2010(平成22)年	<ul style="list-style-type: none"> <li>保険薬局の調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算の見直し</li> <li>保険薬局での後発医薬品への変更調剤の環境を整備(含量違いの後発医薬品等の変更可)</li> <li>保険医療機関の入院基本料における後発医薬品使用体制加算の導入</li> <li>保険医療機関及び保険医療養担当規則に保険医に対して患者の意向確認などの対応の努力義務を追加</li> </ul>	



# 三田病院のDPC導入と ジェネリック医薬品



国際医療福祉大  
三田病

～2008年7月からDPC導入～



# 三田病院でDPC導入で ジェネリック医薬品への置き換え①



注射薬65品目の一斉置き換え(2008年)



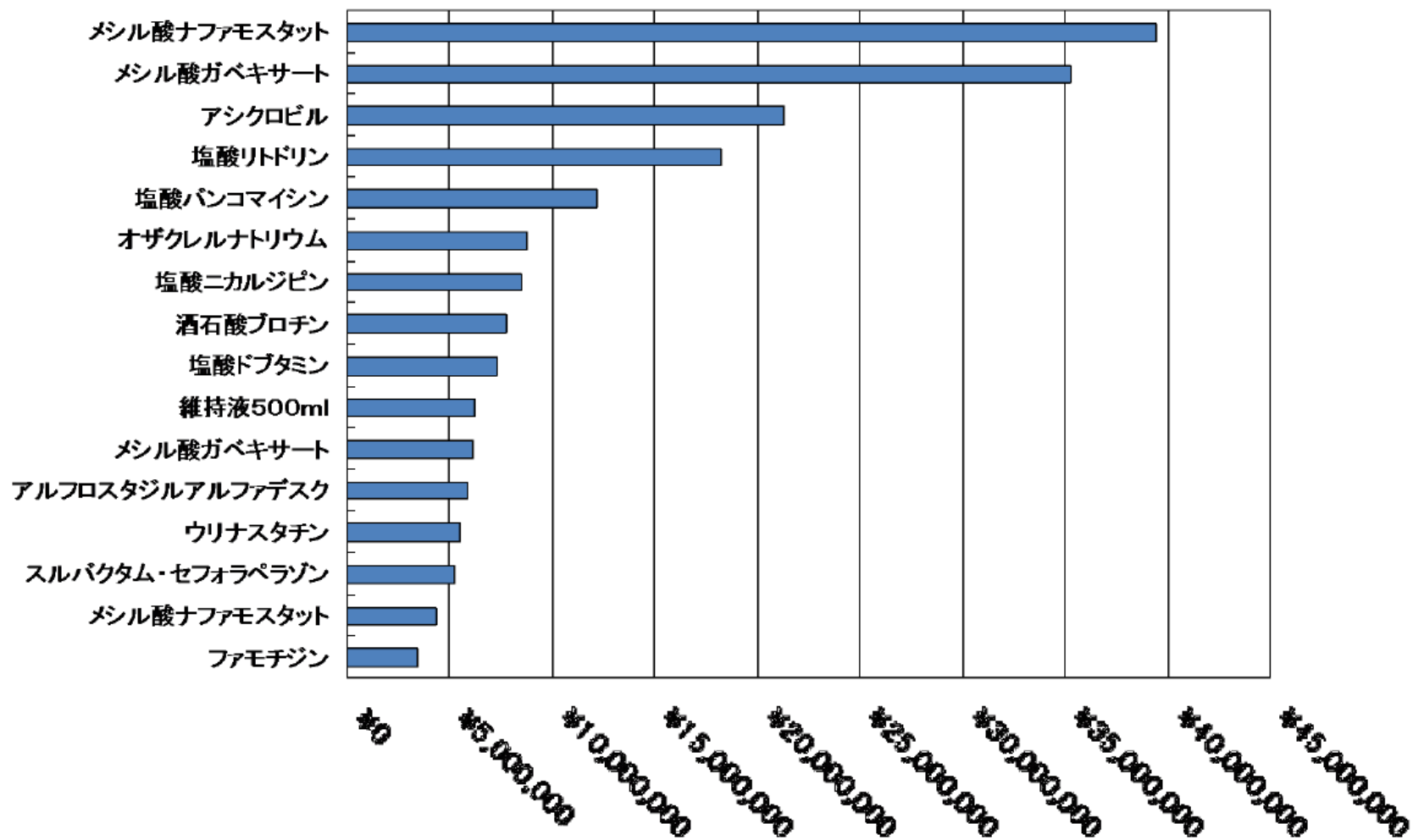
# 三田病院におけるジェネリック医薬品 切り替え方針

- 入院における注射薬について7月1日から切り替え、一段落したら次に内服外用薬を切り替え
- ジェネリック医薬品の選定方針
  - 国際医療福祉大学グループ3病院で使用している注射薬600品目のうちジェネリック医薬品が存在するのが300品目
  - 流通上の問題のあるもの、先発品と比較してコスト差があまりないもの等の整理を行い、約150品目に絞込み
  - 入院中心で使用されると想定される薬剤および造影剤に、更に絞って整理し65品目とした。
  - 流通に関しては、直納品ではなく大手卸会社経由のものにて選定。

# 聖マリアンナ医大の事例も参考にした

- 2003年4月1日よりDPC導入
- 全採用品目数約1700品目、年間医薬品購入費50億円
- 67品目の注射剤を先発品から後発品に切り替え  
→年間2億円の削減効果
- 切り替えプロセス
  - 後発品のあるすべての注射薬120–130品目について検討
  - 品質、情報、安定供給を確認したうえで、67品目を切り替え

# 削減効果の多い注射薬(2005年)



聖マリアンナ医大

■ 削減額



# 後発品切り替えに対する医師意見 「抗がん剤」(2008年)

- 外科医師

- 抗がん剤の後発薬は安全性や有効性が保障されているのか？合併症発生時や緊急時の情報提供体制は大丈夫か？
- 原薬はどこから来ているのか？
- メーカーの説明会を実施
  - タキソール→パクリタキセル(日本化薬)
  - パラプラチン→カルボプラチン(サンド)

# 入院患者さんへジェネリック 医薬品のお知らせ

- 当院ではジェネリック医薬品を使用することがあります。
- ジェネリック医薬品に対するご質問がありましたら担当医や薬剤師にお聞きください。
- 患者クレームは2件
  - 医師の入院患者からのクレーム1件のみ「ゾロは使ってもらいたくない！」
  - VIP患者さんから「抗がん剤のジェネリックはいやだ」
  - 抗菌剤アレルギー体質の患者から、抗菌剤のジェネリックを使って欲しくないという要望

## 後発医薬品使用促進策の推移について(2)

	薬事承認・診療報酬上の取組	医療保険制度・その他の取組
2012(平成24)年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>処方せん様式の見直し</u>(処方薬ごとの後発医薬品への変更の可否を明示するよう、処方せん様式を変更)</li> <li>・保険薬局の調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算の見直し</li> <li>・保険医療機関における後発医薬品の積極的使用に対する体制の評価</li> <li>・一般名処方加算の導入、一般名処方マスタの公表等により、一般名処方を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後発医薬品の品質確保 →医療関係者向けジェネリック医薬品Q&amp;Aを作成配布</li> </ul>
2013(平成25)年		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二期医療費適正化計画(H25～29年度)</li> <li>・<u>「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」を公表</u> →数量シェアの目標を2018年3月末までに60%以上とする</li> </ul>
2014(平成26)年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険薬局の調剤基本料における<u>後発医薬品調剤体制加算の要件見直し</u>(「後発医薬品のさらなる使用促進のロードマップ」の新指標に基づく評価)</li> <li>・一般名処方が行われた医薬品について、後発医薬品を調剤しなかった場合は、その理由を調剤報酬明細書に記載</li> <li>・<u>DPC制度(急性期入院医療の定額報酬算定制度)</u>において、機能評価係数に後発医薬品指数を新設し、<u>後発医薬品を使用した場合を評価</u></li> <li>・後発医薬品の薬価を新規収載時に6がけに</li> <li>・後発医薬品の既収載品薬価は3グループの統一価格に整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品切替による削減効果額等を保険者が把握するためのシステムが稼働予定(H26.12から順次)</li> </ul>
2015(平成27)年以降		<p>&lt;医療保険制度改革における対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国保における保険者努力支援制度の創設(後発医薬品使用割合等の取組を評価)</li> <li>・医療費適正化計画の見直し(後発医薬品使用割合を指標に追加)</li> <li>・後期高齢者支援金の加算・減算制度の見直し(後発医薬品使用割合を指標に追加)</li> </ul>

**DPC後発医薬品指数導入**

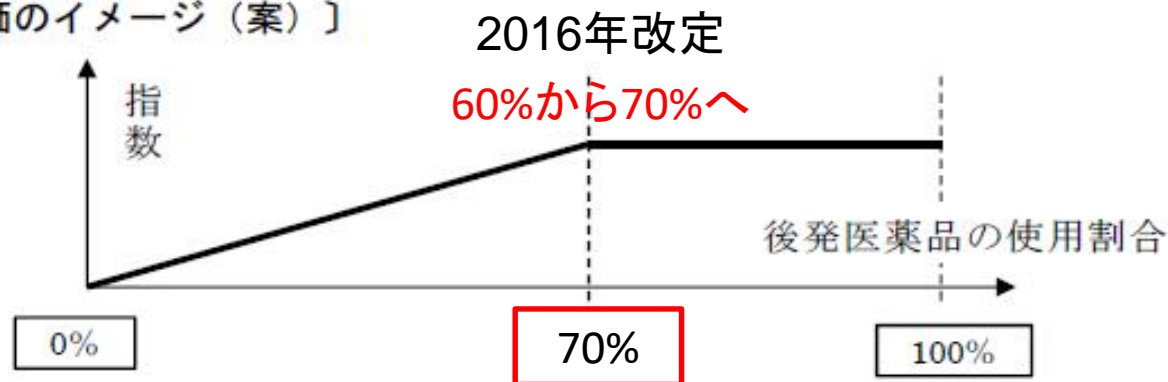


# 後発医薬品指数

## ⑦ 後発医薬品指数

平成28年度診療報酬改定においては、(これまでの60%を)70%を評価上限とすることとしてはどうか。また、後発医薬品の使用割合の目標値が見直された場合には、適宜評価上限の検討を行うこととしてはどうか。  
(2015年10月14日中医協)

〔評価のイメージ (案)〕



# 三田病院でDPC指数導入で ジェネリック医薬品への置き換え②



内服・外用薬の一斉置き換え(2016年)

先発品	後発品	先発品	後発品
リピトール錠	アトルバスタチン錠剤(サンド)	カソデックス	ビカルタミド錠(NH)
アリセプトD錠	ドネペジル塩酸塩OD錠剤(サンド)	パリエット	ラベプラゾールNa錠(トーワ)
アンプラーク錠	サルボグレラート塩酸塩錠(F)	アムロジンOD錠	アムロジピンOD錠(トーワ)
キサラン	ラタノプロスト点眼液(わかもと)	アレグラ錠	フェキソフェナジン塩酸塩錠(トーワ)
ビソルボン吸入薬	プロムヘキシン塩酸塩吸入液(タイヨー)	ベイスンOD錠	ボグリボースOD錠(トーワ)
ニューロタン錠	ロサルタンカリウム錠(サンド)	メバロチン錠	プラバスタチンNa錠(トーワ)
オノンカプセル	プランルカストカプセル(サワイ)	タケプロンOD錠	ランソプラゾールOD錠(トーワ)



先発品	後発品	先発品	後発品
ムコソルバン錠	アンプロキシール塩酸錠(トーフ)	アダラート錠	ニフェジピンCR錠(トーフ)
ロキソニン錠	ロキソプロフェンNa錠(トーフ)	ムコダイン錠	カルボシステイン錠(トーフ)
メインテート錠	ビソプロロールフマル酸塩酸錠(トーフ)	サアミオン錠	ニセルゴリン錠(トーフ)
アマリール錠	グリメピリド錠(トーフ)	プロレナール錠	リマルモン錠
セルベックスカプセル	テプレノンカプセル(トーフ)	シノベール錠	シベンポリンコハク酸塩錠(トーフ)
シグマート錠	ニコランマート錠(トーフ)	ラキソベロン内服液	チャルドール内服液
小児用ムコソルバンシロップ	アンプロキシール塩酸塩シロップ小児用(トーフ)	ラキソベロン錠	コンスーベン錠
カルデナリン錠	ドキサゾシン錠8トーフ)	イソンジンゲル	ネオヨジンゲル

先発品	後発品	先発品	後発品
イソジンガーグル液	イオダインガーグル液	デパケンシロップ	バレリンシロップ
ネオラール	シクロスポリンカプセル(BMD)	ガスマチン錠	モサプリドクエン酸錠(トーワ)
キネダックス錠剤	エパルレスタット錠剤(F)	ガスターD錠	ファモチジンOD錠(トーワ)
フェロミア錠	フェロチーム錠	レンドルミン錠	プロチゾラムOD錠(JG)
フロモックス錠	セフカペンピボキシ ル塩酸塩錠	アルロイドG内容液	アルグレイン内用液
クラリス錠	クラリスロマイシン錠(トーワ)	ザイロリック錠	アロシトール錠
ハルナールD錠	タムスロシン塩酸塩OD錠(トーワ)	マイスリー錠	ソルビデム酒石酸塩錠(トーワ)
レニベース錠	エナラプリルマレイン酸塩錠(トーワ)	ユーパスタコーワ軟膏	イソジンシュガーパスタ軟膏
アンカロン錠	アミオダロン塩酸塩		

# 国際医療福祉大学グループ でもジェネリック医薬品への 置き換えに現場医師が抵抗



国際医療福祉大学三田病院



# 医師からの意見

- クラビット点眼液(眼科)
  - 先発品はディンプルボトル(高齢者にやさしい)
  - 後発品には不純物が多い、添加剤が異なる
  - 後発品は臨床試験がなされていない
- ムコダインDS(小児科)
  - 後発品にすることで、配合変化や、味の変化がある。
  - クラリスロマイシンと同時投与すると苦味が増加してコンプライアンスの低下が心配
- バクタ配合錠、アレジオン錠、クラリス錠小児用(小児科)
  - 東京都は15歳まで小児は無料のため、母親は先発品を要望する意識が高い
- ユニコール(内科)
  - 高血圧ばかりでなく異型狭心症の患者に用いるため



# 2018年診療報酬・調剤報酬改定 薬価改定とジェネリック医薬品

- 診療報酬・調剤報酬改定
  - ①一般名処方
  - ②後発医薬品調剤体制加算の見直し
  - ③後発品調剤シェア低い薬局の調剤基本料減算
  - ④DPC後発医薬品係数の見直し
- 薬価改定
  - ⑤後発医薬品薬価
  - ⑥オーソライズドジェネリック薬価
  - ⑦長期収載品薬価

# ① 一般名処方加算

一般名処方加算について、一般名による処方が後発医薬品の使用促進に一定の効果があるとの調査結果等を踏まえ、より一般名による処方が推進されるよう、評価を見直す。

## 第2 具体的な内容

後発医薬品の使用推進の観点から、一般名処方の推進を図るため、一般名処方加算を見直す。

現行		改定案	
【処方箋料】		【処方箋料】	
イ	一般名処方加算 1 3点	イ	一般名処方加算 1 <u>6点</u>
ロ	一般名処方加算 2 2点	ロ	一般名処方加算 2 <u>4点</u>



## 一般名処方加算の見直し

改定前

一般名処方加算1 3点

後発医薬品が存在する全ての医薬品(2品目以上の場合に限る。)が一般名処方されている場合

一般名処方加算2 2点

1品目でも一般名処方された医薬品が含まれている場合

改定後

一般名処方加算1 6点

後発医薬品が存在する全ての医薬品(2品目以上の場合に限る。)が一般名処方されている場合

一般名処方加算2 4点

1品目でも一般名処方された医薬品が含まれている場合

後発医薬品の使用推進の観点から、一般名処方の推進を図るため、一般名処方加算を見直す。

# でも、一般名処方になると・・・

咳止め  
が欲しい  
のですが・・・

デキストロメトルフ  
アン臭化水素酸  
塩水和物を  
出しておきますね



## ②後発医薬品調剤体制加算の見直し

- 80%目標へ
  - 現行では65%、75%の2段階
  - 後発品80%目標を見据え、新たに最も高い点数を新設
    - 75%以上で18点
    - 80%以上で22点
    - 85%以上で26点

### ③後発品調剤シェアの低い 薬局の調剤基本料減算

- 後発品の数量シェアが20%以下の場合  
—調剤基本料の2点減算
- 18年10月から適用
- 基準調剤加算を廃止して新設された「地域支援体制加算」でも後発医薬品が要件に



## 薬局における後発医薬品の使用促進

- 後発医薬品調剤体制加算について、後発品の調剤数量割合の基準を引き上げ、調剤数量に応じた評価に見直す。

現行		改定後		
調剤数量割合	65%以上	18点	75%以上	18点
	75%以上	22点	80%以上	22点
			85%以上	26点

- 後発医薬品の調剤数量割合が著しく低い薬局に対する調剤基本料の減算規定を設ける。

**(新)後発医薬品の数量シェアが著しく低い薬局の調剤基本料の減算(20%以下) 2点減算**

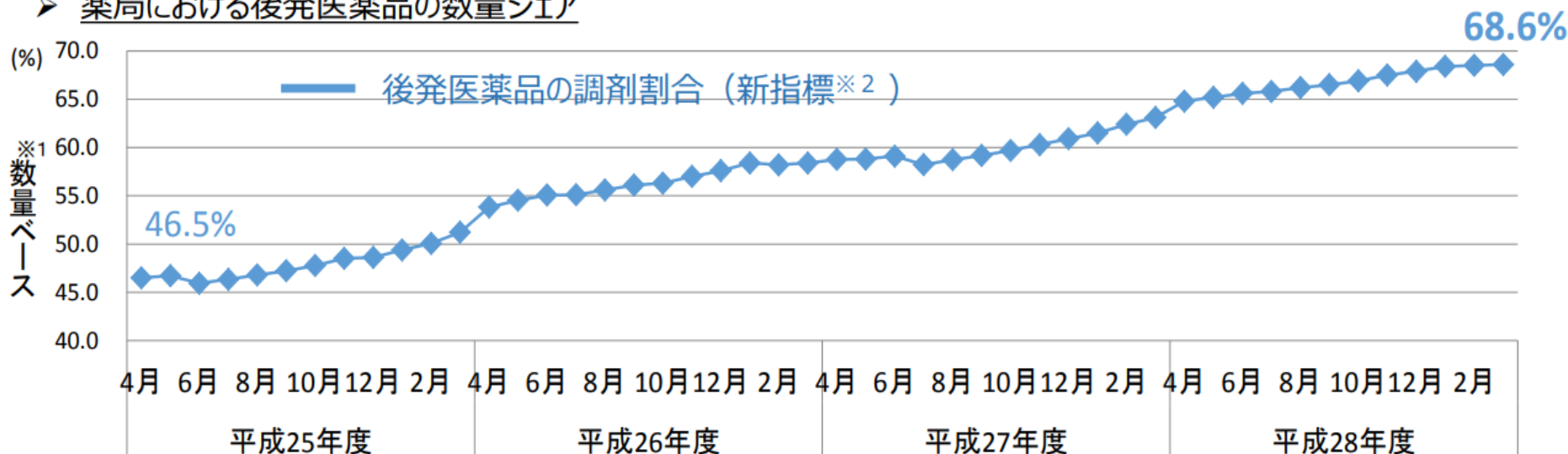
処方箋受付回数が1月に600回を超える保険薬局は地方厚生局への報告が必要(年1回)

ただし、以下の場合は含まない。

- ① 処方箋の受付回数が1月に600回以下の保険薬局
- ② 当該保険薬局における処方箋受付状況を踏まえ、やむを得ない場合

直近1ヶ月の処方箋受付回数のうち先発用医薬品変更不可のある処方箋の受付回数が5割以上

- 薬局における後発医薬品の数量シェア



※1:「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

※2:「新指標」=[後発医薬品の数量]/([後発医薬品のある先発医薬品の数量]+[後発医薬品の数量])(「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」で定められた目標に用いた指標)。

# パート2

## ジェネリック医薬品に対する 医師・薬剤師の不信・不安

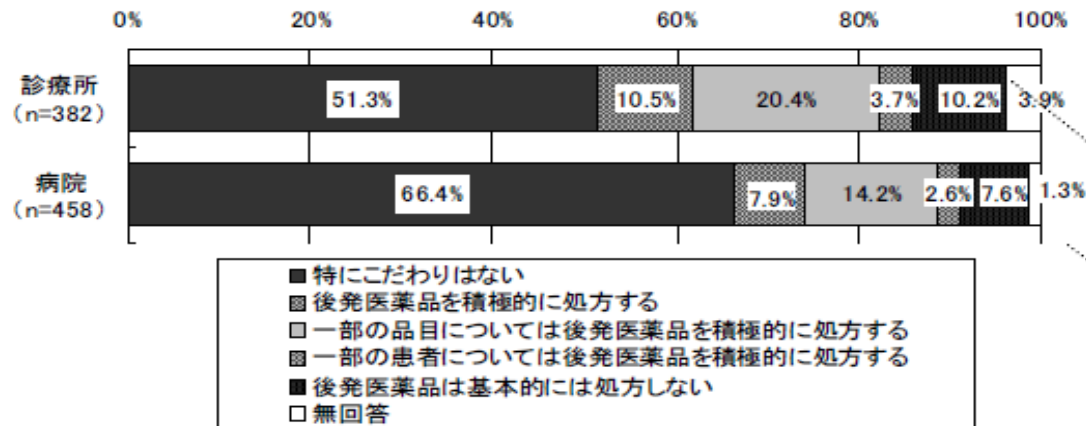


# ジェネリック医薬品に対する 医師・薬剤師・患者の不安・不信

安かろう悪かろうの「ゾロ品」イメージが抜けきらない  
日本のジェネリック医薬品の  
品質が、年々向上していることが周知されていない  
ジェネリック医薬品の正しい理解がなされていない

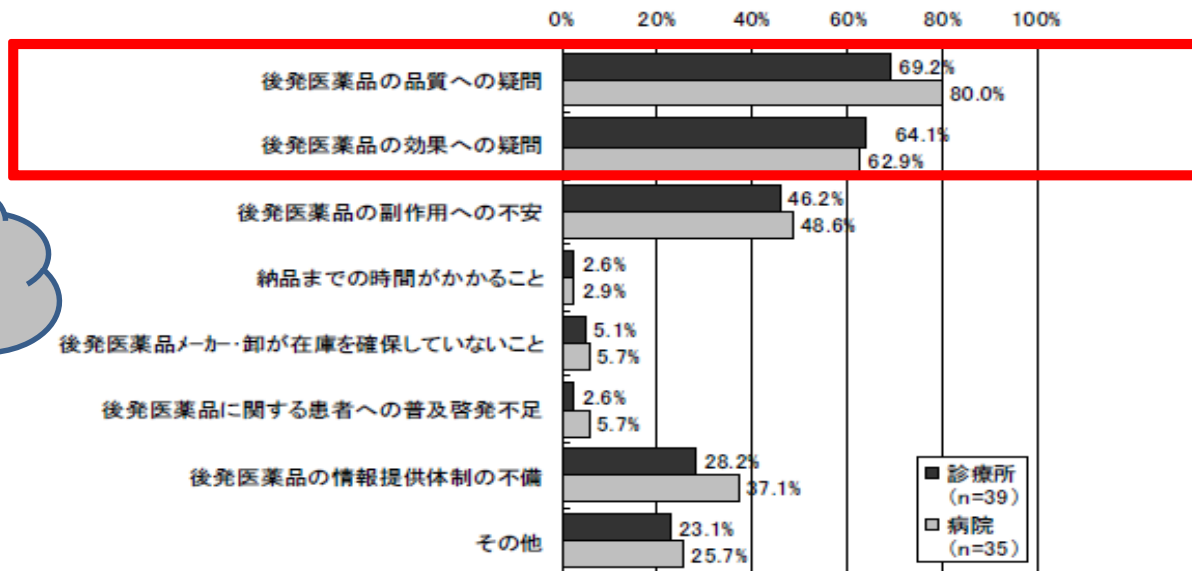


図表 112 外来診療における後発医薬品の処方に関する考え（医師ベース）



(注) 「特にこだわりはない」は一般名処方や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含む。

図表 113 外来診療において後発医薬品を基本的には処方しない理由  
 (「後発医薬品は基本的には処方しない」と回答した医師、複数回答、医師ベース)

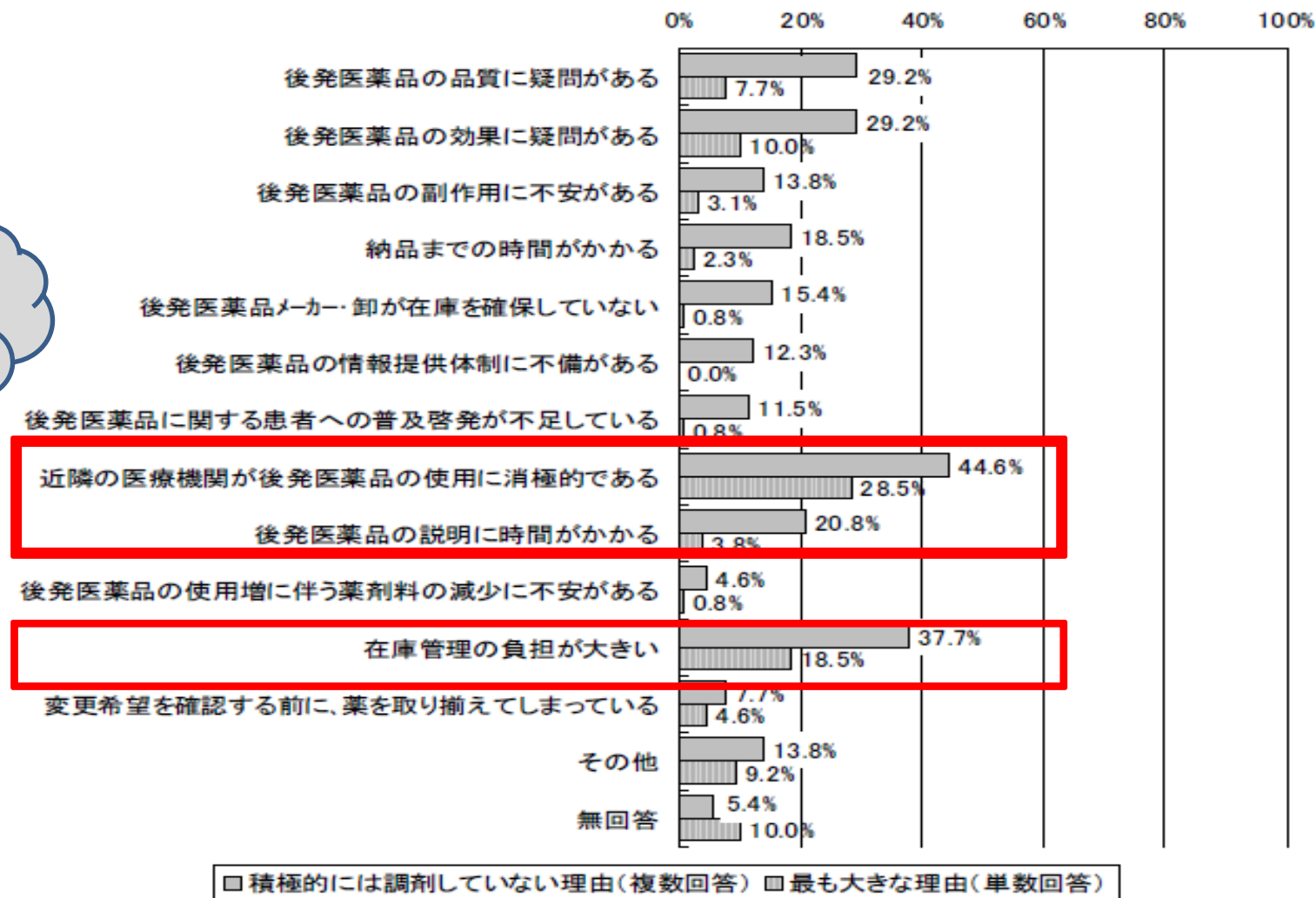


医師の不安、不信



図表 34 あまり積極的には取り組んでいない理由（「後発医薬品の説明・調剤にあまり積極的には取り組んでいない」と回答した薬局、n=130）

薬剤師  
の疑問  
課題



(注)「その他」の内容として、「短期処方のため」(同旨含め 2 件)、「処方医師が後発医薬品を選択」(同旨含め 2 件)、「患者が不安を感じている」(同旨含め 2 件)等が挙げられた。

平成24年度診療報酬結果検証に係る特別調査

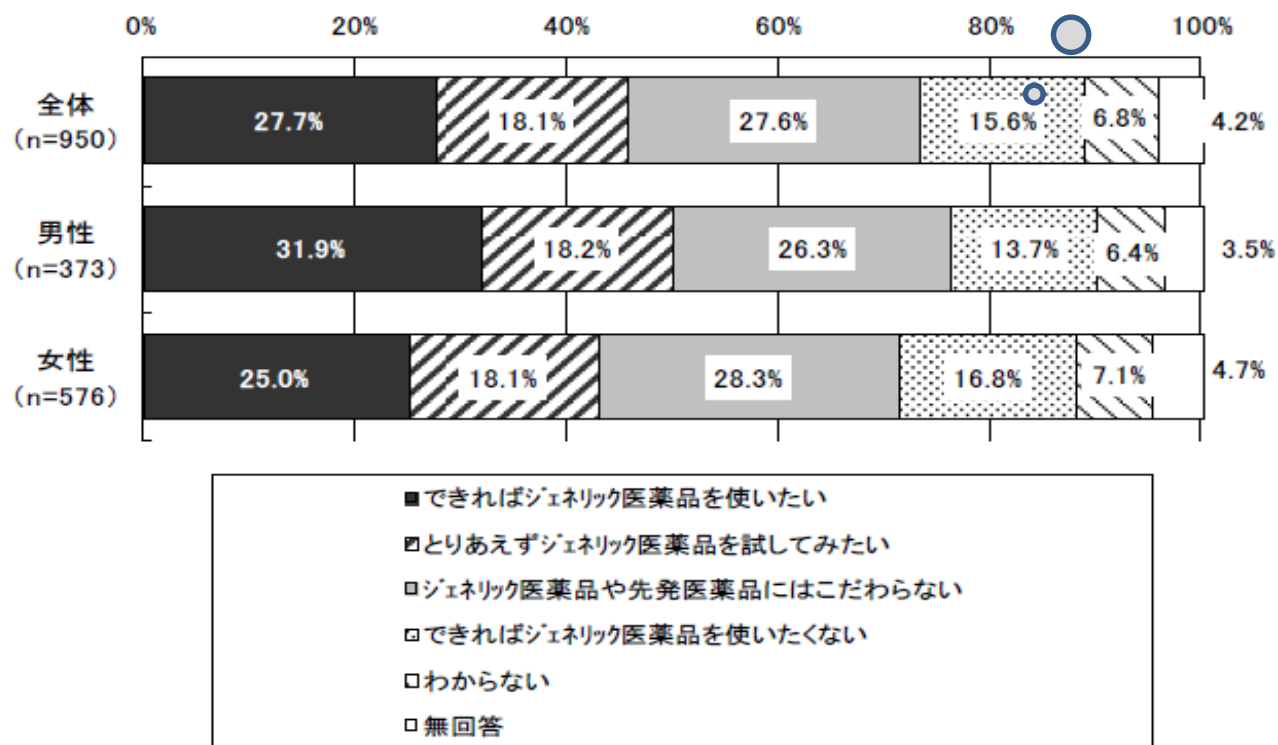
(4) ジェネリック使用に関する経験・意向等

①ジェネリック医薬品に関する使用意向等

1) ジェネリック医薬品の使用に関する考え

患者の意向  
「ジェネリックを  
使いたくない」  
女性に多い

図表 175 ジェネリック医薬品の使用に関する考え (男女別)



(注)「全体」には、性別について無回答の1人が含まれる。

# ちなみに私はバリバリの ジェネリック派



国際医療福祉大学三田病院

日本調剤三田薬局でアムロジピンとロサルタンのジェネリックを調剤してもらっています。



# 専門医の不信・不安

実は、ジェネリック医薬品に対する不信は専門医にも強い

高血圧治療  
ガイドライン  
に、なぜジェ  
ネリック医薬  
品が入って  
いない？



ジェネリックは  
臨床試験をして  
いないのでエビ  
デンスがないか  
らだ！

武藤

桑島巖先生

臨床研究適正評価教育機構(J-CLEAR)理事長



# なぜ日本の専門医は ジェネリック医薬品に対して 不信・不安を持つのか？

以下のようなジェネリック医薬品の品質に対する懸念からその使用率が低いのではないか？

- 先発医薬品と生物学的同等性の検証に疑問があり、例えば、ジェネリック医薬品に切替えると、異なった血中濃度推移を示すのではないか？
- 生物学的同等性(BE)試験は健常人を対象とした単回経口投与試験であり、長期投与の検証がなされていない。長期投与の患者でもジェネリック医薬品は先発医薬品と血中濃度推移と同等であるのか？
- 原薬・製剤の品質に問題があるのではないか？

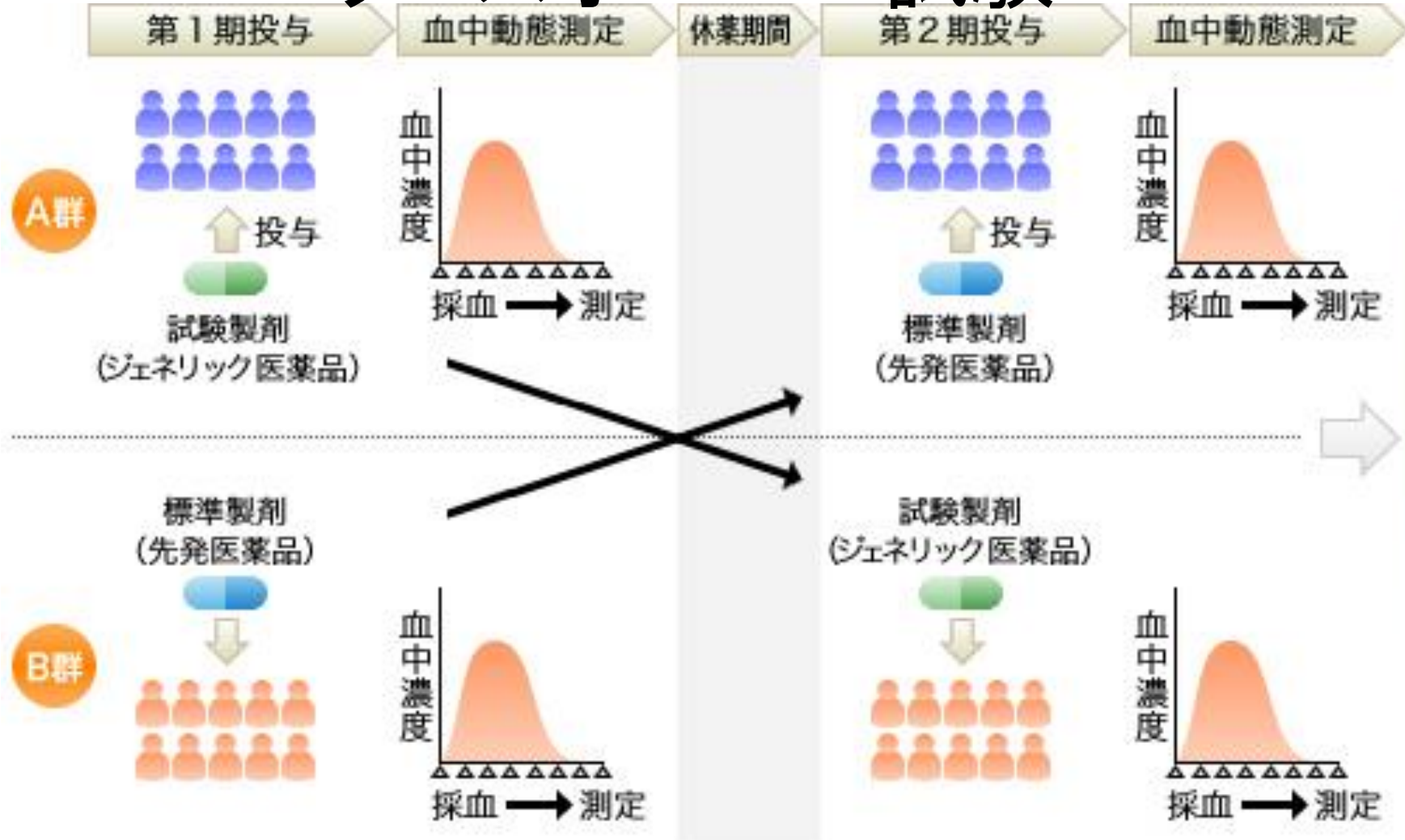
# ジェネリック医薬品の 承認申請に必要な3つの試験

- 規格及び試験方法
  - 1錠中の含有量の規格や有効成分の確認試験法を規定
  - 溶出試験
- 加速試験
  - 安定性試験
  - 40°C、湿度(75%RH)で6ヶ月保存→3年間の安定性の担保
- 生物学的同等性試験
  - 血中濃度の比較(C<sub>max</sub>、AUC)
  - 溶出試験→オレンジブック

臨床試験は省略することができる

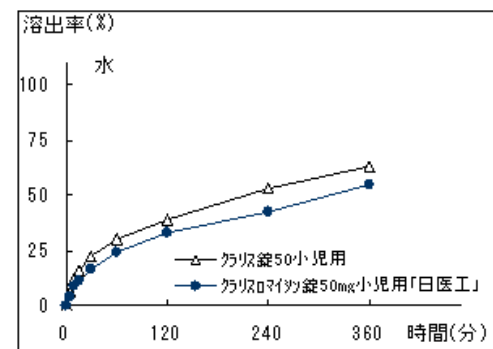
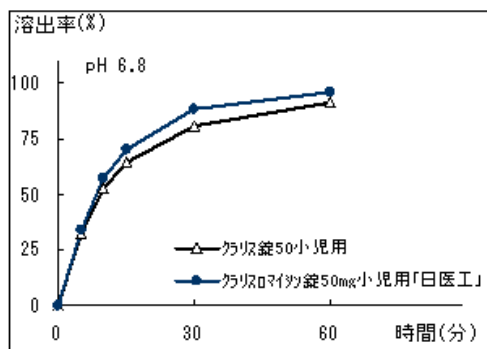
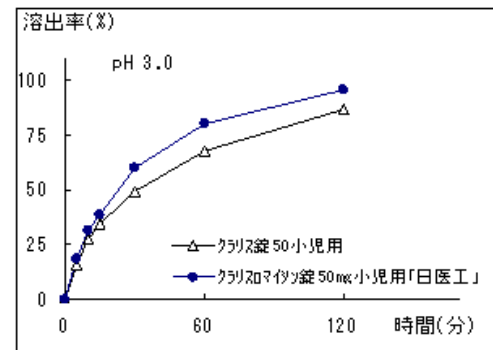
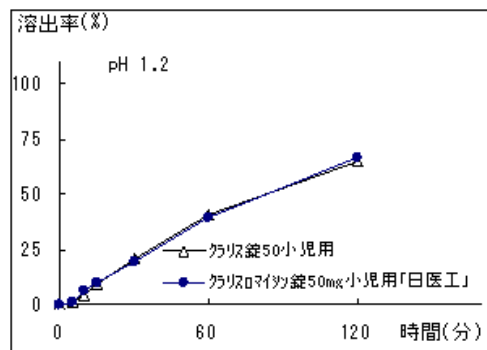
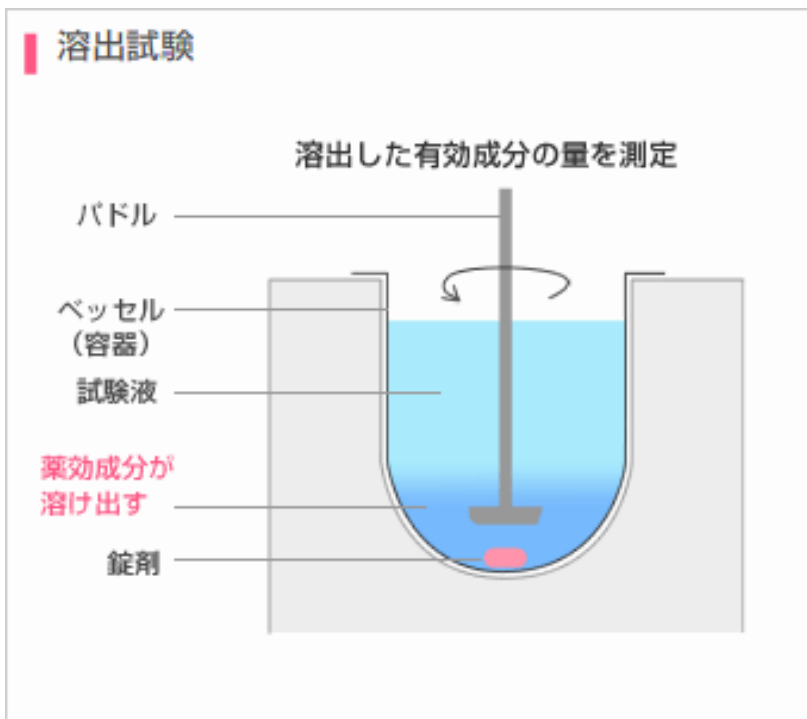
# 生物学的同等性試験(健康人)

## クロスオーバー試験



生物学的同等性の評価

# 溶出試験



クラリスロマイシンの溶出試験

# 承認方法に対する不信と誤解

ジェネリック医薬品では  
臨床試験が省略されている



かつては後発品も臨床試験を  
行っていた！

臨床上の有効性、安全性の  
同等性を確認する方法

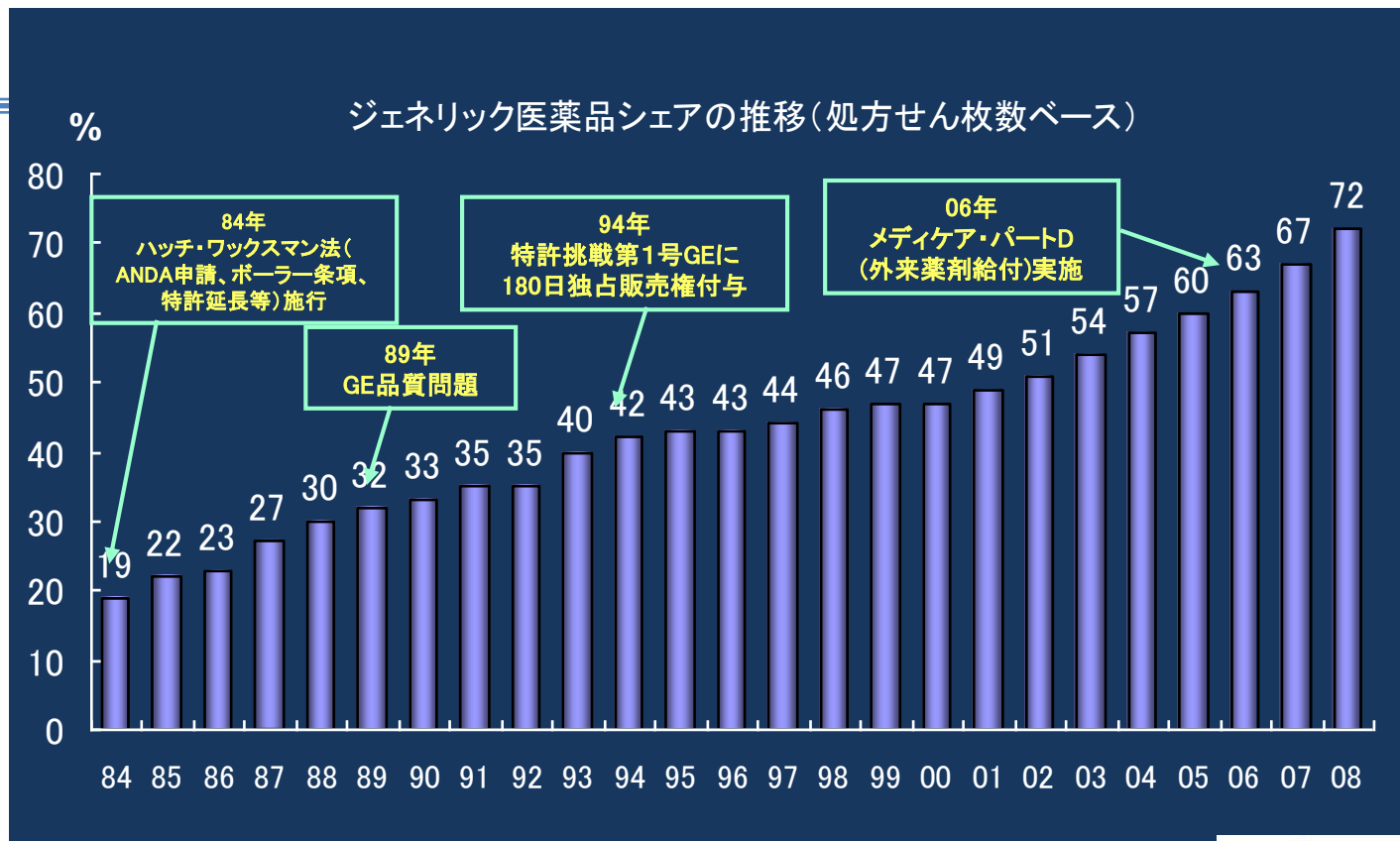


# 日米ジェネリック医薬品シンポジウム (米国大使館 2009年12月)



米国マイラン、フェザー社長、コーリー会長 佐藤社長

# 米国のジェネリック医薬品普及推移



出典：アメリカジェネリック医薬品協会 Annual Report 2009

IMS Health, National Sales Perspectives TM, Nov 2008 (GE+ブランドドGE)

(2008年：Moving Annual Total, Nov. 2008)



1984年ハッチ・ワックスマン法以前は後発品も臨床試験を行っていた

# ジェネリック医薬品の品質と価格

- 1972年、エドワード・ケネディを委員長とする「ジェネリック医薬品の品質と価格」に関する公聴会
  - ジェネリック医薬品の品質についての大論争
- ハッチ・ワックスマン法
  - ジェネリック医薬品の簡易申請と先発品の特許期間の延長

- エドワード・ケネディ



米国でもジェネリック医薬品に  
対する専門医の不信感は強かった





# アミオダロン論文の批判的吟味



アミオダロン錠

# ジェネリック医薬品に否定的な論文

## **Generic Antiarrhythmics Are Not Therapeutically Equivalent for the Treatment of Tachyarrhythmias\***

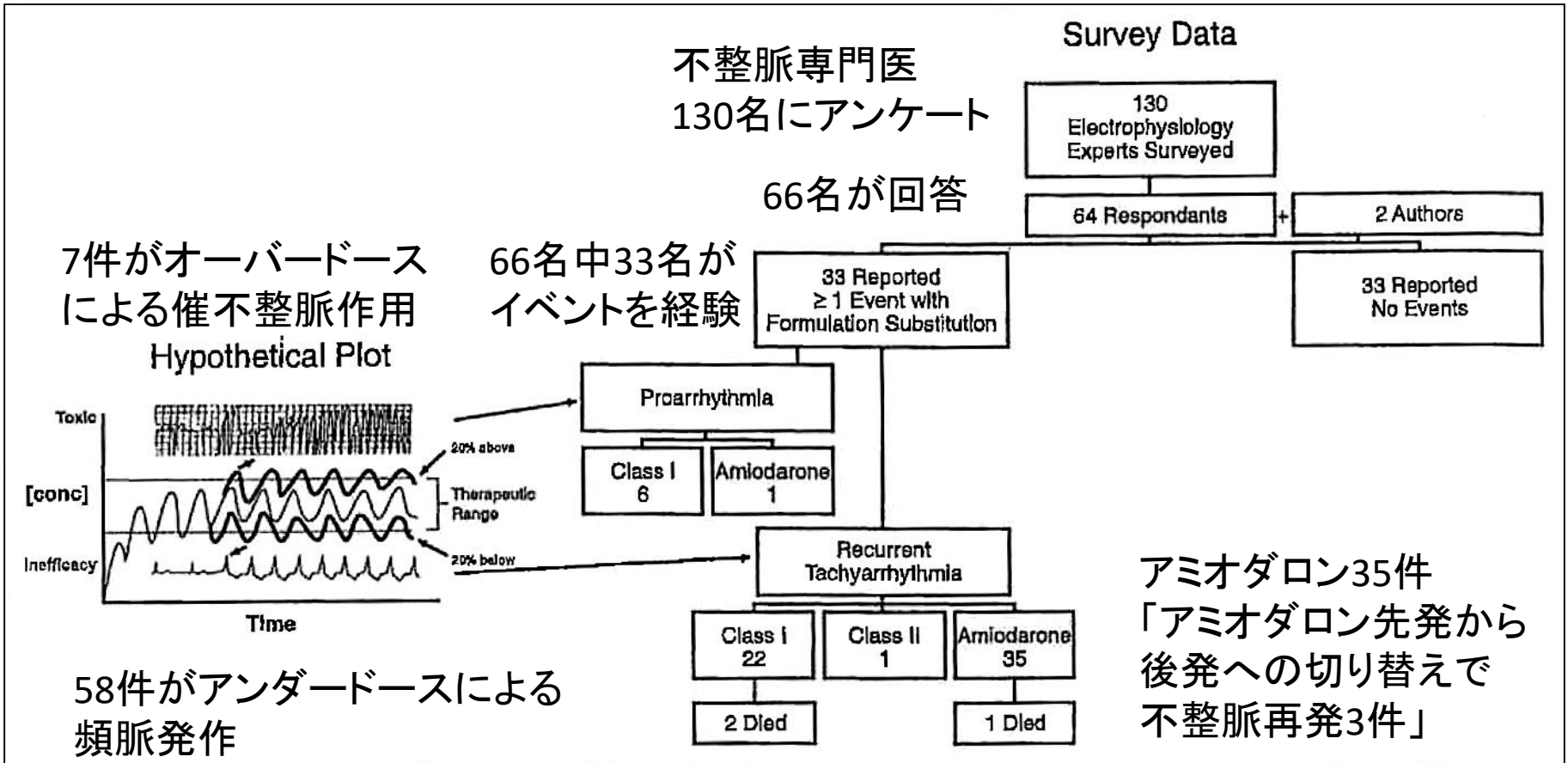
James A. Reiffel, MD, and Peter R. Kowey, MD

**A**ntiarrhythmic drugs (AAD) have been the mainstay of arrhythmia therapy. For serious arrhythmias, AAD failure may result in death. If AAD levels fall below the minimum effective concentration, arrhythmias can recur.<sup>1-4</sup> Conversely, proarrhythmic risk increases as drug effect increases. The therapeutic window represents drug concentrations above the minimum effective concentration but below those that result in serious adverse effects. For some drugs/some clinical settings, the therapeutic window may be quite wide, in others, quite narrow (narrow therapeutic index [NTI]).<sup>5</sup> Thus, when NTI drugs are used, fluctuations in drug levels<sup>1-3</sup> may have adverse consequenc-

metoprolol, and 32 with a change in amiodarone formulation (virtually all being a switch from Cordarone to Pacerone). Among these 54 recurrences, there were 3 deaths associated with the FS (ventricular fibrillation with quinidine, VT with procainamide, VT with amiodarone). More may have been seen in the absence of implantable cardioverter defibrillator (ICD) backup. Five recurrences were verified by rechallenge studies; 2 were written up in a published abstract,<sup>7</sup> at least 3 with amiodarone were reported to the U.S. Food and Drug Administration, and several were verified with serum levels (Figure 2).

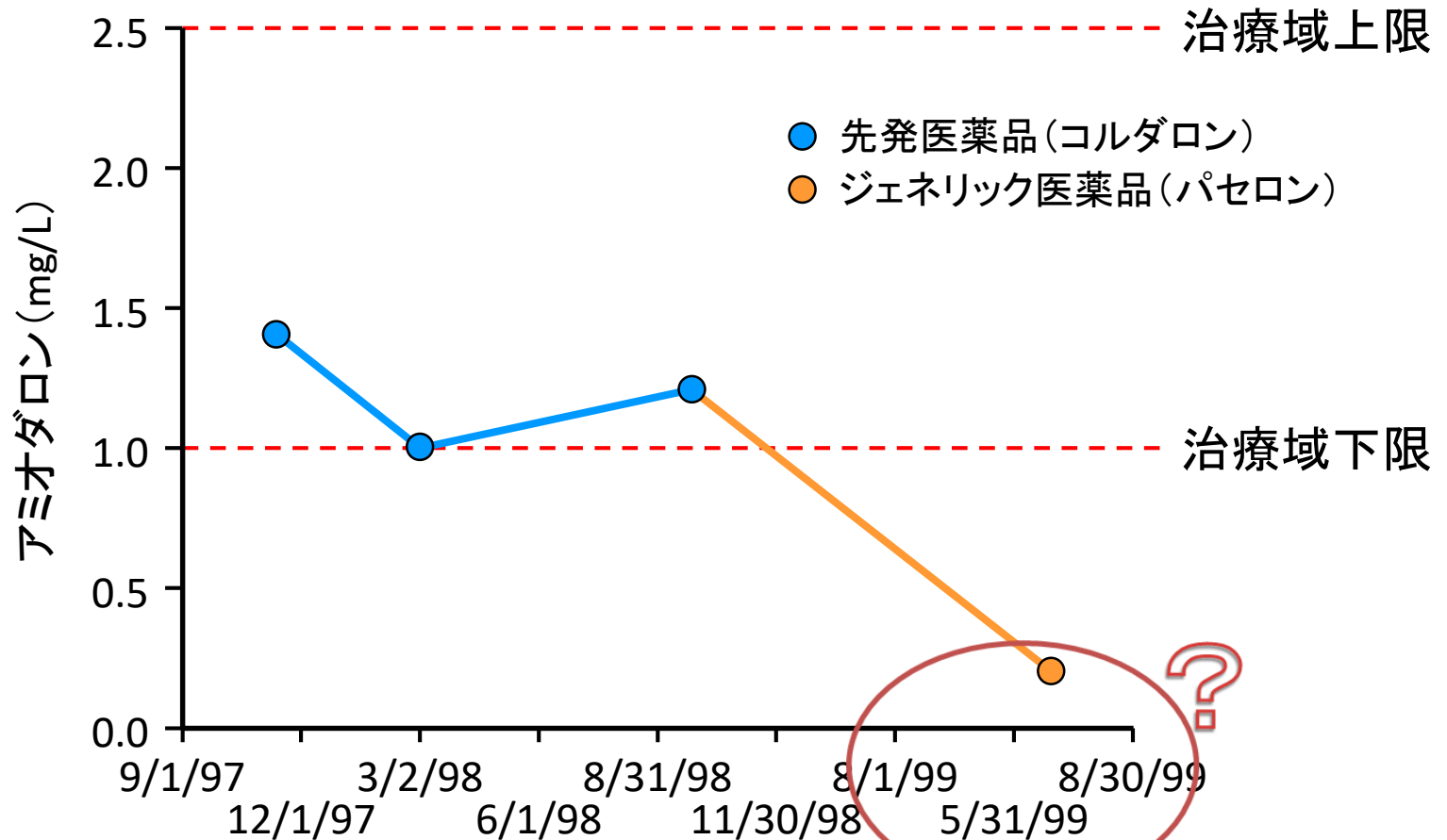
Additionally, there were 2 definite and 5 probable

# 不整脈専門医のアンケート集計結果



A hypothetical time versus concentration plot and diagram of the response to the survey. Serum level of the antiarrhythmic drug is on the y-axis, and time on the x-axis. The drug is started orally at time zero, and is dosed every half-life. The thin line indicates the levels attained with the initiator drug. Darker lines indicate the levels that could be seen with formulation substitution, under Food and Drug Administration bioequivalence standards. The electrocardiographic tracings of recurrent ventricular tachycardia (below) and polymorphic torsades de pointes (above) indicate the possible results of excursions of the serum concentration (conc) below or above (respectively) the therapeutic range. The survey responses on the right indicate the number of such responses reported.

# 1 症例の呈示



A representative case showing serum amiodarone concentration before and after substitution of Pacerone for Cordarone in a 28-year-old patient with ventricular tachycardia S/P repair of Tetralogy of Fallot. This case was provided by Dr. Gerry Naccarelli. Courtesy G.N./HMC.

# ジェネリック医薬品に肯定的な論文

## Cardiology

---

### Comparison of Plasma Concentrations for Two Amiodarone Products

Shari C Sauro, Douglas D DeCarolis, Gordon L Pierpont, and Charles C Gornick

---

**BACKGROUND:** A generic formulation of amiodarone was recently approved by the Food and Drug Administration based on single-dose equivalence data. Because amiodarone has complex pharmacokinetic properties, a narrow therapeutic range, and a significant adverse effect profile, concern about equivalency persists.

**OBJECTIVE:** To compare steady-state plasma concentrations of the brand-name reference product Cordarone with the AB-rated generic formulation, Pacerone, in patients exposed to both products.

**METHODS:** A retrospective analysis was performed at the Minneapolis Veterans Affairs Medical Center on 138 patients who were taking a stable dose of amiodarone before and after an amiodarone generic product substitution.

**RESULTS:** Seventy-seven patients had steady-state plasma concentrations documented for each product at the same dose. The mean steady-state plasma concentrations of amiodarone were not significantly different for Cordarone compared with Pacerone ( $1.07 \pm 0.48$  vs.  $1.19 \pm 0.66$   $\mu\text{g/mL}$ , respectively); similarly, the concentrations of the active metabolite (desethylamiodarone) did not differ ( $0.95 \pm 0.30$  vs.  $0.96 \pm 0.49$   $\mu\text{g/mL}$ , respectively). However, the variability in plasma drug concentrations between products was increased as compared to variability within each product.

**CONCLUSIONS:** This study indicates that comparable steady-state concentrations can be achieved with a change in formulation from Cordarone to Pacerone. However, individual responses vary, suggesting that monitoring of plasma concentrations is prudent 1–3 months after any change from one product to another.

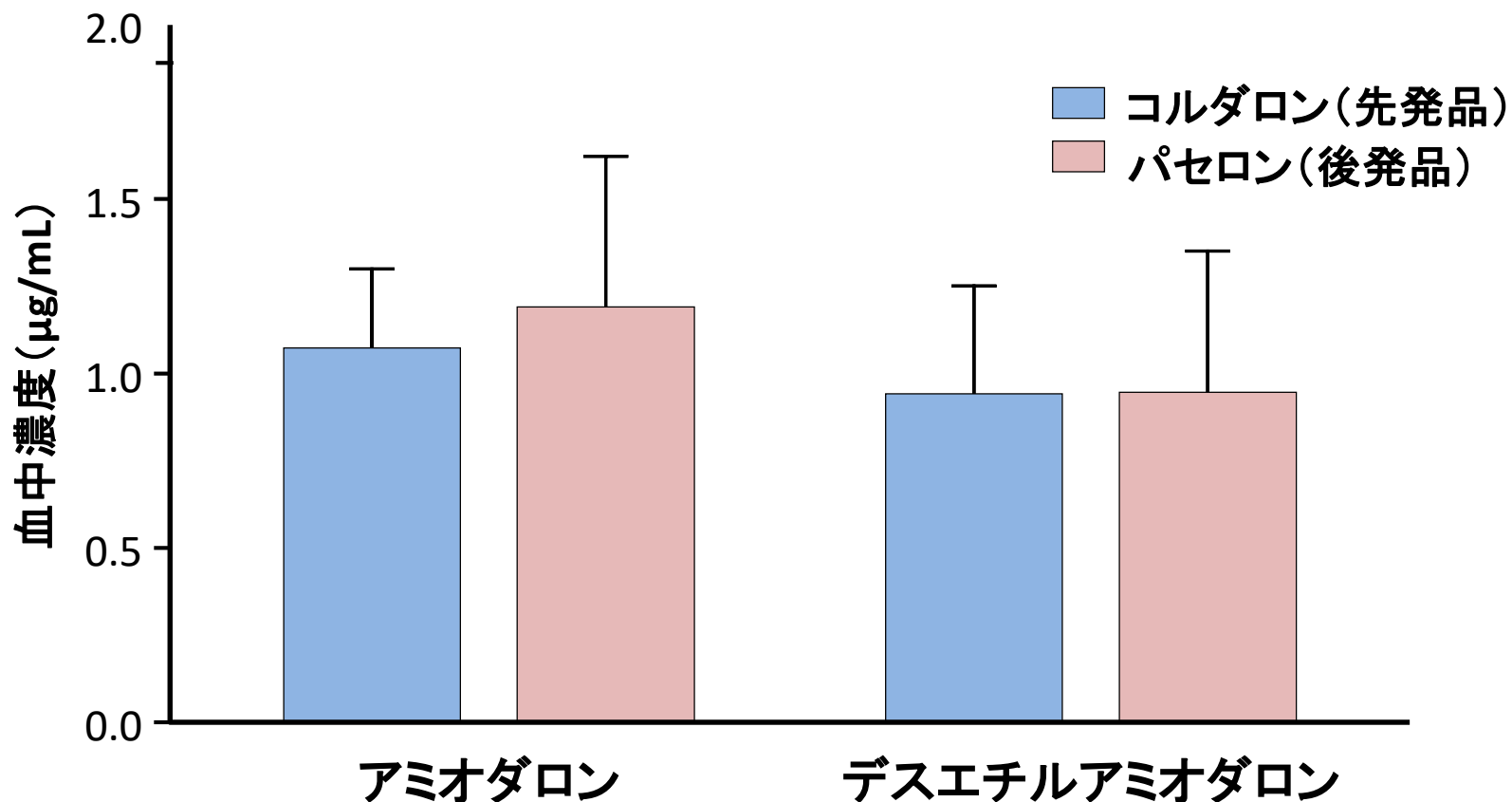
**KEY WORDS:** amiodarone, anti-arrhythmic agents, arrhythmia.

*Ann Pharmacother* 2002;36:1682-5.

---



# アミオダロンの先発品・ジェネリック医薬品の 血中濃度で有意差なし



77名の血中濃度(アミオダロン、デスエチルアミオダロン)は、  
先発品、後発品間でも統計学的有意差なし。

# Clinical Equivalence of Generic and Brand-Name Drugs Used in Cardiovascular Disease

## A Systematic Review and Meta-analysis

JAMA Dec. 3, 2008  
Vol300 No21

Aaron S. Kesselheim, MD, JD, MPH

Alexander S. Misono, BA

Joy L. Lee, BA

Margaret R. Stedman, MPH

M. Alan Brookhart, PhD

Niteesh K. Choudhry, MD, PhD

William H. Shrank, MD, MSHS

**T**HE PROBLEM OF RISING PRESCRIPTION drug costs has emerged as a critical policy issue, straining the budgets of patients and public/private insurers<sup>1</sup> and directly contributing to adverse health outcomes by reducing adherence to important medications.<sup>2,3</sup> The primary drivers of elevated drug costs are brand-name drugs, which are sold at high prices during a period of patent protection and market exclusivity after approval by the Food and Drug Administration (FDA).<sup>4</sup> To control spending, many payers and providers have encouraged substitution of inexpensive bioequivalent generic versions of these drugs, which can legally be marketed by multiple manufacturers after the

**Context** Use of generic drugs, which are bioequivalent to brand-name drugs, can help contain prescription drug spending. However, there is concern among patients and physicians that brand-name drugs may be clinically superior to generic drugs.

**Objectives** To summarize clinical evidence comparing generic and brand-name drugs used in cardiovascular disease and to assess the perspectives of editorialists on this issue.

**Data Sources** Systematic searches of peer-reviewed publications in MEDLINE, EMBASE, and International Pharmaceutical Abstracts from January 1984 to August 2008.

**Study Selection** Studies compared generic and brand-name cardiovascular drugs

## ジェネリック医薬品と先発品の臨床的同等性に関するメタ解析論文

1984年から2008年までに発表された循環器薬の先発品とジェネリック医薬品に関する47論文(そのうち38論文がランダム化比較試験を行っていた)についてメタ分析を行っている。

対象薬剤:βブロッカー、利尿剤、Ca拮抗剤、抗血小板凝固剤、ACE阻害剤、スタチン、ワーファリン



# パート3

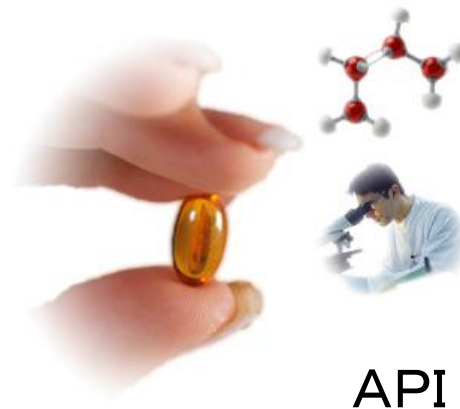
## 原薬に対する不信・不安



CPhI

厚生労働省医政局経済課委託事業  
平成24年度ジェネリック医薬品の信頼性向上のための  
評価基準等に関する調査検討事業報告書

# 原薬アンケート調査



API



# アンケート調査

- 日本ジェネリック製薬協会(JGA)加盟41社、製造販売製造業者199社
- 有効回答数 158社(79.4%)
  - 内資系87.3%、外資系10.8%
- 調査期間
  - 2013年1月24日～3月5日

## 薬価基準に収載されている後発医薬品の原薬調達状況

	金額（出荷ベース） （百万円）		品目数	
		構成割合		構成割合
①診療報酬上の後発医薬品製造販売承認取得品目	631,400	100.0%	7,723	100.0%
②すべての工程を国内で製造する原薬を使用する品目	195,251	30.9%	2,896	37.5%
③中間体を輸入し、国内で一部の反応工程を経る原薬を使用する品目	36,443	5.8%	538	7.0%
④粗製品又は最終品を輸入し、国内で精製又は加工する品目	51,753	8.2%	586	7.6%
⑤輸入した原薬をそのまま使用する品目	288,888	45.8%	3,672	47.5%

(注) 上記①には、他社に製造委託し、販売のみを行っている企業の品目数が含まれている。

図表 11 自社もしくは輸入業者を介して粗製品又は最終品を輸入し国内精製または加工したものの調達国別の状況（平成 23 年度）

	企業数		購入金額（万円）		成分数		
		構成割合		構成割合		構成割合	
合計	255	100.0%	719,377	100.0%	299	100.0%	
アメリカ	12	4.7%	4,672	0.6%	15	5.0%	
カナダ	4	1.6%	6,115	0.9%	3	1.0%	
メキシコ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
イギリス	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
フランス	15	5.9%	2,964	0.4%	13	4.3%	
スイス	4	1.6%	231	0.0%	8	2.7%	
ドイツ	12	4.7%	68,701	9.6%	12	4.0%	
ベルギー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
イタリア	15	5.9%	10,364	1.4%	15	5.0%	
スペイン	3	1.2%	4,081	0.6%	3	1.0%	
ハンガリー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
チェコ	1	0.4%	1	0.0%	1	0.3%	
スロベニア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
イスラエル	4	1.6%	6,133	0.9%	4	1.3%	
中国	104	40.8%	173,638	24.1%	110	36.8%	
韓国	25	9.8%	187,384	26.0%	35	11.7%	
台湾	6	2.4%	10,131	1.4%	9	3.0%	
インド	36	14.1%	215,723	30.0%	50	16.7%	
タイ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
インドネシア	1	0.4%	140	0.0%	2	0.7%	
ベトナム	2	0.8%	844	0.1%	4	1.3%	
その他	アイルランド	1	0.4%	2,171	0.3%	1	0.3%
	オランダ	1	0.4%	1,556	0.2%	1	0.3%
	スウェーデン	1	0.4%	10	0.0%	1	0.3%
	ルーマニア	1	0.4%	1,696	0.2%	1	0.3%
	オーストリア	3	1.2%	1,591	0.2%	3	1.0%
	マレーシア	1	0.4%	1,994	0.3%	1	0.3%
	サウジアラビア	1	0.4%	1,500	0.2%	2	0.7%
	ブラジル	1	0.4%	200	0.0%	3	1.0%
	東南アジア	1	0.4%	150	0.0%	1	0.3%
	ペルー・その他	N.A	0.0%	17,388	2.4%	1	0.3%

（注）企業数、購入金額、成分数の合計欄は、各回答を足し上げた数値である。

## ●PMDA ジェネリック医薬品相談窓口のコラム

「海外の原薬は大丈夫ですか？」という患者さんへの対応



?

ジェネリック医薬品は海外で製造した粗悪な原料でできているのではないですか。

先発医薬品と効き目や安全性が同等であることが証明されたものだけが、ジェネリック医薬品として承認されています。

海外の原薬の製造所に対しても、厳格なチェックが行われています。



**海外原薬に対する不信が強い！**

# 後発品、長期収載品の原薬製造所比較

海外の原薬製造所依存は後発品59.6%、長期収載品55.9%でやや後発品が多い

図表 1- 28 (参考) 製造所の地域別分布 (合計値による構成比)

【後発医薬品メーカー】

	製剤の製造所数 (n=156)		原薬の製造所 (n=167)
		うち、自社及びグループ会社以外の製造所数	
1) 製造所数合計	100.0%	100.0%	100.0%
2) 日本の製造所数合計	86.5%	86.8%	40.4%
3)北海道	0.9%	0.5%	0.2%
4)東北	9.3%	10.0%	2.4%
5)関東信越	17.9%	16.9%	13.2%
6)東海北陸	31.9%	34.4%	10.5%
7)近畿	18.0%	17.8%	8.2%
8)中国	1.5%	1.3%	2.9%
9)四国	3.8%	3.4%	1.6%
10)九州	3.2%	2.6%	1.4%
11) 海外の製造所数合計	13.5%	13.2%	59.6%
12)韓国	3.2%	4.0%	8.3%
13)台湾	1.9%	2.4%	2.1%
14)中国	0.7%	0.7%	13.8%
15)アメリカ合衆国	1.0%	0.9%	1.8%
16)イスラエル	0.1%	0.1%	1.3%
17)イタリア	0.4%	0.5%	7.1%
18)インド	1.6%	1.4%	11.9%
19)オランダ	0.1%	0.2%	0.5%
20)カナダ	0.0%	0.0%	0.3%
21)スイス	0.2%	0.2%	1.2%
22)スペイン	0.4%	0.5%	2.5%
23)チェコ	0.0%	0.0%	0.5%
24)ドイツ	1.1%	0.9%	2.2%
25)ハンガリー	0.0%	0.0%	1.1%
26)フィンランド	0.2%	0.3%	0.4%
27)フランス	0.3%	0.0%	1.6%
28)ポーランド	0.0%	0.0%	0.4%
29)メキシコ	0.0%	0.0%	0.5%
30)その他	2.3%	1.3%	2.1%

図表 1- 29 (参考) 製造所の地域別分布 (合計値による構成比)

【長期収載品メーカー】

	製剤の製造所数 (n=96)		原薬の製造所 (n=96)
		うち、自社及びグループ会社以外の製造所数	
1) 製造所数合計	100.0%	100.0%	100.0%
2) 日本の製造所数合計	79.5%	79.7%	44.1%
3)北海道	0.9%	0.8%	0.2%
4)東北	9.3%	9.7%	3.6%
5)関東信越	20.8%	17.7%	9.5%
6)東海北陸	25.3%	31.8%	14.6%
7)近畿	11.6%	13.3%	7.4%
8)中国	6.9%	1.8%	3.9%
9)四国	3.2%	3.8%	1.7%
10)九州	1.5%	0.8%	3.2%
11) 海外の製造所数合計	20.5%	20.3%	55.9%
12)韓国	0.2%	0.0%	1.5%
13)台湾	0.0%	0.0%	0.7%
14)中国	0.3%	0.0%	8.9%
15)アメリカ合衆国	1.7%	1.3%	4.1%
16)イスラエル	0.0%	0.0%	0.4%
17)イタリア	4.1%	5.4%	5.7%
18)インド	0.2%	0.0%	4.1%
19)オランダ	0.3%	0.3%	0.9%
20)カナダ	0.6%	0.8%	0.4%
21)スイス	0.8%	1.0%	4.0%
22)スペイン	0.6%	0.3%	2.1%
23)チェコ	0.2%	0.3%	0.4%
24)ドイツ	4.5%	4.9%	5.6%
25)ハンガリー	0.0%	0.0%	0.2%
26)フィンランド	0.3%	0.5%	0.4%
27)フランス	2.3%	1.8%	6.6%
28)ポーランド	0.0%	0.0%	0.1%
29)メキシコ	0.0%	0.0%	0.4%
30)その他	4.7%	3.8%	9.4%



# 原藥問題



原藥 (APIs: Active pharmaceutical ingredients)



製劑 (Formulations)

# 韓国企業のGMP違反で後発品企業13社 に厚労省が改善命令 (2013年1月29日)

- ・2012年相次いだ後発医薬品の販売休止問題で、国内後発品メーカーが原薬の製造を委託していた韓国のSSファーマがGMPに違反していた。
- ・厚生労働省は2013年1月29日、原薬の供給を受けていた製造販売元の国内後発品メーカー13社に対し製造管理・品質管理に関する改善命令を出した。
- ・医薬品医療機器総合機構(PMDA)が海外製造所のGMP調査を開始した2004年以降、13社に一斉に改善命令を出すのは初めて。

# バルサルタンの原薬製造過程で 発がん性物質生成

## • バルサルタンの原薬問題

- 中国の製造所「Zhejiang Huahai Pharmaceutical Co.Ltd(以下、Huahai)」で発がん性物質が検出され、欧州で製品回収が始まり世界的な問題となった。
  - N-ニトロソジメチルアミン(NDMA)、N-ニトロソジエチルアミン(NDEA)が原薬製造過程で発生
- 国内でも2018年7月にあすか製薬は、バルサルタン錠「AA」の全ロットを対象に自主回収した。
- 一方で、この問題はバルサルタンにとどまらず、欧米ではインドの「Aurobindo Pharm Ltd.」で製造されたイルベサルタンでもNDEAが検出されたことが公表され、世界的にも調査が進められている。

# ファイザーのアムバロに 発がん性物質

- アムバロ:バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合錠
  - ファイザーは2019年2月8日、アムロバ約76万4千錠を自主回収すると発表した。
  - 回収対象となるのはアムバロ配合錠「ファイザー」のうち、2018年12月3日から2019年1月23日までに出荷された薬品の一部。
  - インド工場で製造されたバルサルタンの原薬に発がん性物質が混入
  - これまでに健康被害の報告はないとしている。

厚労省は原薬の発がん性物質の  
管理ガイドラインICH-M7をサルタ  
ン系医薬品のジェネリックにおい  
ても適用することとした。

管理値「NDMA 0.0959  $\mu\text{g}/\text{日}$ 、  
NDEA 0.0265  $\mu\text{g}/\text{日}$ 」以下に

2018年11月9日通知、医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長、  
医薬安全対策課長、監視指導・麻薬対策課長

# セファゾリン(日医工)供給停止



- 抗菌薬「セファゾリン」が2019年2月より供給停止
- 国内シェア約6割を占める日医工の供給が止まり、再開のめどがたっていないため
- 日医工によると、昨年末以降、原薬がイタリアの会社で製造される際、異物が混入したため
- 中間体の中国産のテトラゾール酢酸(TAA)も関係している

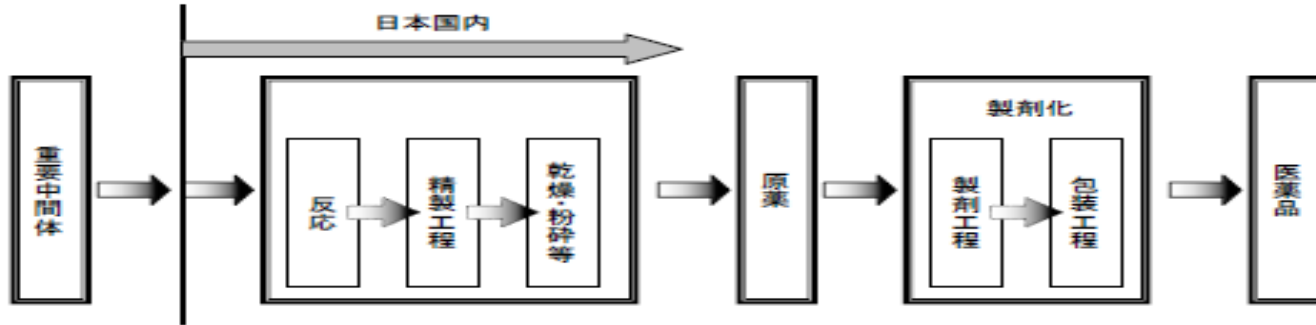


(参考)

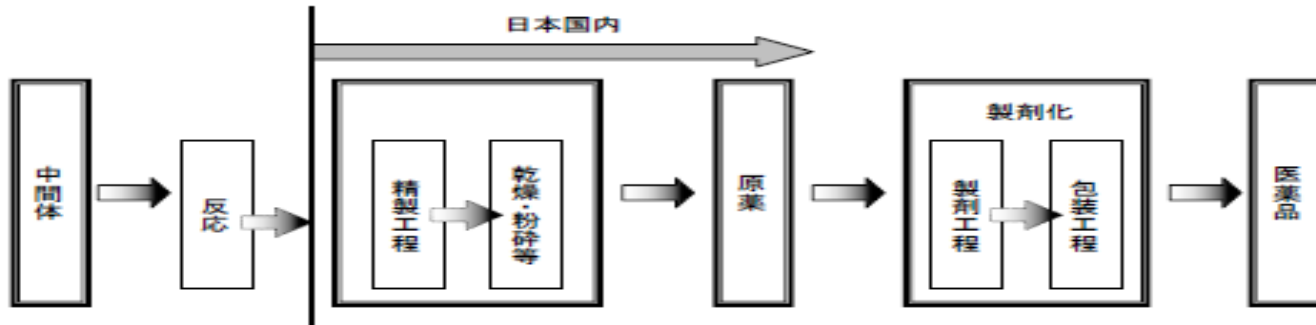
上記図表の「中間体」とは、化学合成薬の場合、原薬合成工程で製造される物質であり、原薬になるまでに分子的な変化をうける物質をいう。ただし、ここでの反応工程とは共有部分結合が形成あるいは切断する反応とし、塩交換反応は含んでいない。

なお、上記図表中の③～⑤の主な製造工程は、次のとおりである。

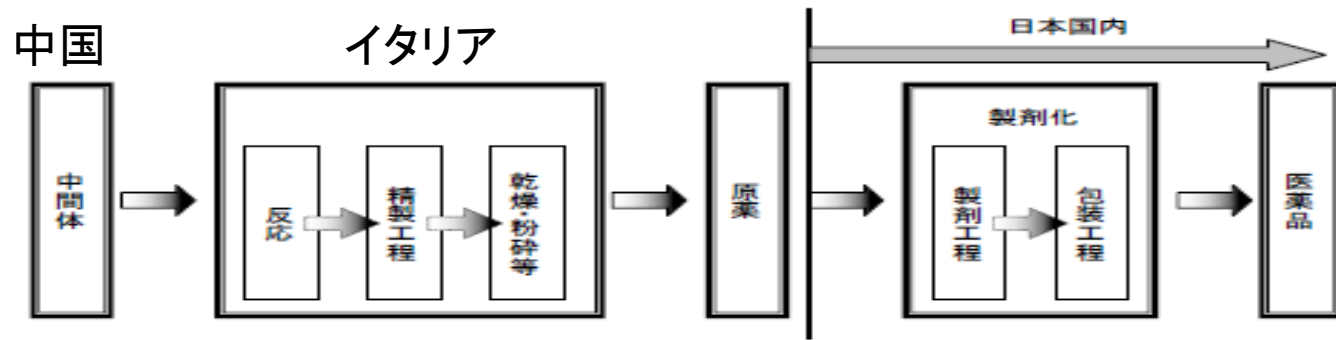
・ ③の場合



・ ④の場合



・ ⑤の場合



# ジェネリック医薬品 品質情報検討会の事例より

# ジェネリック医薬品品質情報検討会

- 趣旨

- ジェネリック医薬品の品質にかかる懸念に関して、学術的な課題となるものを選定し、必要に応じて当該品目に関する試験検査を実施し、その品質の確認を行うこととする。

- 検討事項

- 学会等での発表・研究論文の内容
- (独)医薬品医療機器総合機構の後発品相談窓口寄せられた意見・質問・情報など
- その他、ジェネリック医薬品の品質に関する懸念等

- 構成

- 座長 **奥田 晴宏** (国立医薬品食品衛生研究所所長)

# ジェネリック医薬品品質情報検討会

- 奥田 晴宏 国立医薬品食品衛生研究所所長（座長）
- 長島 公之 （公社）日本医師会常任理事
- 杉山 茂夫 （公社）日本歯科医師会常務理事
- 村松 章伊 （公社）日本薬剤師会常務理事
- 武藤 正樹 （一社）日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会代表理事
- 渡邊 善照 （NPO 法人）ジェネリック医薬品協議会理事長
- 西島 正弘 偽造医薬品等情報センター センター長
- 喜多村 孝幸 （一社）日本脳神経フォーラム理事長
- 緒方 宏泰 明治薬科大学名誉教授
- 檜垣 和孝 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授
- 楠本 正明 京都薬科大学臨床薬学教育研究センター教授
- 四方田 千佳子 神戸薬科大学特任教授
- 守安 貴子 東京都健康安全研究センター薬事環境科学部長

# ジェネリック医薬品品質情報検討会

## 後発医薬品の試験検査等の実施による品質確保

中医協 薬-2-1  
25.7.31

一般国民

医療機関・大学・製薬企業

医師・薬剤師等

主な相談内容、調査試験結果の概要等を  
PMDA及び国衛研HPで公表

後発品の品質に関する懸念

医薬品医療機器総合機構  
相談窓口

学会発表、公表論文

・後発品の信頼に対する懸念を払拭するための、試験検査の実施

・注射剤等の原薬不純物について試験検査  
・研究論文等の収集・評価

国立医薬品食品衛生研究所  
ジェネリック医薬品品質情報検討会

学会等で発表

厚生労働省

ジェネリック医薬品品質情報  
[http://www.info.pmda.go.jp/generic/generic\\_index.html](http://www.info.pmda.go.jp/generic/generic_index.html)

くすり相談窓口  
<http://www.info.pmda.go.jp/kusuri/kusurijyoho.html>

・収集された情報の評価  
・試験対象品目の選定  
・試験結果の評価

・大学、医師会、薬剤師会、企業等10人程度で構成

地方衛生研究所

試験の実施

科学的な分析、試験調査、評価 → 信頼の基盤づくり

# ジェネリック医薬品品質情報検討会

<http://www.nihs.go.jp/drug/ecqaged.html>

 クリックして下さい

会議名	開催日	掲載案件名
第1回	平成20年 7月10日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第2回	平成20年12月17日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第3回	平成21年 7月 2日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第4回	平成22年 1月14日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第5回	平成22年 9月15日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第6回	平成23年 2月 9日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第7回	平成23年 9月28日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第8回	平成24年 2月22日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第9回	平成24年 9月26日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第10回	平成25年 2月25日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第11回	平成25年10月17日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第12回	平成26年 3月 5日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第13回	平成26年 9月 3日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>
第14回	平成27年 2月23日	<a href="#">議事概要 および 会議資料</a>

現在まで10年間、22回開催しチェックを行っている



# グリクラジド錠20mg

第7回ジェネリック医薬品品質情報検討会

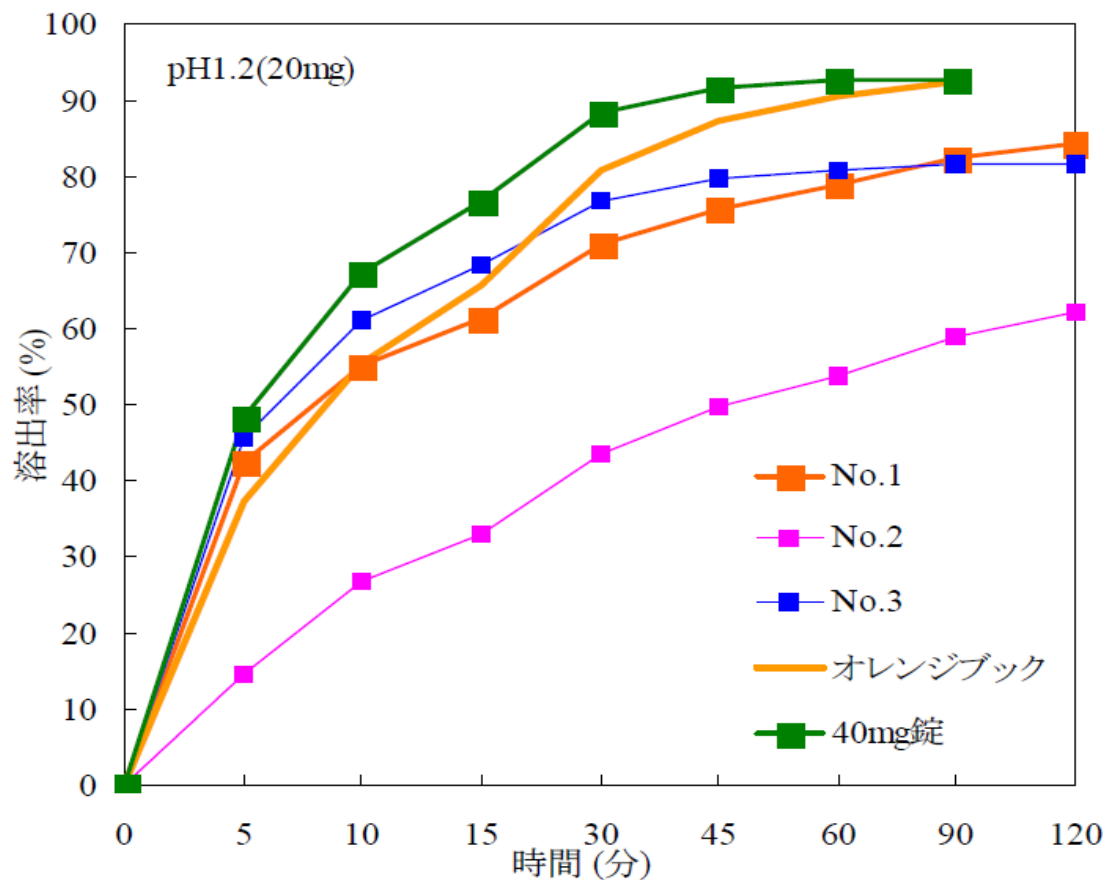


図5 グリクラジド錠 20mg の pH1.2 における溶出挙動

SU製剤

# グリクラジド20mg錠剤

- グリクラジド20mg錠については、製造販売業者から原薬の粒子径が原因と推定され、これを含め、品質に影響を与えるパラメーターを製造の工程管理に反映することで安定した品質を確保すると回答されていることが報告された。
- 同剤は、念のため、自主回収を行っていることも報告された。

後発品、先発品に限らず  
工業製品である医薬品には  
常に監視の目が必要！

## パート4

# オーソライズド・ジェネリックとは？



# オーソライズド・ジェネリック (AG:Authorized Generic)とは？

- 特許期間中に先発薬メーカーが子会社などに独占販売権を与え、他のGEに先駆けて発売する医薬品をAGと呼ぶ
- 先発薬と全く同じ薬なので、生物学的同等性試験などはない
- 米国などでは、新薬の特許が切れるとあっという間にGEに置き換わる
- これに対し先発薬メーカーは、特許係争や適応追加といった対抗措置を取るが、その1つとして自らの子会社でGEをつくる
- 同一原薬、同一製法で、適応も全く同じなので、置き換えにまつわる問題はないジェネリックと言える

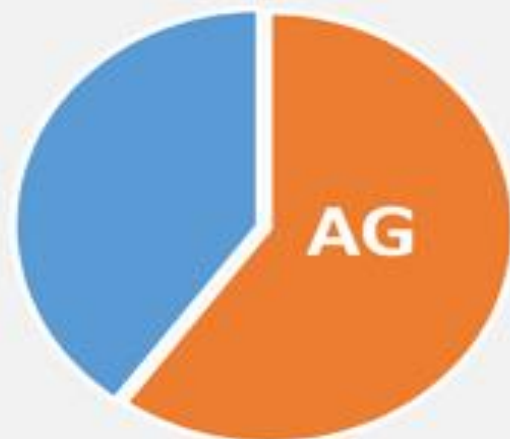
# 武田薬品ブロプレスのAG、 あすか製薬が発売へ

- 武田薬品工業は2014年5月16日、あすか製薬が承認を取得しているARB「ブロプレス」(一般名＝カンデサルタン)のオーソライズド・ジェネリック(AG)、「カンデサルタン錠あすか」について、あすかが6月の薬価追補収載後に発売することを明らかにした。
- 他社に先駆けて発売されるAGはこれが初めて
- ブロプレスは2013年度売り上げが1258億円
- あすか製薬は他社がジェネリック参入以前3～6カ月早く販売することができる
- (2014年5月16日)

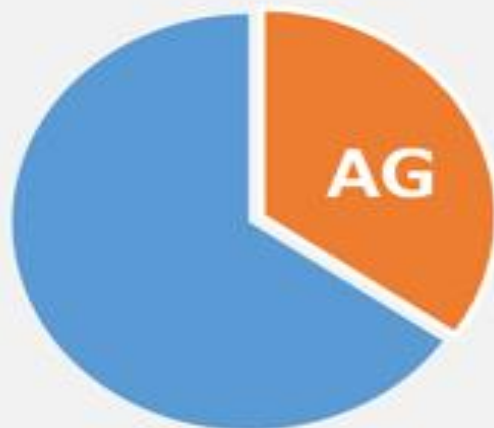


# 後発品に占めるAGの市場シェア

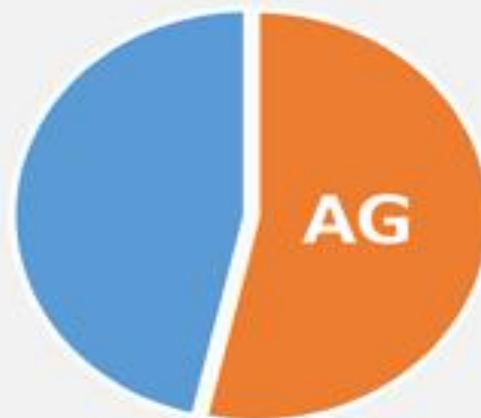
カンデサルタン



フェキソフェナジン



クロピトグレル



企業の公表資料や調査会社のレポートをもとに作成

# 国内販売中のオーソライズド・ジェネリック 一覧①

成分 No.	先発製品名	メーカー名	AG品名	メーカー名	発売
1	アレグラ錠	サノフィ	フェキソフェナジン錠 「SANIK」	日医工	2013年6月
2	ディオバン錠	ノバルティスファーマ	バルサルタン錠 「サンド」	サンド	2014年6月
3	ゾメタ 点滴静注	ノバルティスファーマ	ゾレドロン酸点滴静注 「サンド」	サンド	2014年6月
4	プロプレス錠	武田薬品工業	カンデサルタン錠 「あすか」	あすか製薬	2014年9月
5	クラビット 錠・細粒	第一三共	レボフロキサシン錠・細粒 「DSEP」	第一三共 エスファ	2014年12月
6	プラビックス錠	サノフィ	クロピドグレル錠 「SANIK」	日医工	2015年6月
7	ソリタ	エイワイファーマ	YD-ソリタ	陽進堂	2015年6月
8	エックスフォージ 配合錠	ノバルティスファーマ	アムバロ配合錠 「サンド」	サンド	2015年12月
9	ユニシア 配合錠	武田薬品工業	カムシア配合錠 「あすか」	あすか製薬	2016年3月

# 国内販売中のオーソライズド・ジェネリック 一覧②

成分 No.	先発製品名	メーカー名	AG品名	メーカー名	発売
10	コディオ 配合錠	ノバルティスファーマ	バルヒディオ配合錠 「サンド」	サンド	2016年6月
11	バルトレックス 錠・顆粒	グラクソ・スミスクライン	バラシクロビル錠・顆粒 「アスペン」	アスペン ジャパン	2016年7月
12	キプレス錠/ シングレア錠	杏林製薬/MSD	モンテルカスト錠 「KM」	キョーリン リメディオ	2016年9月
13	エカード 配合錠	武田薬品工業	カデチア配合錠 「あすか」	あすか製薬	2016年9月
14	パキシル錠	グラクソ・スミスクライン	パロキセチン錠 「アスペン」	アスペン ジャパン	2016年9月
15	サンドスタチン 皮下注用	ノバルティスファーマ	オクトレオチド皮下注 「サンド」	サンド	2016年12月
16	セボフレン 吸入麻酔液	丸石製薬	セボフルラン吸入麻酔液 「ニコー」	日興製薬	2016年12月
17	イミグラン錠	グラクソ・スミスクライン	スマトリプタン錠 「アスペン」	アスペン ジャパン	2017年1月
18	ユーゼル錠/ ロイコボリン錠	大鵬薬品工業 /ファイザー	ホリナート錠 「タイホウ」	岡山大鵬薬品	2017年1月

# 国内販売中のオーソライズド・ジェネリック 一覧③

成分 No.	先発製品名	メーカー名	AG品名	メーカー名	発売
19	ミカルデイス錠	日本BI (アステラス)	テルミサルタン錠 「DSEP」	第一三共 エスファ	2017年6月
20	ミカムロ 配合錠	日本BI (アステラス)	テラムロ配合錠 「DSEP」	第一三共 エスファ	2017年6月
21	ミコンビ 配合錠	日本BI (アステラス)	テルチア配合錠 「DSEP」	第一三共 エスファ	2017年6月
22	ムコスタ錠	大塚製薬	レバミピド錠 「オーツカ」	大塚製薬工場	2017年6月
23	ディナゲスト 錠・OD錠	持田製薬	ジエノゲスト錠・OD錠 「モチダ」	持田製薬販売	2017年6月
24	ティーエスワン 配合OD錠	大鵬薬品工業	エスワンタイホウ 配合OD錠	岡山大鵬薬品	2017年6月
25	メイアクト MS錠	MeijiSeikaファルマ	セフジトレンピボキシル錠 「OK」	MeijiSeika ファルマ	2017年7月
26	クレストール錠	アストラゼネカ/塩野義	ロスバスタチン錠「DSEP」	第一三共 エスファ	2017年9月
27	オルメテック OD錠	第一三共	オルメサルタンOD錠 「DSEP」	第一三共 エスファ	2017年9月

# 国内販売中のオーソライズド・ジェネリック 一覧④

成分 No.	先発製品名	メーカー名	AG品名	メーカー名	発売
26-2	クレストール OD錠	アストラゼネカ/塩野義	ロスバスタチンOD錠 「DSEP」	第一三共 エスファ	2017年12月
28	アバプロ錠/ イルベタン錠	大日本住友/塩野義	イルベサルタン錠 「DSPB」	DSファーマバイオ メディカル	2017年12月
29	ウリット-U配 合散/配合錠	日本ケミファ	クエンメット 配合散/配合錠	日本薬品工業	2017年12月 販売名変更(承継)
30	リバロ錠	興和	ピタバスタチン錠「KOG」	テイカ製薬	2018年1月
31	タリオン 錠・OD錠	田辺三菱	ベポタスチンベシル酸塩 錠・OD錠「タナベ」	ニプロESファーマ	2018年3月
32	フェマーラ錠	ノバルティス	レトロゾール錠 「サンド」	サンド	2018年3月
5-2	クラビット 点滴静注	第一三共	レボフロキサシン点滴静注 「DSEP」	第一三共 エスファ	2018年6月
33	アイミクス 配合錠	大日本住友/ 塩野義	イルアミクス配合錠 「DSPB」	DSファーマバイオ メディカル	2018年6月
25-2	メイアクトMS 小児用細粒	MeijiSeikaファルマ	セフジトレンピボキシル 小児用細粒「OK」	MeijiSeika ファルマ	2018年6月

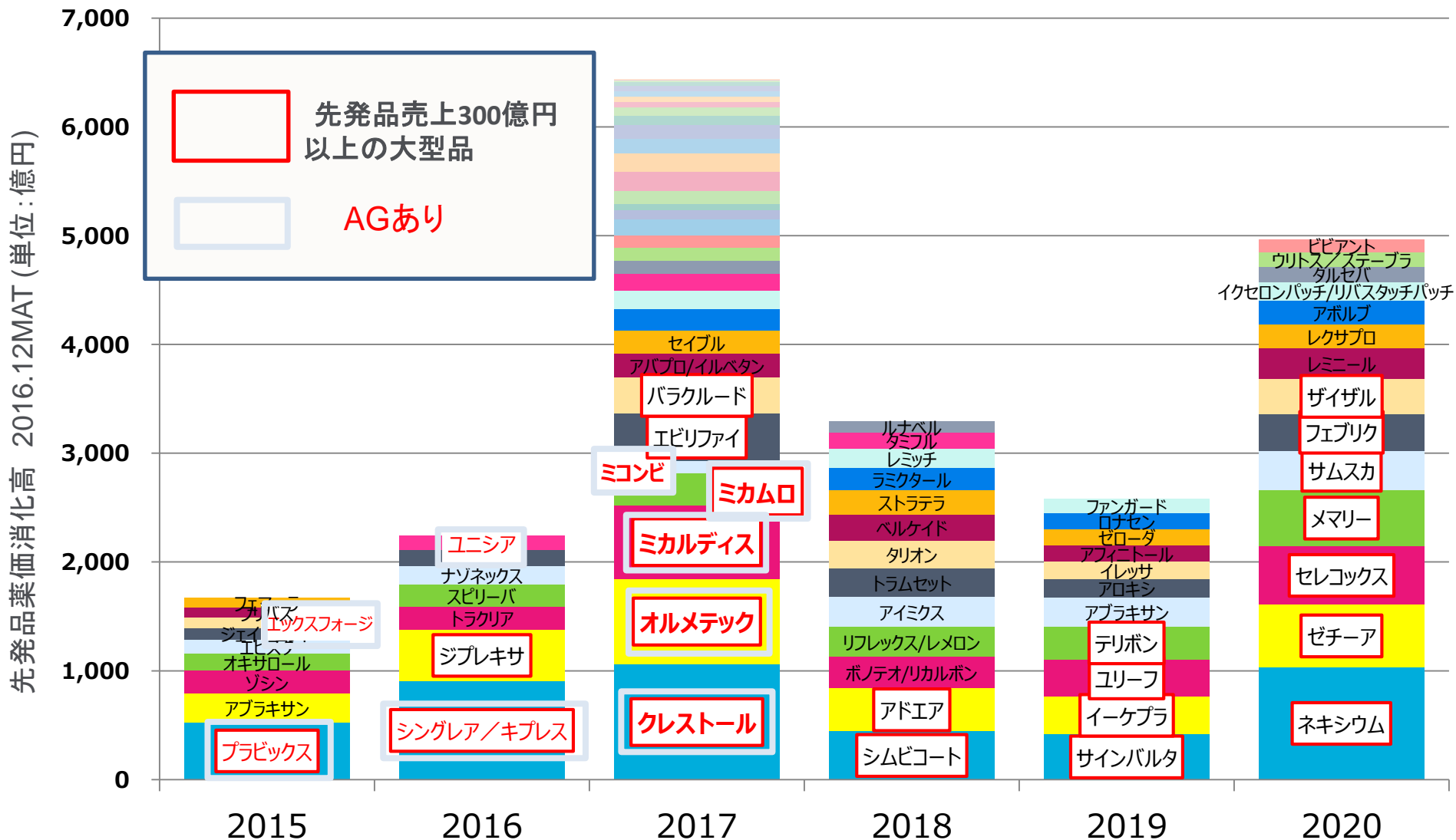
# 国内販売中のオーソライズド・ジェネリック 一覧⑤

成分 No.	先発製品名	メーカー名	AG品名	メーカー名	発売
34	タケプロン OD錠	武田薬品	ランソプラゾールOD錠 「武田テバ」	武田テバファーマ	2018年9月
35	ルナベル 配合錠	ノーベルファーマ	フリウエル配合錠「あすか」	あすか製薬	2018年12月
36	ベイスン 錠・OD錠	武田薬品	ボグリボース錠・OD錠 「武田テバ」	武田テバファーマ	2019年1月
37	イレッサ錠	アストラゼネカ	ゲフィチニブ錠「DSEP」	第一三共 イスファ	2019年3月
38	ユリーフ 錠・OD錠	第一三共/ キッセイ薬品	シロドシン錠・OD錠 「DSEP」	第一三共 イスファ	2019年3月
39	アリミデックス錠	アストラゼネカ	アナストロゾール錠 「DSEP」	第一三共 イスファ	2019年6月
40	カソデックス 錠・OD錠	アストラゼネカ	ビカルタミド錠・OD錠 「DSEP」	第一三共 イスファ	2019年6月
41	ノルバデックス	アストラゼネカ	タモキシフェン錠「DSEP」	第一三共 イスファ	2019年6月
42	ロナセン錠	大日本住友	プロナンセリン錠「DSPB」	DSファーマバイオ メディカル	2019年6月



# 今後の後発品参入時期とAG

2017・2020年度を中心に、大型品の特許切れを迎え、後発医薬品市場の拡大が予想される。



# AGのメリットとは

- ユーザー側
  - 先発薬と全く同じ薬なので、同等性や適応違いなどを気にする必要がない
  - 使い慣れた薬をそのままGEの価格で使える
  - ただし、名称は一般名に変わる
  - AGはジェネリックの市場の競争性を高め、歓迎すべき
- メーカー側
  - ジェネリックに市場を占有される前に、AGで市場占有できるメリットがある

# でも、AGには実は種類がある



材料



レシピ



コック



キッチン

全て先発メーカー製品と同じ、子会社が小分け販売

先発メーカーと同じ

子会社が製造

原薬企業は異なる

レシピは同じ

子会社が製造

生物学的  
同等性試験  
いらない

生物学的  
同等性試験  
必要な場合がある

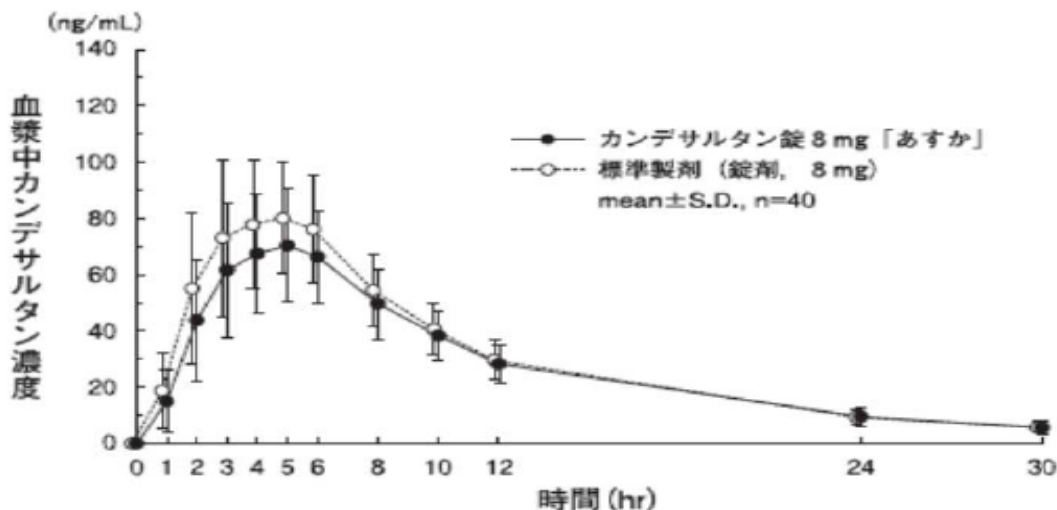
1) 生物学的同等性試験<sup>6)</sup>

<カンデサルタン錠 8mg 「あすか」>

健康成人男性にカンデサルタン錠 8mg 「あすか」と標準製剤それぞれ1錠（カンデサルタンシレキセチルとして 8mg）をクロスオーバー法により絶食単回経口投与して血漿中カンデサルタン濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC、Cmax）について統計解析を行った結果、AUC<sub>0-30</sub> 及び Cmax の対数変換値の平均値の差の 90%信頼区間はそれぞれ  $\log(0.867) \sim \log(0.958)$  及び  $\log(0.813) \sim \log(0.950)$  で生物学的同等性の基準である  $\log(0.80) \sim \log(1.25)$  の範囲内であったことから、両剤の生物学的同等性が確認された。

	AUC <sub>0-30</sub> (ng·hr/mL)	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	T <sub>1/2</sub> (hr)
カンデサルタン錠 8mg 「あすか」	834.8 ±177.4	76.47 ±20.28	4.6 ±1.2	7.6 ±1.5
標準製剤 (錠剤、8mg)	918.9 ±200.6	87.25 ±23.63	4.7 ±1.1	7.4 ±1.5

(mean ± S.D., n=40)



## 第5章 降圧治療 4 ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、先発医薬品と同一の有効薬剤成分を含有しており、in vitroにおける溶出試験などを含めた「規格及び試験方法」「安全性試験」および健康成人志願者を対象に常用量投与後の血中濃度の推移を先発医薬品と比較した「生物学的同等性試験」の結果に基づいて審査承認を受けている。製造承認に際して、高血圧患者を対象にした臨床試験は義務づけられていないが、上記試験結果に基づいて審査をクリアした医薬品である。

また、そのなかでオーソライズドジェネリック医薬品は、先発医薬品と有効薬剤成分や添加物、製造方法がすべて同一の後発医薬品であり、薬剤費用を抑制して継続可能な医療を提供するにあたり、積極的に使用することが望まれる。

# オーソライズドジェネリックへの 今後の期待

オーソライズド・ジェネリックについては基本的に先発品と同一なので、医師会としても積極的に推奨してもよいのではないかと？



東京都医師会長 尾崎会長

## まとめと提言

- ・2020年、ジェネリック医薬品80%目標を達成する！
- ・しかし医師のジェネリック医薬品に対する  
不信・不安は払しょくされていない！
- ・ジェネリック医薬品の原薬問題に注目しよう
- ・オーソライズド・ジェネリックもジェネリック医薬品の選択肢の一つ



# 「ジェネリック医薬品の 新たなロードマップ」

007  
5403

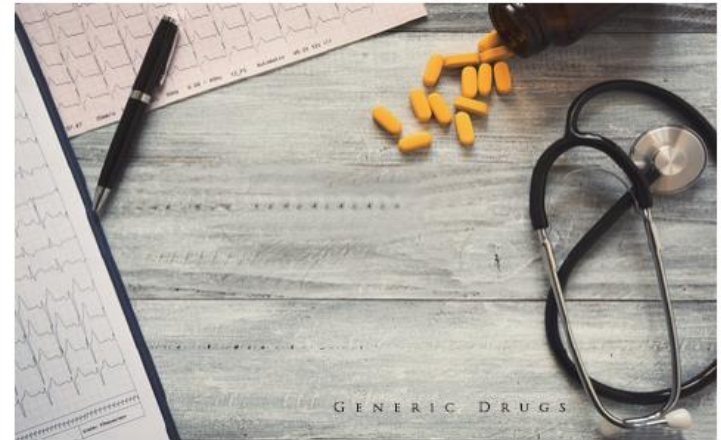
- 武藤正樹

- なぜ後発医薬品の使用が推進され、いかに普及が図られているか？
- なぜ医師や薬剤師は不信を抱き、いかにその不信を払拭するか？
- 2020年、ジェネリック医薬品80%時代へナビゲートする！

- 2016年7月1日に

医学通信社より発刊(1200円)

バイオシミラーに  
についても述べて  
います



## ジェネリック医薬品の 新たなロードマップ

2020年、ジェネリック医薬品80%時代に向けて

京都府立医科大学 教授  
日本ジェネリック医薬品協会 代表理事 武藤正樹 MASAKI MUTO

医学通信社

# ご清聴ありがとうございました



フェイスブック  
で「お友達募  
集」をしていま  
す

国際医療福祉大学クリニック <http://www.iuhw.ac.jp/clinic/>  
で月・木外来をしております。患者さんをご紹介ください

本日の講演資料は武藤正樹のウェブサイト  
に公開しております。ご覧ください。

武藤正樹

検索



クリック

ご質問お問い合わせは以下のメールアドレスで  
[mutoma@iuhw.ac.jp](mailto:mutoma@iuhw.ac.jp)

# データに基づく ジェネリック医薬品使用促進戦略



# グループワーク

秋田県でジェネリック医薬品使用  
促進80%目標を達成するには？

ステップ①現状をデータで把握する

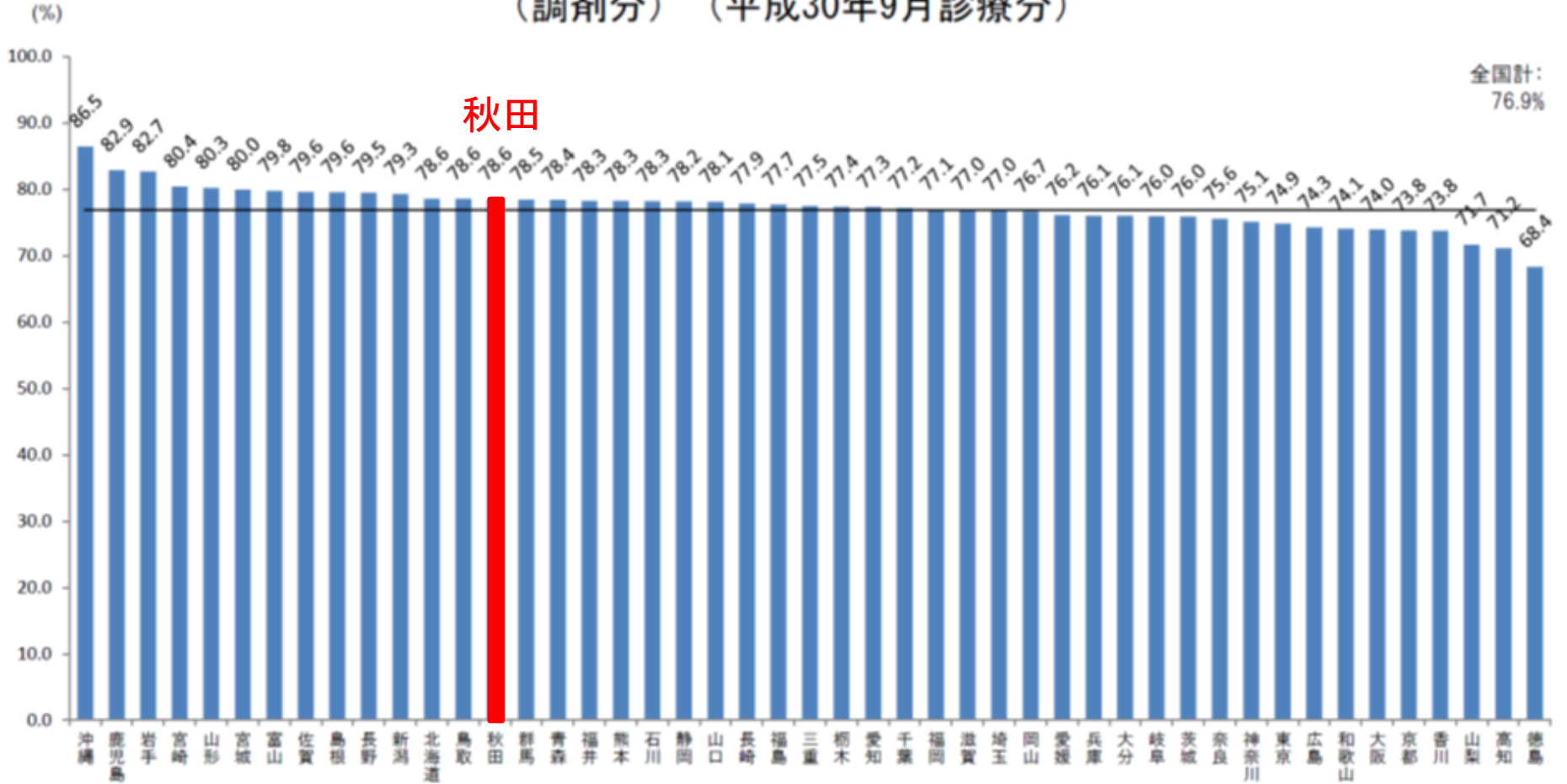
ステップ②データから課題を抽出する

ステップ③課題解決に対する方策を立案する

# ステップ①現状をデータで把握する

秋田県ジェネリック通信簿  
(協会けんぽ)

# 都道府県別ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース） （調剤分）（平成30年9月診療分）



注1. 協会けんぽ（一般分）の調剤レセプト（電子レセプトに限る）について集計したもの（算定ベース）。

注2. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注3. 加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。

注4.  $\frac{\text{後発医薬品の数量}}{[\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{後発医薬品の数量}]}$  で算出している。医薬品の区分は、厚生労働省「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」による。

# 秋田県ジェネリック通信簿

- ジェネリック医薬品の普及率を偏差値で表す
  - 偏差値50が平均、50以下に着目する
- ①院内処方
- ②院外処方
- ③設置主体別
- ④医療圏別
- ⑤市町村別
- ⑥薬効別
- ⑦年代別



# 秋田県ジェネリック通信簿 (協会けんぽ)

# ※地域別ジェネリックカルテの見方

偏差値・・・指標数値の全国的な位置づけを表し、地域の強みと弱みを表す。全国平均が偏差値50。平均値よりも良い数値ならば50より高く、逆に悪い数値ならば50より低い。

影響度・・・指標数値が自都道府県のジェネリック使用割合に与える影響を示す。影響度が-0.7ならば県平均を0.7ポイント引き下げていることを意味する。

都道府県 コード	都道府県名 ※1	ジェネリック医薬品使用割合(全体) (※2、3、4、5)		【医療機関の視点】													
				院内処方										院内処方率 (※6)			
				院内処方ジェネリック医薬品使用割合			外来										
				偏差値	指標数値	影響度 (※13)	入院			病院		診療所					
01	北海道	56	76.9	54	66.5	+ 0.4	45	80.0	- 0.0	53	65.0	+ 0.2	52	64.3	+ 0.1	55	19.3
02	青森	59	78.0	68	73.4	+ 1.5	51	81.7	+ 0.0	49	61.7	- 0.0	73	75.1	+ 1.5	58	17.1
03	岩手	68	81.6	62	70.5	+ 1.0	57	83.7	+ 0.0	63	72.8	+ 0.3	59	67.9	+ 0.6	58	17.5
04	宮城	60	78.4	57	68.2	+ 0.7	50	81.5	+ 0.0	48	61.3	- 0.0	60	68.3	+ 0.7	57	18.3
05	秋田	55	76.6	47	63.1	- 0.2	59	84.1	+ 0.1	60	70.0	+ 0.2	40	58.1	- 0.6	60	16.2
06	山形	61	78.6	65	72.0	+ 1.7	54	82.5	+ 0.0	56	67.0	+ 0.1	66	71.7	+ 1.5	51	22.3
07	福島	55	76.7	62	70.5	+ 1.3	49	81.1	- 0.0	54	65.6	+ 0.2	65	70.9	+ 1.2	50	23.1
08	茨城	49	74.2	47	63.1	- 0.3	51	81.6	+ 0.0	53	64.7	+ 0.1	45	60.4	- 0.4	55	19.4
09	栃木	49	74.1	47	63.0	- 0.5	45	79.7	- 0.0	60	70.1	+ 0.7	41	58.2	- 0.9	39	30.6
10	群馬	52	75.2	57	67.8	+ 1.1	48	80.8	- 0.0	52	63.8	+ 0.1	59	68.0	+ 1.3	32	35.0
11	埼玉	53	75.7	50	64.4	- 0.0	49	81.0	- 0.0	54	65.8	+ 0.1	48	62.1	- 0.1	57	18.4
12	千葉	54	76.1	53	66.1	+ 0.3	56	83.3	+ 0.0	63	72.5	+ 0.4	47	61.5	- 0.2	57	18.3
13	東京	40	70.9	40	59.5	- 0.8	52	82.0	+ 0.0	41	55.8	- 0.3	37	56.6	- 0.6	59	16.8
14	神奈川	50	74.5	49	64.3	- 0.0	62	85.2	+ 0.1	61	71.2	+ 0.3	38	57.1	- 0.5	64	12.9
15	新潟	54	76.2	38	58.7	- 1.0	28	74.6	- 0.1	27	44.7	- 1.2	57	66.8	+ 0.3	57	18.2
16	富山	53	75.9	54	66.4	+ 0.6	66	86.3	+ 0.1	51	63.7	+ 0.1	55	65.6	+ 0.5	37	31.8
17	石川	52	75.3	54	66.4	+ 0.5	55	82.8	+ 0.0	53	64.7	+ 0.1	54	65.1	+ 0.4	40	29.9
18	福井	52	75.2	62	70.3	+ 2.5	52	81.9	+ 0.0	59	69.7	+ 0.7	63	69.7	+ 2.1	20	43.0
19	山梨	38	70.0	44	61.5	- 0.6	62	85.3	+ 0.1	63	72.2	+ 0.3	37	56.6	- 0.9	57	18.2
20	長野	56	77.1	52	65.4	+ 0.2	58	84.0	+ 0.0	49	61.9	- 0.0	52	64.2	+ 0.2	52	21.4
21	岐阜	45	72.8	44	61.7	- 0.7	40	78.3	- 0.1	32	48.6	- 0.8	53	64.5	+ 0.2	46	25.8

# 秋田県ジェネリック通信簿

## ①院内処方

都道府県 順位	都道府県名 ※1	ジェネリック医薬品使用割合(全体) (※2、3、4、5)		【医療機関の視点】														
				院内処方														
				院内処方ジェネリック医薬品使用割合											院内処方率 (※6)			
				偏差値	指標数値	影響度 (※13)	入院			外来			診療所					
入院	外来	診療所	病院				外来	診療所	診療所	診療所								
01	北海道	56	76.9	54	66.5	+ 0.4	45	80.0	- 0.0	53	65.0	+ 0.2	52	64.3	+ 0.1	55	19.3	
02	青森	59	78.0	68	73.4	+ 1.5	51	81.7	+ 0.0	49	61.7	- 0.0	73	75.1	+ 1.5	58	17.1	
03	岩手	68	81.6	62	70.5	+ 1.0	57	83.7	+ 0.0	63	72.8	+ 0.3	59	67.9	+ 0.6	58	17.5	
04	宮城	60	78.4	57	68.2	+ 0.7	50	81.5	+ 0.0	48	61.3	- 0.0	60	68.3	+ 0.7	57	18.3	
05	秋田	55	76.6	47	63.1	- 0.2	59	84.1	+ 0.1	60	70.0	+ 0.2	40	58.1	- 0.6	60	16.2	
06	山形	61	78.6	65	72.0	+ 1.7	54	82.5	+ 0.0	56	67.0	+ 0.1	66	71.7	+ 1.5	51	22.3	
07	福島	55	76.7	62	70.5	+ 1.3	49	81.1	- 0.0	54	65.6	+ 0.2	65	70.9	+ 1.2	50	23.1	
08	茨城	49	74.2	47	63.1	- 0.3	51	81.6	+ 0.0	53	64.7	+ 0.1	45	60.4	- 0.4	55	19.4	
09	栃木	49	74.1	47	63.0	- 0.5	45	79.7	- 0.0	60	70.1	+ 0.7	41	58.2	- 0.9	39	30.6	
10	群馬	52	75.2	57	67.8	+ 1.1	48	80.8	- 0.0	52	63.8	+ 0.1	59	68.0	+ 1.3	32	35.0	
11	埼玉	53	75.7	50	64.4	- 0.0	49	81.0	- 0.0	54	65.8	+ 0.1	48	62.1	- 0.1	57	18.4	
12	千葉	54	76.1	53	66.1	+ 0.3	56	83.3	+ 0.0	63	72.5	+ 0.4	47	61.5	- 0.2	57	18.3	
13	東京	40	70.9	40	59.5	- 0.8	52	82.0	+ 0.0	41	55.8	- 0.3	37	56.6	- 0.6	59	16.8	
14	神奈川	50	74.5	49	64.3	- 0.0	62	85.2	+ 0.1	61	71.2	+ 0.3	38	57.1	- 0.5	64	12.9	
15	新潟	54	76.2	38	58.7	- 1.0	28	74.6	- 0.1	27	44.7	- 1.2	57	66.8	+ 0.3	57	18.2	
16	富山	53	75.9	54	66.4	+ 0.6	66	86.3	+ 0.1	51	63.7	+ 0.1	55	65.6	+ 0.5	37	31.8	
17	石川	52	75.3	54	66.4	+ 0.5	55	82.8	+ 0.0	53	64.7	+ 0.1	54	65.1	+ 0.4	40	29.9	
18	福井	52	75.2	62	70.3	+ 2.5	52	81.9	+ 0.0	59	69.7	+ 0.7	63	69.7	+ 2.1	20	43.0	
19	山梨	38	70.0	44	61.5	- 0.6	62	85.3	+ 0.1	63	72.2	+ 0.3	37	56.6	- 0.9	57	18.2	
20	長野	56	77.1	52	65.4	+ 0.2	58	84.0	+ 0.0	49	61.9	- 0.0	52	64.2	+ 0.2	52	21.4	
21	岐阜	45	72.8	44	61.7	- 0.7	40	78.3	- 0.1	32	48.6	- 0.8	53	64.5	+ 0.2	46	25.8	

# 秋田県ジェネリック通信簿

## ②院外処方

都道府県	都道府県名 ※1	院外処方															【薬局の視点】						【患者の視点】									
		院外処方ジェネリック医薬品使用割合									一般名処方率						調剤ジェネリック医薬品 使用割合 (院外処方再掲)	一般名処方限定 調剤ジェネリック 医薬品使用割合 (※8)	院外処方率 (※9)	加入者ジェネリック拒否 割合 (※10)	公費対象者ジェネリック 医薬品使用割合 (※11)											
		病院			診療所			病院			診療所																					
		数	割合	変動	数	割合	変動	数	割合	変動	数	割合	変動																			
01	北海道	56	79.3	+1.4	58	79.3	+0.8	54	79.2	+0.7	45	50.8	-0.8	49	32.9	-0.1	51	57.4	+0.1	56	79.3	+1.4	58	87.4	55	80.7	56	15.0	+1.9	54	65.1	+0.1
02	青森	54	78.9	+1.2	43	74.7	-0.5	58	80.4	+1.6	44	50.2	-1.0	41	27.1	-0.7	44	55.0	-0.6	54	78.9	+1.2	63	89.0	58	82.9	68	10.7	+5.5	43	60.6	-0.1
03	岩手	70	83.8	+5.3	73	84.1	+1.8	68	83.7	+3.5	57	55.6	+1.2	48	32.6	-0.1	60	61.0	+1.1	70	83.8	+5.3	68	90.4	58	82.5	66	11.4	+4.9	69	71.3	+0.2
04	宮城	60	80.7	+2.6	56	78.8	+0.4	61	81.3	+2.2	50	52.6	-0.0	45	30.1	-0.4	50	57.0	-0.0	60	80.7	+2.6	61	88.4	57	81.7	61	13.2	+3.3	55	65.6	+0.1
05	秋田	55	79.2	+1.4	63	80.9	+1.3	51	78.2	+0.2	55	54.8	+0.9	71	48.3	+2.2	49	56.9	-0.1	55	79.2	+1.4	58	87.6	60	83.8	55	15.3	+1.6	57	66.6	+0.1
06	山形	60	80.5	+2.4	55	78.4	+0.4	61	81.4	+2.0	61	57.2	+1.7	53	36.2	+0.3	62	61.8	+1.2	60	80.5	+2.4	61	88.3	51	77.7	57	14.6	+2.2	62	68.7	+0.1
07	福島	53	78.5	+0.7	48	76.2	-0.1	55	79.3	+0.9	46	51.0	-0.6	32	21.1	-1.3	52	57.8	+0.2	53	78.5	+0.7	54	86.5	50	76.9	54	15.8	+1.3	50	63.7	+0.1
08	茨城	48	76.8	-0.6	49	76.7	-0.1	47	76.9	-0.5	49	52.2	-0.2	57	38.9	+0.7	48	56.5	-0.2	48	76.8	-0.6	45	83.8	55	80.6	48	18.1	-0.6	61	68.0	+0.1
09	栃木	54	78.7	+0.8	48	76.2	-0.1	56	79.6	+0.9	64	58.2	+1.9	56	37.7	+0.4	64	62.4	+1.3	54	78.7	+0.8	48	84.7	39	69.4	44	19.6	-1.8	44	61.3	-0.1
10	群馬	55	79.2	+1.1	53	77.7	+0.2	57	79.9	+0.9	53	54.1	+0.4	42	27.9	-0.6	61	61.0	+0.8	55	79.2	+1.1	54	86.5	32	65.0	60	13.6	+3.0	59	67.3	+0.1
11	埼玉	52	78.2	+0.6	54	78.1	+0.3	51	78.2	+0.3	51	53.3	+0.2	48	32.3	-0.2	53	58.2	+0.3	52	78.2	+0.6	54	86.3	57	81.6	53	16.2	+0.9	59	67.4	+0.1
12	千葉	53	78.3	+0.7	53	77.9	+0.2	52	78.5	+0.4	46	51.2	-0.6	52	35.1	+0.2	45	55.3	-0.5	53	78.3	+0.7	49	84.8	57	81.7	48	18.0	-0.6	58	66.7	+0.1
13	東京	35	72.9	-3.9	37	72.9	-0.9	36	73.0	-3.0	38	47.9	-2.0	44	29.7	-0.4	34	51.1	-1.8	35	72.9	-3.9	33	80.4	59	83.2	38	21.8	-3.7	42	60.2	-0.1
14	神奈川	45	75.9	-1.4	52	77.5	+0.1	43	75.4	-1.5	48	52.0	-0.3	60	40.6	+0.7	42	53.9	-1.0	45	75.9	-1.4	41	82.6	64	87.1	44	19.3	-1.6	57	66.6	+0.1
15	新潟	57	79.8	+1.9	44	75.0	-0.5	62	81.7	+2.3	61	56.9	+1.7	47	31.7	-0.2	63	62.0	+1.4	57	79.8	+1.9	60	88.2	57	81.8	54	15.9	+1.2	48	62.8	-0.1
16	富山	59	80.3	+1.9	54	78.1	+0.3	62	81.8	+1.6	53	54.0	+0.4	46	30.9	-0.4	65	62.7	+1.1	59	80.3	+1.9	57	87.2	37	68.2	57	14.9	+2.0	51	64.2	+0.1
17	石川	55	79.2	+1.2	55	78.4	+0.5	56	79.8	+0.8	52	53.4	+0.2	45	30.2	-0.6	67	63.4	+1.2	55	79.2	+1.2	49	85.0	40	70.1	44	19.5	-1.8	61	68.2	+0.1
18	福井	55	79.0	+0.8	57	79.0	+0.5	53	78.9	+0.4	69	60.2	+2.1	80	55.4	+2.7	65	62.6	+0.8	55	79.0	+0.8	48	84.5	20	57.0	38	21.5	-3.5	54	65.2	+0.1
19	山梨	32	71.9	-4.6	39	73.5	-1.0	30	71.0	-3.5	24	42.4	-4.1	30	19.7	-2.0	29	49.3	-2.0	32	71.9	-4.6	34	80.5	57	81.8	34	23.0	-4.7	42	60.4	-0.1
20	長野	59	80.3	+2.2	60	80.1	+1.0	58	80.4	+1.3	47	51.5	-0.4	49	33.2	-0.1	52	57.9	+0.2	59	80.3	+2.2	56	86.9	52	78.6	57	15.0	+1.9	56	66.3	+0.1
21	岐阜	47	76.6	-0.7	45	75.3	-0.3	48	77.0	-0.4	60	56.6	+1.4	52	35.3	+0.2	60	60.9	+1.0	47	76.6	-0.7	45	83.8	46	74.2	39	21.4	-3.3	45	61.4	+0.1

# ③設置主体別

地域別ジェネリックカルテ(設置主体別)

都道府県コード	都道府県名 ※1	【設置主体別】																
		総計								市町村								
				入院		外来		調剤				入院			外来			
		偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
01	北海道	56	76.9	45	80.0	53	64.7	56	79.2	57	81.3	+ 0.2	51	87.6	+ 0.0	54	71.5	
02	青森	59	78.0	51	81.7	69	72.5	55	78.9	44	76.2	- 0.2	51	87.6	+ 0.0	48	60.8	
03	岩手	68	81.6	57	83.7	61	68.8	70	83.8	55	80.4	+ 0.0	20	61.9	- 0.0	48	61.1	
04	宮城	60	78.3	50	81.5	57	66.8	60	80.6	53	79.6	+ 0.1	48	85.3	- 0.0	49	62.1	
05	秋田	55	76.7	59	84.1	44	60.2	55	79.2	61	82.8	+ 0.3	45	82.9	- 0.0	58	78.8	
06	山形	61	78.7	54	82.5	66	71.1	60	80.6	53	79.9	+ 0.1	49	85.6	- 0.0	58	77.9	
07	福島	56	76.7	49	81.1	63	69.6	53	78.6	39	74.1	- 0.1	54	90.1	+ 0.0	33	34.7	
08	茨城	49	74.2	51	81.6	47	61.3	48	76.9	50	78.6	+ 0.0	54	90.2	+ 0.0	49	62.2	
09	栃木	48	74.0	45	79.7	48	62.0	53	78.6	50	78.5	- 0.0	49	85.7	- 0.0	43	51.8	
10	群馬	52	75.2	48	80.8	58	67.2	55	79.2	54	80.0	+ 0.1	55	90.9	+ 0.0	60	81.6	
11	埼玉	53	75.9	49	81.0	50	63.0	53	78.4	52	79.1	+ 0.0	50	86.5	- 0.0	40	46.9	
12	千葉	54	76.2	56	83.3	52	64.2	53	78.4	50	78.6	+ 0.0	51	87.2	+ 0.0	56	75.7	
13	東京	40	70.7	52	82.0	37	56.4	35	72.8	64	84.4	+ 0.0	55	91.2	+ 0.0	65	91.4	
14	神奈川	50	74.6	62	85.2	46	61.1	45	76.0	54	80.3	+ 0.0	55	91.4	+ 0.0	61	84.2	
15	新潟	54	76.2	28	74.6	38	57.0	57	79.8	38	73.5	- 0.2	39	77.8	- 0.0	35	36.7	
16	富山	53	75.9	66	86.3	54	65.1	59	80.3	57	81.2	+ 0.3	52	88.5	+ 0.0	59	81.1	
17	石川	52	75.4	55	82.8	54	65.0	55	79.2	48	77.5	- 0.1	51	88.0	+ 0.0	36	39.4	
18	福井	52	75.2	52	81.9	63	69.7	55	79.0	63	83.9	+ 0.3	48	85.4	- 0.0	61	83.8	
19	山梨	38	70.1	62	85.3	42	59.0	33	72.1	43	75.5	- 0.3	42	80.1	- 0.0	59	79.7	
20	長野	57	77.1	58	84.0	51	63.6	59	80.3	58	81.6	+ 0.2	55	90.6	+ 0.0	58	78.8	
21	岐阜	45	72.8	40	78.3	45	60.5	47	76.6	26	68.6	- 0.6	43	81.1	- 0.0	41	48.3	



# ③設置主体別 (都道府県、国公立大学別)

地域別

都道府県 コ 下	都道府県名 ※1	都道府県												国公立大学								
		入院			外来			調剤			入院			外来								
		偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度			
01	北海道	47	75.4	-0.0	36	65.9	-0.0	56	84.7	+0.0	48	75.7	-0.0	58	74.2	+0.1	57	89.3	+0.0+0.0	54	71.5	
02	青森	30	63.1	-0.3	51	88.1	+0.0	35	45.9	-0.1	32	63.0	-0.2	43	64.3	-0.1	49	84.9	-0.0+0.0	48	60.8	
03	岩手	67	90.0	+1.6	55	93.2	+0.0	58	89.0	+0.1	67	89.9	+1.5	-	-	-	-	-	-0.0	48	61.1	
04	宮城	40	70.1	-0.1	41	74.3	-0.0	40	55.0	-0.0	41	70.3	-0.1	53	70.7	+0.0	33	75.8	-0.0-0.0	49	62.1	
05	秋田	12	49.2	-0.3	18	40.4	-0.0	42	59.7	-0.0	10	45.6	-0.2	60	75.5	+0.2	56	88.7	+0.0-0.0	58	78.8	
06	山形	62	86.7	+0.6	53	90.4	+0.0	55	83.6	+0.0	62	86.5	+0.5	50	68.8	+0.0	41	80.1	-0.0-0.0	58	77.9	
07	福島	37	67.8	-0.0	17	39.1	-0.0	33	42.7	-0.0	43	71.5	-0.0	54	71.8	+0.1	60	91.3	+0.0+0.0	33	34.7	
08	茨城	42	71.7	-0.1	50	86.2	-0.0	51	76.3	+0.0	42	70.6	-0.1	52	70.5	+0.0	63	92.6	+0.0+0.0	49	62.2	
09	栃木	49	76.7	-0.0	44	78.5	-0.0	46	67.0	-0.0	58	83.2	+0.0	-	-	-	-	-	-0.0	43	51.8	
10	群馬	50	77.4	-0.0	49	85.7	-0.0	55	83.3	+0.0	49	76.0	-0.0	37	60.0	-0.2	49	84.8	-0.0+0.0	60	81.6	
11	埼玉	44	73.1	-0.0	47	81.8	-0.0	41	56.4	-0.0	44	72.4	-0.0	-	-	-	-	-	-0.0	40	46.9	
12	千葉	46	74.6	-0.0	52	89.7	+0.0	39	53.7	-0.0	48	75.6	-0.0	69	81.9	+0.1	60	91.1	+0.0+0.0	56	75.7	
13	東京	47	75.6	-0.0	53	91.1	+0.0	59	90.6	+0.0	44	72.2	-0.0	42	63.3	-0.1	46	82.8	-0.0+0.0	65	91.4	
14	神奈川	42	71.8	-0.0	42	75.3	-0.0	47	69.0	-0.0	43	71.6	-0.0	58	74.0	+0.1	66	94.4	+0.0+0.0	61	84.2	
15	新潟	50	77.9	+0.0	48	83.9	-0.0	54	81.0	+0.0	51	77.4	+0.0	53	70.6	+0.0	46	82.8	-0.0-0.0	35	36.7	
16	富山	44	73.4	-0.1	51	88.6	+0.0	50	74.4	+0.0	43	71.5	-0.1	56	72.6	+0.1	61	91.5	+0.0+0.0	59	81.1	
17	石川	54	80.5	+0.1	53	90.3	+0.0	53	80.3	+0.0	52	78.6	+0.0	59	74.7	+0.2	40	79.4	-0.0+0.0	36	39.4	
18	福井	50	77.4	-0.0	53	91.0	+0.0	58	88.5	+0.0	47	74.9	-0.1	57	73.6	+0.2	55	88.1	+0.0-0.0	61	83.8	
19	山梨	56	82.1	+0.2	57	96.9	+0.0	58	89.3	+0.1	52	78.4	+0.0	53	70.9	+0.1	61	91.6	+0.0-0.0	59	79.7	
20	長野	59	83.9	+0.1	52	89.4	+0.0	54	82.0	+0.0	58	83.4	+0.1	58	74.4	+0.1	53	86.8	+0.0+0.0	58	78.8	
21	岐阜	42	71.5	-0.2	51	87.3	+0.0	54	81.2	+0.0	41	69.7	-0.2	42	63.7	-0.1	56	89.0	+0.0-0.0	41	48.3	

# ③設置主体別(日赤、厚生連)

## 地域別

都道府県 コード	都道府県名 ※1	日本赤十字社											厚生連						
		入院			外来			調剤			入院			入院					
		偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
01	北海道	63	85.3	+0.1	55	91.8	+0.0	60	82.3	+0.0	62	84.9	+0.1	47	70.1	-0.1	48	79.4	-0.0
02	青森	48	77.4	-0.0	50	90.2	+0.0	57	78.6	+0.0	46	76.3	-0.0	-	-	-	-	-	-
03	岩手	64	86.1	+0.0	54	91.6	+0.0	58	80.7	+0.0	63	85.4	+0.0	-	-	-	-	-	-
04	宮城	58	83.0	+0.1	57	92.8	+0.0	62	84.7	+0.0	57	81.9	+0.0	-	-	-	-	-	-
05	秋田	52	79.9	+0.0	53	91.0	+0.0	63	86.6	+0.0	50	78.2	-0.0	63	85.4	+1.6	59	93.2	+0.1
06	山形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
07	福島	69	88.4	+0.1	64	95.0	+0.0	68	92.9	+0.0	67	87.9	+0.1	50	72.9	+0.0	47	78.1	-0.0
08	茨城	52	79.7	+0.0	53	91.2	+0.0	57	78.5	+0.0	51	79.1	+0.0	58	81.0	+0.3	51	83.0	+0.0
09	栃木	58	82.9	+0.1	61	94.1	+0.0	58	80.1	+0.0	57	82.1	+0.1	54	76.9	+0.1	54	86.6	+0.0
10	群馬	60	83.8	+0.1	47	89.2	-0.0	51	71.6	+0.0	60	83.6	+0.1	-	-	-	-	-	-
11	埼玉	38	72.4	-0.0	55	91.7	+0.0	66	89.9	+0.0	32	68.2	-0.1	-	-	-	-	-	-
12	千葉	56	81.6	+0.0	59	93.2	+0.0	65	88.6	+0.0	53	79.8	+0.0	-	-	-	-	-	-
13	東京	44	75.3	-0.0	55	91.9	+0.0	60	83.3	+0.0	35	70.0	-0.0	-	-	-	-	-	-
14	神奈川	60	83.9	+0.0	65	95.4	+0.0	63	86.1	+0.0	59	83.1	+0.0	49	71.6	-0.0	49	79.9	-0.0
15	新潟	28	66.8	-0.2	60	93.6	+0.0	61	84.4	+0.0	23	63.3	-0.2	28	51.4	-1.4	29	55.2	-0.1
16	富山	54	80.6	+0.0	61	94.1	+0.0	63	86.9	+0.0	52	79.6	+0.0	42	64.8	-0.2	49	80.8	-0.0
17	石川	73	90.5	+0.1	54	91.5	+0.0	69	94.2	+0.0	72	90.2	+0.1	-	-	-	-	-	-
18	福井	33	69.4	-0.2	24	80.7	-0.0	48	67.5	-0.1	56	81.8	+0.0	-	-	-	-	-	-
19	山梨	50	78.6	+0.0	52	91.0	+0.0	58	79.9	+0.0	49	77.5	-0.0	-	-	-	-	-	-
20	長野	51	79.1	+0.0	48	89.5	-0.0	58	79.7	+0.0	50	78.2	-0.0	56	78.2	+0.4	55	87.5	+0.0
21	岐阜	49	77.8	-0.0	57	92.5	+0.0	65	89.7	+0.0	47	76.6	-0.0	47	69.4	-0.1	52	83.6	+0.0



# ③設置主体別

## 地域別ジェネ

都道府県コード	都道府県名 ※1	【設置主体】																		
		総計		国立病院機構									済生会							
					入院			外来			調剤			入院						
		偏差値	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
01	北海道	56.0	60	84.5	+0.1	54	90.3	+0.0	59	93.9	+0.0	61	83.6	+0.1	41	65.1	-0.0	50	85.4	+0.0
02	青森	59	45	70.7	-0.0	43	79.6	-0.0	32	61.6	-0.0	46	69.3	-0.0	-	-	-	-	-	-
03	岩手	68	59	83.5	+0.1	55	90.9	+0.0	46	78.7	-0.0	59	81.9	+0.1	51	76.0	+0.0	43	77.7	-0.0
04	宮城	60	56	81.1	+0.1	55	91.5	+0.0	53	86.7	+0.0	56	78.6	+0.1	-	-	-	-	-	-
05	秋田	55.3	34	60.7	-0.0	16	52.9	-0.0	43	74.6	-0.0	43	66.4	-0.0	-	-	-	-	-	-
06	山形	61	31	57.8	-0.1	43	79.3	-0.0	29	58.3	-0.0	29	54.3	-0.1	58	84.0	+0.1	47	81.7	-0.0
07	福島	56.0	54	79.3	+0.0	45	81.3	-0.0	39	70.8	-0.0	56	79.0	+0.0	53	78.9	+0.0	59	94.6	+0.0
08	茨城	49.0	52	77.3	+0.0	51	86.9	+0.0	56	90.3	+0.0	52	75.2	+0.0	53	79.2	+0.1	42	77.0	-0.0
09	栃木	48.0	53	77.9	+0.0	42	78.2	-0.0	55	89.9	+0.0	54	77.3	+0.0	49	74.0	-0.0	54	89.1	+0.0
10	群馬	52	57	81.8	+0.1	60	95.7	+0.0	54	87.9	+0.0	57	80.1	+0.1	58	84.9	+0.1	52	87.5	+0.0
11	埼玉	53	56	81.1	+0.0	50	85.8	-0.0	49	83.0	-0.0	57	80.1	+0.0	53	78.8	+0.0	47	81.4	-0.0
12	千葉	54	47	72.4	-0.0	56	92.1	+0.0	50	84.1	+0.0	47	70.2	-0.0	54	79.3	+0.0	59	94.7	+0.0
13	東京	40	51	76.0	+0.0	50	85.7	-0.0	46	78.5	-0.0	51	74.6	+0.0	50	75.4	+0.0	54	89.1	+0.0
14	神奈川	50.0	51	76.7	+0.0	54	89.8	+0.0	57	91.5	+0.0	51	74.7	+0.0	54	79.3	+0.0	56	90.9	+0.0
15	新潟	54.1	19	47.3	-0.3	28	65.1	-0.0	36	66.4	-0.0	19	44.6	-0.2	46	70.5	-0.1	47	82.2	-0.0
16	富山	53.1	60	84.7	+0.0	52	88.2	+0.0	50	84.2	+0.0	55	78.2	+0.0	57	82.7	+0.2	60	95.6	+0.0
17	石川	52	61	85.7	+0.2	51	86.9	+0.0	50	83.4	-0.0	63	85.7	+0.2	54	79.4	+0.0	34	67.9	-0.0
18	福井	52	52	77.4	+0.0	37	73.6	-0.0	57	91.8	+0.0	54	77.3	+0.0	54	79.6	+0.2	56	90.8	+0.0
19	山梨	38	44	70.1	-0.0	62	97.7	+0.0	60	95.8	+0.0	41	65.0	-0.0	-	-	-	-	-	-
20	長野	57.1	53	78.5	+0.0	48	84.0	-0.0	49	82.3	-0.0	55	77.6	+0.1	-	-	-	-	-	-
21	岐阜	45.0	43	68.9	-0.0	43	79.5	-0.0	23	51.0	-0.0	43	66.5	-0.0	-	-	-	-	-	-

# ③設置主体別(地域医療機能推進機構、労働者健康安全機構)

## 地域別

都道府県コード	都道府県名 ※1	地域医療機能推進機構												労働者健康安全機構								
		入院			外来			調剤			入院			外来								
		偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度			
01	北海道	55	84.0	+0.0	52	92.0	+0.0	58	81.6	+0.0	57	83.4	+0.0	38	74.1	-0.0	45	85.3	-0.0+0.0	54	71.5	
02	青森	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	80.3	+0.0	53	91.6	+0.0+0.0	48	60.8	
03	岩手	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-0.0	48	61.1		
04	宮城	51	79.0	+0.0	50	89.1	+0.0	57	79.0	+0.0	50	78.4	+0.0	48	79.1	-0.0	52	91.3	+0.0-0.0	49	62.1	
05	秋田	57	85.1	+0.1	53	93.2	+0.0	61	85.9	+0.0	59	84.8	+0.1	61	85.7	+0.0	38	80.0	-0.0-0.0	58	78.8	
06	山形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-0.0	58	77.9		
07	福島	51	79.6	+0.0	49	86.8	-0.0	67	97.7	+0.0	51	79.0	+0.0	60	85.0	+0.0	58	95.9	+0.0+0.0	33	34.7	
08	茨城	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	70.1	-0.0	8	54.8	-0.0+0.0	49	62.2	
09	栃木	58	86.7	+0.0	57	99.1	+0.0	65	95.7	+0.0	60	85.9	+0.0	-	-	-	-	-0.0	43	51.8		
10	群馬	53	81.8	+0.0	57	98.1	+0.0	65	94.3	+0.0	53	80.2	+0.0	-	-	-	-	+0.0	60	81.6		
11	埼玉	51	78.9	+0.0	54	94.0	+0.0	60	85.1	+0.0	50	77.8	-0.0	-	-	-	-	-0.0	40	46.9		
12	千葉	46	74.1	-0.0	51	90.1	+0.0	63	90.1	+0.0	43	72.6	-0.0	44	77.4	-0.0	60	97.4	+0.0+0.0	56	75.7	
13	東京	40	68.5	-0.1	52	92.0	+0.0	58	80.0	+0.0	36	67.1	-0.1	40	75.1	-0.0	49	88.9	-0.0+0.0	65	91.4	
14	神奈川	52	80.6	+0.0	40	74.9	-0.0	44	52.6	-0.0	54	81.5	+0.0	48	79.1	-0.0	55	93.2	+0.0+0.0	61	84.2	
15	新潟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54	82.2	+0.0	55	93.3	+0.0-0.0	35	36.7	
16	富山	59	87.4	+0.1	50	88.7	-0.0	64	93.3	+0.0	62	87.4	+0.1	57	83.8	+0.0	54	92.9	+0.0+0.0	59	81.1	
17	石川	59	87.5	+0.1	53	92.5	+0.0	59	83.5	+0.0	62	87.4	+0.1	-	-	-	-	+0.0	36	39.4		
18	福井	57	85.8	+0.1	51	90.1	+0.0	62	88.2	+0.0	60	85.6	+0.1	-	-	-	-	-0.0	61	83.8		
19	山梨	56	85.0	+0.0	51	90.6	+0.0	63	90.0	+0.0	58	84.5	+0.0	-	-	-	-	-0.0	59	79.7		
20	長野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+0.0	58	78.8		
21	岐阜	61	90.1	+0.0	45	81.1	-0.0	64	91.9	+0.0	66	90.2	+0.0	-	-	-	-	-0.0	41	48.3		

# ④医療圏別

地域別ジェネリックカルテ(二次医療圏別)

都道府県コード	都道府県名※1	二次医療圏コード	二次医療圏名	【医療機関の視点】																					
				院内処方												院外処方									
				院内処方ジェネリック医薬品使用割合												院外処方ジェネリック医薬品使用割合									
				備差値			指標数値			影響度(※12)			入院			外来			院内処方率(※6)			病院			診療
05	秋田	0501	大館・鹿角	60	79.7	51	65.4	+0.1	57	86.9	+0.1	47	58.5	-0.1	51	63.9	+0.1	59	13.2	60	81.8	+3.7	65	84.0	+2.5
05	秋田	0502	北秋田	73	86.1	81	90.1	+2.7	55	85.6	+0.1	58	74.5	+0.0	79	91.2	+2.6	62	10.5	69	85.6	+7.2	66	84.2	+1.9
05	秋田	0503	能代・山本	28	63.8	24	42.9	-6.0	55	85.3	+0.1	44	53.8	-0.4	24	37.8	-5.5	46	26.8	36	71.8	-4.1	63	83.1	-1.9
05	秋田	0504	秋田周辺	54	76.7	51	65.7	+0.2	53	84.2	+0.1	55	69.7	+0.1	49	61.8	-0.2	54	18.4	54	79.1	+1.3	49	76.6	-0.1
05	秋田	0505	由利本荘・にかほ	62	80.7	51	65.8	+0.1	43	75.4	-0.1	63	81.9	+0.6	37	50.2	-0.6	62	10.8	61	82.3	+4.3	59	81.2	+1.7
05	秋田	0506	大仙・仙北	56	77.4	51	65.0	+0.1	56	86.1	+0.1	56	70.7	+0.3	45	58.3	-0.4	57	15.3	55	79.5	+1.7	61	82.3	+1.3
05	秋田	0507	横手	51	75.3	59	71.7	+0.7	62	91.2	+0.2	65	84.1	+0.5	47	60.1	-0.2	62	10.3	46	75.7	-1.7	69	85.8	+1.3
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	58	78.5	49	63.6	-0.2	44	76.4	-0.1	45	55.1	-0.1	50	63.5	+0.1	54	18.7	61	82.1	+3.7	61	82.1	+2.9

# ④医療圏別

														【薬局の視点】						【患者の視点】									
														調剤ジェネリック医薬品使用割合 (院外処方再掲)	一般名処方限定調剤ジェネリック医薬品使用割合 (※8)	院外処方率 (※9)													
診療所		一般名処方率 (※7)				病院				診療所																			
05	秋田	0501	大館・鹿角	+2.7	55	80.2	+1.2	33	38.6	-6.0	52	36.7	+0.5	28	39.5	-4.2	60	81.8	+3.7	55	87.2	59	86.8	61	12.1	+4.3	62	72.0	+0.5
05	秋田	0502	北秋田	+2.5	67	86.5	+4.8	46	49.4	-1.4	62	51.4	+3.0	39	48.7	-2.2	69	85.6	+7.2	62	89.5	62	89.5	68	8.3	+7.4	74	81.0	+0.7
05	秋田	0503	能代・山本	+1.9	22	63.4	-6.0	34	39.3	-4.7	53	37.8	+0.6	28	39.8	-3.5	36	71.8	-4.1	65	90.6	46	73.4	66	9.6	+6.4	57	68.3	+0.3
05	秋田	0504	秋田周辺	-0.1	55	80.4	+1.4	58	59.0	+2.5	57	44.3	+1.4	57	62.9	+1.6	54	79.1	+1.3	54	86.8	54	81.6	55	14.8	+2.0	50	63.7	+0.0
05	秋田	0505	由利本荘・にか	+1.7	61	83.3	+2.8	65	65.3	+5.5	65	55.1	+4.1	66	70.0	+3.2	61	82.3	+4.3	56	87.4	62	89.2	54	15.3	+1.6	50	63.8	+0.0
05	秋田	0506	大仙・仙北	+1.3	51	78.5	+0.4	56	57.3	+1.9	61	49.4	+1.8	53	59.2	+0.6	55	79.5	+1.7	57	87.7	57	84.7	49	17.8	-0.4	59	70.0	+0.5
05	秋田	0507	横手	+2.9	34	69.8	-4.5	51	53.4	+0.3	73	66.3	+5.2	41	49.7	-2.1	46	75.7	-1.7	58	88.0	62	89.7	44	20.4	-2.5	55	67.5	+0.2
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	+2.1	59	82.1	+1.7	58	59.3	+2.6	66	56.0	+4.4	55	61.2	+0.8	61	82.1	+3.7	67	91.5	54	81.3	54	15.2	+1.7	49	62.6	-0.0

# ⑤市町村別

地域別ジェネリックカルテ(市区町村別)

都道府県コード	都道府県名※1	二次医療圏コード	二次医療圏名	自治体コード	市区町村名	ジェネリック医薬品使用割合(全体) (※2、3、4、5)	【医療機関の視点】																		
							院内処方										院外処方								
							院内処方ジェネリック医薬品使用割合										院外処方ジェネリック医薬品使用割合								
							備差値	指標数値	影響度(※12)	入院	外来		院内処方率(※6)			院外処方率		病院							
05	秋田	0501	大館・鹿角	05204	大館市	53	78.2	49	63.1	-0.2	52	85.8	+0.1	46	55.4	-0.1	49	61.8	-0.2	53	15.0	54	80.9	+2.9	
05	秋田	0501	大館・鹿角	05209	鹿角市	58	83.4	57	77.1	+1.0	55	90.3	+0.1	56	74.6	+0.1	56	75.1	+0.8	55	8.6	58	84.0	+5.9	
05	秋田	0501	大館・鹿角	05303	小坂町	59	84.0	15	0.0	-0.0	-	-	-	-	-	-	18	0.0	-0.0	59	0.1	58	84.0	+6.5	
05	秋田	0502	北秋田	05213	北秋田市	61	86.1	64	90.2	+2.8	52	85.6	+0.1	56	74.5	+0.0	64	91.2	+2.7	55	10.7	61	85.6	+7.2	
05	秋田	0502	北秋田	05327	上小阿仁村	61	86.7	15	0.0	-0.0	-	-	-	-	-	-	-	18	0.0	-0.0	59	0.0	62	86.7	+9.2
05	秋田	0503	能代・山本	05202	能代市	40	63.9	38	42.4	-5.4	52	85.3	+0.1	44	50.0	-0.4	37	37.2	-5.0	50	23.8	41	70.9	-5.0	
05	秋田	0503	能代・山本	05346	藤里町	52	76.9	57	76.9	+12.3	-	-	-	-	-	-	-	57	76.9	+13.8	21	100.0	-	-	
05	秋田	0503	能代・山本	05348	三種町	32	55.6	38	43.5	-14.7	53	88.0	+0.0	52	66.5	+0.5	37	38.3	-14.2	33	67.5	58	83.6	+1.8	
05	秋田	0503	能代・山本	05349	八峰町	63	88.9	69	98.5	+1.8	-	-	-	-	-	-	-	68	98.5	+1.8	57	4.1	64	88.4	+10.3
05	秋田	0504	秋田周辺	05201	秋田市	52	76.8	51	66.3	+0.3	52	84.4	+0.1	53	68.4	+0.1	50	62.2	-0.1	51	19.1	52	79.2	+1.4	
05	秋田	0504	秋田周辺	05206	男鹿市	49	73.1	35	37.1	-4.7	52	84.6	+0.0	55	72.0	+0.0	35	34.1	-4.6	53	16.1	54	80.5	+2.5	
05	秋田	0504	秋田周辺	05211	潟上市	51	75.5	61	84.1	+3.3	41	64.3	-0.1	64	91.8	+0.4	61	84.0	+3.1	53	16.1	45	73.8	-3.1	
05	秋田	0504	秋田周辺	05361	五城目町	56	81.1	49	62.6	-0.2	-	-	-	-	-	-	-	50	62.6	-0.1	54	11.8	58	83.6	+5.3
05	秋田	0504	秋田周辺	05363	八郎潟町	60	85.1	60	83.1	+0.2	58	97.9	+0.0	59	81.8	+0.2	-	-	-	58	1.3	60	85.1	+7.5	
05	秋田	0504	秋田周辺	05366	井川町	3	23.3	27	23.3	-41.3	-	-	-	-	-	-	-	30	23.3	-39.9	21	100.0	-	-	
05	秋田	0504	秋田周辺	05368	大潟村	42	65.8	32	31.6	-4.7	-	-	-	-	-	-	-	34	31.6	-4.5	54	11.5	42	71.5	-5.1
05	秋田	0505	由利本荘・にかほ	05210	由利本荘市	55	80.5	53	69.9	+0.5	47	74.6	-0.2	59	81.2	+0.5	48	58.7	-0.2	55	10.1	55	81.6	+3.7	
05	秋田	0505	由利本荘・にかほ	05214	にかほ市	56	81.5	43	52.4	-1.8	53	88.3	+0.0	60	83.7	+1.1	33	29.8	-2.8	53	14.7	62	86.5	+7.7	
05	秋田	0506	大仙・仙北	05212	大仙市	53	78.0	55	73.0	+1.0	54	90.1	+0.2	54	70.6	+0.4	53	68.6	+0.2	54	12.7	52	78.7	+1.0	
05	秋田	0506	大仙・仙北	05215	仙北市	50	74.9	35	38.2	-4.0	38	57.4	-0.3	54	70.7	+0.2	33	30.1	-3.8	53	15.9	55	81.4	+3.3	
05	秋田	0506	大仙・仙北	05434	美郷町	52	77.2	50	64.7	+0.1	-	-	-	-	-	-	-	51	64.7	+0.6	43	40.0	60	85.2	+4.7
05	秋田	0507	横手	05203	横手市	51	75.3	54	71.7	+0.7	55	91.2	+0.2	60	84.1	+0.5	48	60.1	-0.2	55	10.3	48	75.7	-1.7	
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	05207	湯沢市	54	78.9	49	63.1	-0.3	51	83.7	+0.0	47	56.1	-0.1	50	62.5	-0.1	51	21.5	58	83.3	+4.5	
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	05463	羽後町	52	76.6	52	68.5	+0.4	35	51.9	-0.4	37	35.2	-0.1	55	73.4	+0.8	55	9.1	50	77.5	-0.0	
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	05464	東成瀬村	63	88.2	24	16.7	-0.1	-	-	-	-	-	-	-	26	16.7	-0.1	59	0.1	64	88.3	+10.8

# ⑤市町村別

地域別ジェネリックカルテ(市区町村別)

都道府県コード	都道府県名※1	二次医療圏コード	二次医療圏名	自治体コード	市区町村名	使用割合										【薬局の視点】						【患者の視点】											
						病院					診療所					調剤ジェネリック医薬品使用割合(院外処方再掲)		一般名処方限定調剤ジェネリック医薬品使用割合(※8)		院外処方率(※9)		加入者ジェネリック拒否割合(※10)		公費対象者ジェネリック医薬品使用割合(※11)									
						割合	値	変動	割合	値	変動	割合	値	変動	割合	値	変動	割合	値	変動	割合	値	変動	割合	値	変動	割合	値	変動				
05	秋田	0501	大館・鹿角	05204	大館市	51	78.4	+0.4	49	76.8	-0.5	47	47.3	-2.3	41	15.2	-2.7	50	57.8	+0.2	50	77.4	-0.1	52	87.2	54	86.4	49	18.4	-0.9	49	61.4	-0.2
05	秋田	0501	大館・鹿角	05209	鹿角市	53	80.6	+0.2	48	76.2	-1.2	56	62.4	+4.0	39	11.6	-0.6	54	64.1	+2.7	49	76.5	-0.8	50	85.0	53	84.9	45	22.1	-4.0	45	54.9	-0.2
05	秋田	0501	大館・鹿角	05303	小坂町	36	62.2	-11.4	45	72.9	-1.1	29	17.9	-16.7	34	0.0	-12.7	55	65.9	+0.9	33	64.5	-12.8	40	77.3	58	98.6	35	33.3	-13.1	47	58.5	-0.3
05	秋田	0502	北秋田	05213	北秋田市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	0.0	-	-	-	55	71.4	+0.0	
05	秋田	0502	北秋田	05327	上小阿仁村	53	79.8	+0.7	51	78.4	+0.5	57	63.6	+5.2	34	0.0	-3.9	62	77.4	+7.5	52	78.8	+1.2	60	93.4	58	99.0	39	29.2	-9.8	49	62.5	-0.0
05	秋田	0503	能代・山本	05202	能代市	57	84.4	+3.5	46	74.3	-0.0	19	0.9	-12.0	34	0.9	-7.6	18	0.0	-0.1	59	84.4	+3.3	-	-	38	44.6	67	0.0	+14.2	43	51.2	-0.0
05	秋田	0503	能代・山本	05346	藤里町	51	78.0	+0.1	46	74.1	-2.8	46	45.3	-2.9	38	8.6	-0.7	44	46.4	-4.0	46	74.4	-2.6	55	89.5	52	82.4	63	4.3	+10.7	33	34.5	-2.1
05	秋田	0503	能代・山本	05348	三種町	42	68.6	-1.0	46	74.3	-3.0	59	88.0	+7.4	41	14.3	-1.2	60	75.5	+7.8	45	73.6	-3.9	40	76.7	59	99.8	47	20.5	-2.6	31	31.6	-0.7
05	秋田	0503	能代・山本	05349	八峰町	47	73.8	-0.7	57	83.8	+2.6	59	67.0	+4.6	48	30.2	-0.4	64	82.5	+5.4	54	80.4	+1.9	50	85.3	45	65.0	56	11.6	+4.7	37	41.4	-0.5
05	秋田	0504	秋田周辺	05201	秋田市	61	89.4	+9.0	62	88.8	+2.5	62	72.5	+9.1	68	70.6	+12.9	63	79.7	+2.5	65	89.2	+11.1	64	96.9	57	94.8	63	3.3	+11.5	53	68.9	+0.3
05	秋田	0504	秋田周辺	05206	男鹿市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	0.0	-	-	-	-	-	-	-
05	秋田	0504	秋田周辺	05211	潟上市	58	85.9	+8.3	66	91.8	+0.9	57	63.7	+5.3	64	64.2	+13.6	52	60.0	+0.1	61	86.3	+8.7	68	100.0	58	98.7	65	1.8	+12.8	57	76.0	+1.4
05	秋田	0504	秋田周辺	05361	五城目町	29	54.2	-21.9	25	55.3	-0.7	67	80.6	+13.5	73	81.3	+22.2	52	60.0	+0.0	20	54.2	-23.2	14	55.9	58	99.2	-9	78.9	-50.6	-	-	-
05	秋田	0504	秋田周辺	05363	八郎潟町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	0.0	-	-	-	41	47.7	-0.3	
05	秋田	0504	秋田周辺	05366	井川町	58	86.1	+6.0	64	90.4	+1.5	63	75.0	+8.4	70	75.9	+13.4	58	70.3	+0.8	62	86.8	+7.1	54	88.3	49	75.0	54	13.0	+3.5	59	78.8	+1.5
05	秋田	0504	秋田周辺	05368	大湯村	58	85.3	+8.1	29	59.0	-0.5	49	50.7	-1.0	58	50.2	+7.8	53	62.5	+0.1	59	84.6	+7.1	49	84.2	59	99.6	51	15.9	+1.1	22	16.2	-0.9
05	秋田	0505	由利本荘・にかほ	05210	由利本荘市	54	81.1	+2.2	55	82.3	+2.0	60	69.8	+7.9	60	54.7	+5.3	66	84.3	+5.8	55	81.6	+3.9	51	86.4	57	94.7	39	28.4	-9.1	46	56.2	-0.6
05	秋田	0505	由利本荘・にかほ	05214	にかほ市	54	80.7	+2.6	6	38.7	-10.7	48	50.1	-1.2	56	47.0	+4.4	51	59.1	+0.3	39	68.7	-8.5	44	80.1	57	96.5	47	20.2	-2.4	53	68.8	+0.2
05	秋田	0506	大仙・仙北	05212	大仙市	49	75.5	-0.4	47	74.7	-1.4	46	46.0	-2.5	45	24.0	-1.5	48	54.1	-0.7	47	75.0	-1.9	47	82.4	50	76.6	48	19.3	-1.6	49	61.2	-0.3
05	秋田	0506	大仙・仙北	05215	仙北市	48	75.3	-0.5	53	80.7	+1.5	49	50.3	-1.0	53	39.2	+0.9	48	54.3	-0.7	51	78.6	+0.9	51	86.4	52	82.9	53	14.2	+2.6	51	65.3	+0.2
05	秋田	0506	大仙・仙北	05434	美郷町	52	78.7	+0.6	52	79.3	+0.7	48	48.9	-1.5	51	36.0	+0.4	49	55.9	-0.3	52	79.0	+1.2	50	85.4	51	80.1	54	13.1	+3.5	48	61.0	-0.2
05	秋田	0507	横手	05203	横手市	56	83.3	+1.8	52	79.7	+0.9	50	53.1	+0.2	44	21.6	-1.7	54	64.5	+1.7	55	81.1	+2.7	51	86.2	49	74.8	55	12.0	+4.4	49	62.3	-0.1
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	05207	湯沢市	53	80.6	+0.9	54	81.1	+1.8	52	56.6	+1.5	55	44.6	+1.3	52	59.8	+0.7	55	81.0	+2.7	52	86.5	51	78.6	50	17.3	+0.0	53	69.3	+0.4
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	05463	羽後町	48	74.8	-0.5	55	82.6	+2.8	48	49.6	-1.3	50	33.4	-0.0	48	53.5	-1.0	54	80.3	+2.3	54	88.7	52	81.7	55	11.9	+4.4	55	71.6	+0.6
05	秋田	0508	湯沢・雄勝	05464	東成瀬村	52	79.3	+0.6	52	79.3	+0.9	50	52.8	+0.1	50	33.0	-0.1	50	57.7	+0.2	52	79.3	+1.5	54	88.4	52	82.7	53	13.7	+3.0	52	66.2	+0.2



# ⑥薬効別

地域別ジェネリックカルテ(薬効別)

都道府県コード	都道府県名※1	【薬効別】																						
		総計		循環器官用薬									消化器官用薬											
				2171022			2189015			2171014						2329021			2325003					
				ノルバスク/アムロジン(アムロジンベシル酸塩)			リビトール(アトルバスタチンカルシウム水和物)			アダラート(ニフェジピン)						ムコスタ(レバミピド)			ガスター(ファモ)					
		偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度(※6)	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
01	北海道	56	76.9	54	80.5	+0.4	59	88.6	+0.1	58	88.2	+0.1	57	82.8	+0.0	53	84.4	+0.1	54	85.7	+0.1	55		
02	青森	59	78.0	57	81.6	+0.7	55	86.9	+0.1	56	87.2	+0.0	50	79.2	+0.0	58	85.8	+0.3	60	88.0	+0.1	58		
03	岩手	68	81.6	67	86.1	+1.7	68	92.7	+0.3	66	91.7	+0.1	70	89.7	+0.1	65	87.8	+0.6	69	92.2	+0.2	69		
04	宮城	60	78.4	60	82.9	+1.0	61	89.5	+0.2	59	88.7	+0.1	60	84.2	+0.1	63	87.2	+0.5	58	87.1	+0.1	65		
05	秋田	55	76.6	54	80.3	+0.4	55	87.0	+0.1	53	85.9	+0.0	53	80.7	+0.0	59	86.2	+0.4	67	91.4	+0.2	58		
06	山形	61	78.6	63	84.2	+1.3	64	91.0	+0.2	65	91.5	+0.1	63	85.6	+0.1	64	87.4	+0.5	67	91.5	+0.2	57		
07	福島	55	76.7	51	79.1	+0.1	57	87.6	+0.1	55	86.7	+0.0	46	76.6	-0.0	59	86.1	+0.4	61	88.7	+0.1	59		
08	茨城	49	74.2	48	77.7	-0.2	45	82.9	-0.1	50	84.4	-0.0	45	76.5	-0.0	49	83.4	-0.0	44	81.1	-0.1	45		
09	栃木	49	74.1	50	78.6	-0.0	45	82.8	-0.1	51	84.9	+0.0	39	73.1	-0.1	48	83.2	-0.1	51	84.3	+0.0	48		
10	群馬	52	75.2	57	81.9	+0.7	53	86.1	+0.0	57	87.9	+0.0	55	81.5	+0.0	48	83.1	-0.1	41	79.4	-0.1	53		
11	埼玉	53	75.7	53	80.0	+0.3	55	87.0	+0.1	51	84.9	+0.0	53	80.5	+0.0	49	83.4	-0.0	50	83.7	+0.0	54		
12	千葉	54	76.1	52	79.6	+0.2	48	84.1	-0.0	50	84.5	-0.0	52	80.1	+0.0	50	83.7	+0.0	52	84.4	+0.0	48		
13	東京	40	70.9	36	72.6	-1.1	36	79.0	-0.2	33	76.8	-0.1	41	74.1	-0.0	33	78.9	-0.7	37	77.6	-0.2	37		
14	神奈川	50	74.5	50	78.5	-0.0	45	82.6	-0.1	44	81.6	-0.0	53	80.7	+0.0	45	82.1	-0.2	43	80.4	-0.1	42		
15	新潟	54	76.2	54	80.3	+0.3	52	85.7	+0.0	52	85.4	+0.0	57	82.8	+0.0	54	84.7	+0.2	58	87.2	+0.1	56		
16	富山	53	75.9	57	81.9	+0.7	60	89.2	+0.2	57	87.7	+0.0	48	78.1	-0.0	60	86.4	+0.4	62	88.9	+0.2	58		
17	石川	52	75.3	53	79.9	+0.3	51	85.0	+0.0	53	86.1	+0.0	48	78.2	-0.0	56	85.4	+0.3	54	85.5	+0.1	56		
18	福井	52	75.2	57	81.9	+0.7	57	87.9	+0.1	66	91.8	+0.1	51	79.6	+0.0	61	86.7	+0.5	53	85.2	+0.1	65		
19	山梨	38	70.0	44	76.2	-0.6	45	82.7	-0.1	40	80.1	-0.1	43	75.0	-0.0	47	82.7	-0.1	46	81.8	-0.1	39		
20	長野	56	77.1	60	82.9	+0.9	56	87.4	+0.1	59	88.6	+0.1	59	83.8	+0.0	59	86.1	+0.4	60	88.0	+0.1	51		
21	岐阜	45	72.8	44	76.1	-0.5	48	83.9	-0.0	50	84.7	+0.0	39	72.9	-0.0	46	82.5	-0.2	55	85.9	+0.1	49		
22	静岡	53	75.7	51	79.1	+0.1	52	85.7	+0.0	50	84.7	+0.0	50	79.2	+0.0	53	84.5	+0.1	55	85.9	+0.1	52		
23	愛知	47	73.6	47	77.3	-0.3	48	84.1	-0.0	49	84.3	-0.0	45	76.3	-0.0	45	82.2	-0.2	50	83.4	-0.0	49		
24	三重	49	74.4	54	80.4	+0.3	51	85.4	+0.0	55	86.8	+0.0	46	77.1	-0.0	49	83.4	-0.0	49	83.1	-0.0	44		



# ⑥薬効別

			中枢神経系用薬												外皮用薬										
2325003			2399009						1149019			1179025			1139004			2649729			264				
ガスター(ファモチジン)			アサコール/ペンタサ(メサラジン)						ロキソニン(ロキソプロフェンナトリウム水和物)			デパス(エチゾラム)			デバケン(バルプロ酸ナトリウム)			モーラステープ(ケトプロフェン)			ロキフェ				
偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	
1	55	84.3	+0.0	29	22.7	-0.1	55	68.1	+0.3	56	75.7	+0.1	56	58.9	+0.0	54	45.8	+0.0	56	49.9	+0.2	47	28.9	-0.0	
1	58	85.7	+0.0	46	33.8	-0.0	57	69.4	+0.5	65	82.0	+0.2	61	62.3	+0.1	39	35.4	-0.1	61	52.4	+0.5	51	31.6	+0.0	
2	69	91.9	+0.1	67	48.1	+0.1	61	71.2	+0.7	61	78.7	+0.2	64	64.6	+0.1	75	60.2	+0.2	59	51.6	+0.3	43	26.1	-0.1	
1	65	89.5	+0.1	60	43.4	+0.0	59	70.0	+0.6	56	75.7	+0.1	58	60.5	+0.1	45	39.9	-0.0	54	48.8	+0.2	50	30.8	+0.0	
1	58	85.8	+0.1	63	45.3	+0.0	53	67.3	+0.2	61	78.7	+0.2	52	56.7	+0.0	57	47.7	+0.0	53	48.1	+0.1	49	30.4	-0.0	
2	57	85.3	+0.0	63	45.8	+0.1	62	71.6	+0.8	59	77.9	+0.1	67	66.0	+0.1	65	53.4	+0.1	52	47.6	+0.1	52	32.5	+0.0	
1	59	86.3	+0.0	56	40.6	+0.0	52	66.5	+0.1	54	74.3	+0.1	54	58.0	+0.0	44	38.9	-0.0	60	52.0	+0.4	51	31.4	+0.0	
1	45	78.5	-0.0	56	40.7	+0.0	53	67.3	+0.2	45	68.0	-0.1	49	54.2	-0.0	56	47.5	+0.0	50	46.9	+0.0	51	31.2	+0.0	
0	48	80.7	-0.0	46	34.0	-0.0	45	63.6	-0.3	52	72.6	+0.0	47	53.1	-0.0	44	38.8	-0.0	48	45.8	-0.1	41	24.3	-0.1	
1	53	83.2	+0.0	51	37.4	+0.0	53	67.5	+0.3	42	66.2	-0.2	54	57.5	+0.0	61	50.7	+0.1	49	45.9	-0.1	35	20.3	-0.1	
0	54	83.6	+0.0	47	35.1	-0.0	58	69.7	+0.6	53	73.8	+0.1	53	57.2	+0.0	53	45.4	+0.0	55	49.6	+0.2	54	33.5	+0.0	
0	48	80.6	-0.0	51	37.3	+0.0	59	70.1	+0.6	58	76.6	+0.1	55	58.6	+0.0	58	48.6	+0.1	58	51.0	+0.4	53	32.9	+0.0	
2	37	74.2	-0.1	48	35.3	-0.0	45	63.5	-0.4	48	70.1	-0.0	41	49.4	-0.1	54	45.7	+0.0	47	44.9	-0.1	46	27.6	-0.0	
1	42	77.2	-0.0	63	45.3	+0.1	53	67.2	+0.2	51	72.0	+0.0	50	55.2	+0.0	54	45.8	+0.0	49	46.2	-0.0	46	27.6	-0.0	
1	56	85.0	+0.0	50	36.7	-0.0	57	69.2	+0.5	61	79.2	+0.2	59	61.3	+0.1	45	40.0	-0.0	61	52.5	+0.5	49	30.1	-0.0	
2	58	85.7	+0.0	47	35.1	-0.0	53	67.1	+0.2	60	78.3	+0.2	55	58.1	+0.0	66	54.3	+0.2	51	47.4	+0.1	44	26.2	-0.1	
1	56	84.9	+0.0	71	50.9	+0.1	58	69.7	+0.6	57	76.0	+0.1	50	55.1	-0.0	48	42.0	-0.0	38	40.5	-0.5	38	22.1	-0.2	
1	65	89.7	+0.1	44	32.8	-0.0	48	64.7	-0.2	42	65.8	-0.1	57	59.9	+0.0	53	45.3	+0.0	42	42.4	-0.4	36	20.7	-0.3	
1	39	75.4	-0.1	80	57.1	+0.1	38	59.8	-0.8	42	66.2	-0.1	26	39.3	-0.2	47	41.2	-0.0	51	47.4	+0.1	56	34.9	+0.1	
1	51	82.2	+0.0	46	34.1	-0.0	56	68.6	+0.5	60	78.0	+0.2	60	62.0	+0.1	60	50.3	+0.1	53	48.3	+0.1	59	37.2	+0.1	
1	49	81.0	-0.0	50	37.0	+0.0	49	65.4	-0.1	46	68.7	-0.1	51	56.1	+0.0	46	40.5	-0.0	41	41.7	-0.5	51	31.6	+0.0	
1	52	82.6	+0.0	54	39.4	+0.0	55	68.3	+0.4	51	72.2	+0.0	53	57.1	+0.0	45	40.0	-0.0	55	49.3	+0.2	46	28.0	-0.0	
0	49	81.0	-0.0	60	43.3	+0.0	47	64.3	-0.2	45	68.1	-0.1	46	52.4	-0.0	51	43.9	+0.0	50	46.5	-0.0	45	27.1	-0.1	
0	44	78.4	-0.0	65	46.9	+0.1	46	63.7	-0.3	38	63.7	-0.2	50	55.0	-0.0	54	46.0	+0.0	42	42.3	-0.4	42	25.0	-0.1	

# ⑥薬効別

				アレルギー用薬												呼吸器官用薬								
2649735				4490023						4490025			4490017			2233002						2239001		
ジェン	ロキソニンテープ(ロキソプロフェンナトリウム水和物)			アレグラ(フェキソフェナジン塩酸塩)						アレロック(オロパタジン塩酸塩)			オノン(プラニルカスト水和物)			ムコダイン(カルボシステイン)						ムコソルバン/ムコサル(アンブロキシール塩酸塩)		
種別	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
-0.0	55	66.0	+0.1	59	74.5	+0.3	60	86.4	+0.1	57	68.3	+0.0	64	85.1	+0.1	53	78.5	+0.1	53	80.0	+0.1	51	80.9	+0.0
+0.0	63	71.3	+0.1	53	71.8	+0.1	59	85.8	+0.1	52	65.2	+0.0	46	74.9	-0.0	60	82.4	+0.5	60	83.8	+0.4	55	83.4	+0.1
-0.1	68	74.9	+0.1	66	78.3	+0.5	62	87.5	+0.1	63	71.9	+0.1	77	92.4	+0.2	71	88.1	+1.2	71	91.1	+0.9	73	94.8	+0.2
+0.0	52	63.7	+0.0	58	74.0	+0.3	58	85.3	+0.1	57	68.1	+0.1	62	83.7	+0.1	50	81.9	+0.5	61	84.8	+0.5	56	84.1	+0.0
-0.0	55	65.8	+0.1	54	72.0	+0.1	46	79.0	-0.0	59	69.4	+0.1	54	79.3	+0.0	52	78.4	+0.1	55	80.7	+0.2	55	83.8	+0.0
+0.0	58	67.5	+0.1	55	72.8	+0.2	57	85.1	+0.0	51	64.7	+0.0	52	78.2	+0.0	59	81.7	+0.5	60	83.9	+0.4	59	86.0	+0.1
+0.0	48	61.2	-0.0	51	70.7	+0.0	54	83.2	+0.0	57	68.3	+0.0	55	79.7	+0.0	65	84.8	+1.0	67	88.2	+0.8	58	85.1	+0.1
+0.0	49	61.8	-0.0	45	67.3	-0.2	40	75.5	-0.1	46	61.5	-0.0	49	76.5	-0.0	45	74.8	-0.2	44	74.3	-0.2	53	82.5	+0.0
-0.1	47	60.2	-0.0	52	71.2	+0.1	53	82.8	+0.0	53	66.3	+0.0	57	81.1	+0.0	50	77.4	+0.0	50	78.1	+0.0	56	84.1	+0.0
-0.1	43	57.4	-0.1	47	68.5	-0.1	45	78.4	-0.0	51	64.5	+0.0	61	83.0	+0.1	51	77.6	+0.0	50	77.7	-0.0	58	85.2	+0.1
+0.0	58	67.7	+0.1	48	69.2	-0.1	48	79.7	-0.0	50	63.9	-0.0	40	71.3	-0.1	43	73.7	-0.3	41	72.6	-0.3	47	78.6	-0.0
+0.0	55	66.0	+0.1	49	69.7	-0.0	49	80.5	-0.0	49	63.6	-0.0	55	79.9	+0.0	49	76.5	-0.1	49	77.3	-0.0	48	79.1	-0.0
-0.0	46	59.7	-0.0	38	63.9	-0.5	37	73.7	-0.1	41	58.9	-0.1	33	67.2	-0.1	35	69.4	-0.7	35	68.3	-0.5	32	69.2	-0.1
-0.0	50	62.2	-0.0	48	69.3	-0.1	45	78.3	-0.0	49	63.8	-0.0	48	76.0	-0.0	45	74.5	-0.3	45	74.6	-0.2	43	76.2	-0.1
-0.0	64	72.1	+0.2	53	71.7	+0.1	58	85.4	+0.1	47	62.5	-0.0	43	73.2	-0.0	54	79.0	+0.2	57	82.4	+0.2	62	87.9	+0.1
-0.1	38	54.0	-0.2	52	71.3	+0.1	57	85.0	+0.1	53	66.2	+0.0	62	83.8	+0.1	47	75.9	-0.1	48	76.4	-0.1	58	85.3	+0.0
-0.2	37	53.3	-0.2	58	74.2	+0.3	55	83.6	+0.0	60	69.9	+0.1	46	74.7	-0.0	50	77.4	+0.0	54	80.6	+0.1	44	76.5	-0.0
-0.3	43	57.8	-0.1	50	69.9	-0.0	60	86.3	+0.1	43	60.2	-0.1	45	74.4	-0.0	54	79.3	+0.1	54	80.1	+0.1	52	81.4	+0.0
+0.1	58	67.9	+0.1	25	57.2	-0.9	20	64.7	-0.2	25	49.0	-0.2	40	71.4	-0.0	25	64.4	-1.1	24	61.7	-0.9	25	65.1	-0.1
+0.1	64	72.1	+0.2	57	73.8	+0.2	52	81.8	+0.0	63	72.1	+0.1	58	81.4	+0.0	46	75.2	-0.1	45	74.6	-0.1	47	78.7	-0.0
+0.0	44	58.0	-0.1	47	68.6	-0.1	50	81.0	+0.0	47	62.0	-0.0	43	73.3	-0.1	53	78.6	+0.1	47	75.8	-0.1	54	83.1	+0.0
-0.0	50	62.3	-0.0	51	70.4	+0.0	52	82.2	+0.0	52	65.3	+0.0	49	76.8	-0.0	55	79.7	+0.2	55	81.2	+0.2	49	80.0	-0.0
-0.1	50	62.4	-0.0	48	69.1	-0.1	51	81.8	+0.0	43	59.8	-0.1	49	76.4	-0.0	53	78.8	+0.1	49	77.0	-0.0	55	83.4	+0.0
-0.1	49	61.6	-0.0	61	75.5	+0.4	52	81.9	+0.0	56	68.0	+0.0	66	85.8	+0.1	57	80.9	+0.3	51	78.5	+0.0	61	87.0	+0.1

# ⑥薬効別

その他の代謝性医薬品									抗生物質製剤						感覚器官用薬			その他		
			3943001			3961008						6149003								
			ザイロリック(アロプリノール)			アマリール(グリメピリド)						クラリス/クラリシッド(クラリスロマイシン)								
偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度
60	76.4	+0.2	59	90.9	+0.0	60	83.0	+0.0	54	65.6	+0.0	59	71.7	+0.0	60	70.0	+0.1	51	89.5	+0.1
60	76.5	+0.3	47	85.4	-0.0	54	79.7	+0.0	58	67.8	+0.1	60	72.3	+0.0	57	68.2	+0.1	55	90.4	+0.2
66	78.7	+0.4	51	87.1	+0.0	67	87.1	+0.1	61	69.4	+0.1	62	73.4	+0.0	62	71.2	+0.1	61	92.0	+0.4
63	77.7	+0.3	58	90.5	+0.0	56	81.1	+0.0	52	64.7	+0.0	51	67.9	+0.0	62	71.5	+0.1	55	90.3	+0.2
58	75.9	+0.2	43	84.0	-0.0	50	77.6	-0.0	53	65.4	+0.0	59	71.8	+0.0	60	69.9	+0.1	53	89.8	+0.1
55	74.8	+0.1	59	90.8	+0.0	59	82.4	+0.0	53	65.2	+0.0	55	70.2	+0.0	67	74.4	+0.1	53	90.0	+0.1
49	72.6	-0.0	55	89.1	+0.0	52	78.6	+0.0	51	64.2	+0.0	58	71.3	+0.0	53	65.8	+0.0	49	88.7	-0.0
50	73.2	+0.0	50	87.0	+0.0	44	74.2	-0.0	44	60.6	-0.1	51	67.9	+0.0	46	61.3	-0.0	48	88.6	-0.1
43	70.5	-0.2	48	86.1	-0.0	50	77.5	-0.0	44	60.6	-0.1	48	66.5	-0.0	49	63.3	-0.0	44	87.6	-0.2
61	76.9	+0.2	53	88.3	+0.0	55	80.1	+0.0	48	62.7	-0.0	51	68.2	+0.0	49	63.4	-0.0	47	88.4	-0.1
62	77.1	+0.2	56	89.4	+0.0	57	81.4	+0.0	47	62.3	-0.0	48	66.7	-0.0	51	64.5	+0.0	55	90.3	+0.2
57	75.4	+0.2	53	88.0	+0.0	54	79.6	+0.0	51	64.0	+0.0	55	69.9	+0.0	49	63.2	-0.0	55	90.2	+0.2
35	67.8	-0.3	43	83.6	-0.0	41	72.6	-0.0	46	61.6	-0.1	41	63.3	-0.0	37	55.7	-0.1	49	88.9	-0.0
52	73.7	+0.0	52	87.8	+0.0	56	80.6	+0.0	55	66.2	+0.1	54	69.5	+0.0	42	59.1	-0.0	54	90.1	+0.2
54	74.4	+0.1	55	89.0	+0.0	47	75.8	-0.0	52	64.9	+0.0	45	65.2	-0.0	59	69.4	+0.1	47	88.3	-0.1
52	73.8	+0.0	44	84.1	-0.0	54	80.0	+0.0	58	67.8	+0.1	58	71.2	+0.0	63	72.1	+0.1	46	88.0	-0.1
48	72.5	-0.0	48	86.0	-0.0	51	78.2	+0.0	62	69.9	+0.2	63	74.0	+0.1	52	65.4	+0.0	47	88.3	-0.1
52	73.8	+0.0	63	92.6	+0.0	62	84.2	+0.0	55	66.1	+0.1	68	76.1	+0.1	57	68.2	+0.1	46	88.2	-0.1
45	71.2	-0.1	53	88.0	+0.0	42	73.2	-0.0	22	49.6	-0.4	23	54.9	-0.1	30	51.3	-0.1	40	86.7	-0.3
65	78.2	+0.4	62	92.0	+0.1	59	82.5	+0.0	54	65.6	+0.0	57	70.8	+0.0	51	64.3	+0.0	55	90.4	+0.2
45	71.2	-0.1	47	85.5	-0.0	50	77.8	+0.0	46	61.9	-0.1	43	64.3	-0.0	53	65.5	+0.0	46	88.2	-0.1
51	73.6	+0.0	51	87.4	+0.0	54	79.8	+0.0	53	65.2	+0.0	53	68.9	+0.0	48	62.5	-0.0	50	89.2	+0.0
45	71.2	-0.1	52	87.6	+0.0	47	75.8	-0.0	48	62.8	-0.0	45	65.1	-0.0	55	66.8	+0.0	53	89.9	+0.1
51	73.5	+0.0	53	88.1	+0.0	56	81.0	+0.0	59	68.3	+0.1	57	70.8	+0.0	52	65.1	+0.0	44	87.7	-0.2

# ⑦年代別

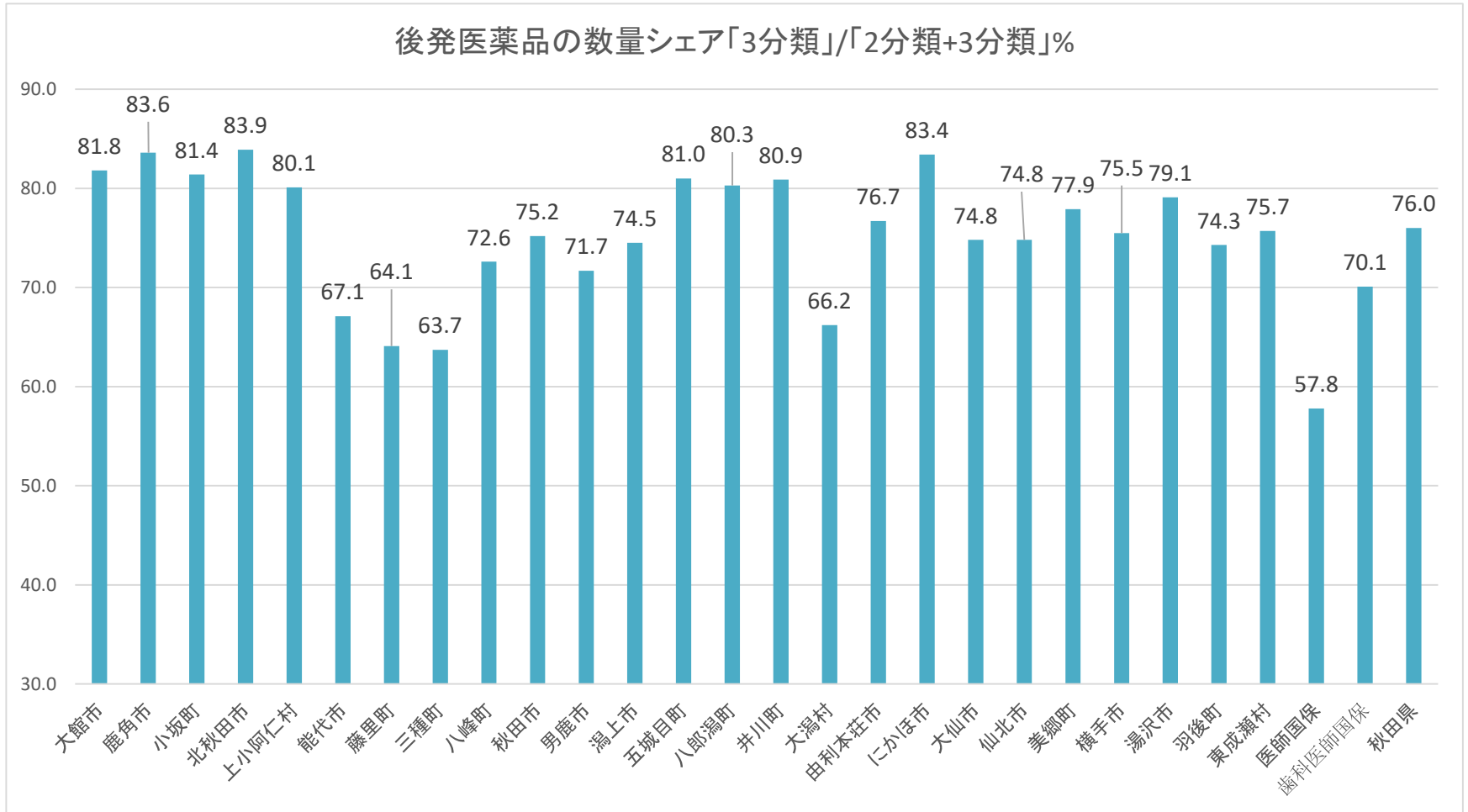
都道府県 ※1	【年代別】																					
	総計		0～6歳			7～14歳			15～39歳													
	偏差値	指標数値	偏差値	指標数値	影響度 (※6)	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	15～19歳			20～24歳			25～29歳			30～34歳	
												偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値	影響度	偏差値	指標数値
01 北海道	56	76.9	52	73.1	+0.1	61	73.4	+0.2	56	76.8	+0.3	58	75.7	+0.1	53	75.7	+0.0	56	77.4	+0.1	55	77.3
02 青森	59	78.0	57	76.0	+0.3	55	70.2	+0.1	55	76.4	+0.2	55	74.6	+0.0	47	73.2	-0.0	49	74.9	-0.0	55	77.2
03 岩手	68	81.6	76	86.9	+1.3	70	78.0	+0.4	59	77.9	+0.5	55	74.6	+0.0	54	75.9	+0.0	57	77.9	+0.1	60	79.1
04 宮城	60	78.4	62	79.1	+0.6	57	71.1	+0.2	55	76.7	+0.3	52	73.3	+0.0	56	76.7	+0.1	54	76.9	+0.0	56	77.6
05 秋田	55	76.6	53	73.5	+0.1	52	68.4	+0.0	52	75.4	+0.1	51	72.9	+0.0	43	71.8	-0.0	48	74.5	-0.0	56	77.5
06 山形	61	78.6	56	75.6	+0.3	54	69.5	+0.1	57	77.2	+0.4	54	74.4	+0.0	56	76.7	+0.0	55	77.3	+0.1	59	78.7
07 福島	55	76.7	67	82.0	+1.0	58	72.0	+0.2	52	75.6	+0.1	52	73.4	+0.0	52	75.2	+0.0	48	74.7	-0.0	54	77.1
08 茨城	49	74.2	44	68.3	-0.2	45	65.0	-0.1	48	74.1	-0.1	40	68.7	-0.1	49	74.0	-0.0	49	75.1	-0.0	51	75.8
09 栃木	49	74.1	52	73.0	+0.1	52	68.8	+0.1	47	73.5	-0.2	48	71.9	-0.0	47	73.4	-0.0	44	73.2	-0.1	44	73.5
10 群馬	52	75.2	53	73.8	+0.1	51	68.0	+0.0	46	73.2	-0.2	44	70.3	-0.1	43	71.7	-0.1	44	73.3	-0.1	48	74.6
11 埼玉	53	75.7	41	66.6	-0.3	46	65.5	-0.1	55	76.4	+0.3	52	73.5	+0.0	56	76.8	+0.1	56	77.3	+0.1	54	76.9
12 千葉	54	76.1	48	70.9	-0.1	50	67.3	-0.0	56	76.9	+0.4	56	75.1	+0.1	56	76.5	+0.0	56	77.4	+0.1	56	77.7
13 東京	40	70.9	36	64.0	-0.4	36	60.1	-0.3	48	74.2	-0.1	47	71.4	-0.0	55	76.4	+0.1	52	76.2	+0.0	47	74.5
14 神奈川	50	74.5	44	68.8	-0.2	47	66.0	-0.1	53	75.8	+0.2	54	74.4	+0.0	54	76.0	+0.0	54	76.6	+0.0	54	76.7
15 新潟	54	76.2	50	72.2	+0.0	51	68.1	+0.0	53	75.8	+0.2	48	71.9	-0.0	51	74.8	+0.0	51	75.8	+0.0	54	76.8
16 富山	53	75.9	48	71.0	-0.0	50	67.7	+0.0	53	75.6	+0.1	52	73.6	+0.0	54	75.9	+0.0	54	76.7	+0.0	50	75.7
17 石川	52	75.3	43	68.0	-0.1	54	69.8	+0.1	52	75.4	+0.1	53	73.7	+0.0	50	74.6	+0.0	51	75.7	+0.0	52	76.1
18 福井	52	75.2	42	67.1	-0.2	49	66.9	-0.0	47	73.6	-0.2	49	72.4	-0.0	47	73.3	-0.0	42	72.4	-0.1	46	73.9
19 山梨	38	70.0	33	61.8	-0.7	25	54.6	-0.7	32	68.2	-1.0	28	63.6	-0.2	34	68.7	-0.1	32	68.8	-0.2	34	69.7
20 長野	56	77.1	45	69.1	-0.1	52	68.7	+0.0	51	75.0	+0.0	48	71.9	-0.0	46	72.8	-0.0	52	76.0	+0.0	48	74.9
21 岐阜	45	72.8	40	66.1	-0.3	48	66.6	-0.1	48	73.9	-0.1	49	72.1	-0.0	46	72.9	-0.0	48	74.5	-0.0	47	74.6
22 静岡	53	75.7	51	72.8	+0.0	51	67.9	+0.0	54	76.3	+0.3	53	74.0	+0.0	54	75.9	+0.0	55	77.3	+0.1	55	77.2

# ⑦年代別

		40～59歳															60歳以上																
		30～34歳			35～39歳			40～44歳			45～49歳			50～54歳			55～59歳			60～64歳			65～69歳			70歳以上							
		調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差	調査値	指標値	差					
+0.1	55	77.3	+0.1	56	77.2	+0.1	55	77.4	+0.8	55	76.9	+0.1	55	77.2	+0.2	55	77.9	+0.3	56	77.4	+0.8	54	77.9	+0.3	56	77.9	+0.4	55	75.4	+0.2			
-0.0	55	77.2	+0.1	61	78.9	+0.2	61	79.5	+1.3	57	77.6	+0.2	61	79.3	+0.3	61	79.7	+0.4	61	80.2	+0.6	58	78.5	+1.2	60	79.9	+0.4	57	78.0	+0.3	58	76.5	+0.3
+0.1	60	79.1	+0.1	61	79.1	+0.2	66	81.5	+2.3	62	79.4	+0.3	65	81.1	+0.5	67	81.9	+0.6	67	82.5	+0.8	68	82.3	+2.6	67	82.7	+1.0	68	82.3	+0.9	70	81.4	+0.7
+0.0	56	77.6	+0.1	57	77.4	+0.1	60	79.1	+1.3	58	77.9	+0.2	61	79.3	+0.3	60	79.2	+0.3	60	79.6	+0.4	61	79.4	+1.5	61	80.3	+0.9	60	79.4	+0.5	61	77.8	+0.4
-0.0	56	77.5	+0.1	55	76.8	+0.1	57	78.1	+1.0	58	78.1	+0.2	56	77.6	+0.2	56	77.7	+0.2	57	78.6	+0.4	55	77.2	+0.8	54	77.9	+0.3	54	77.2	+0.3	58	76.3	+0.3
+0.1	59	78.7	+0.1	57	77.5	+0.1	62	80.2	+1.6	61	79.3	+0.3	64	80.7	+0.4	62	80.1	+0.4	62	80.4	+0.6	62	79.7	+1.7	62	80.7	+0.7	61	79.8	+0.8	62	78.0	+0.4
-0.0	54	77.1	+0.1	54	76.4	+0.1	53	76.8	+0.4	55	76.8	+0.1	53	76.2	+0.1	53	76.4	+0.1	53	77.0	+0.1	53	76.3	+0.4	52	77.1	+0.1	52	76.4	+0.1	53	74.4	+0.1
-0.0	51	75.8	+0.0	50	74.9	-0.0	50	75.5	+0.1	52	75.6	+0.1	50	75.2	+0.0	50	75.3	-0.0	50	76.0	+0.0	49	75.0	-0.1	49	75.8	-0.1	49	74.9	-0.1	51	73.5	+0.0
-0.1	44	73.5	-0.1	49	74.5	-0.0	48	74.6	-0.3	48	74.0	-0.1	48	74.3	-0.1	48	74.4	-0.1	49	75.4	-0.1	49	74.7	-0.2	47	75.2	-0.2	49	75.0	-0.1	50	73.4	+0.0
-0.1	48	74.6	-0.0	48	74.1	-0.0	51	75.8	+0.2	49	74.6	-0.0	50	75.0	-0.0	52	76.0	+0.1	53	76.9	+0.1	54	76.9	+0.6	54	77.8	+0.2	54	76.8	+0.2	56	75.7	+0.2
+0.1	54	76.9	+0.1	55	76.6	+0.1	55	77.4	+0.8	56	77.1	+0.2	56	77.4	+0.2	56	77.6	+0.2	54	77.5	+0.2	54	76.8	+0.5	54	77.9	+0.2	53	76.8	+0.2	55	75.1	+0.2
+0.1	56	77.7	+0.1	56	77.0	+0.1	55	77.3	+0.7	55	77.0	+0.2	55	77.0	+0.2	56	77.5	+0.2	55	77.8	+0.2	54	76.7	+0.5	54	77.9	+0.2	54	77.1	+0.2	53	74.6	+0.1
+0.0	47	74.9	-0.1	43	72.3	-0.2	41	71.9	-1.3	43	72.0	-0.2	43	72.4	-0.3	41	71.8	-0.4	39	71.6	-0.5	37	70.1	-1.6	38	71.7	-0.6	37	70.3	-0.8	36	67.4	-0.5
+0.0	54	76.7	+0.1	50	75.0	+0.0	51	75.6	+0.1	50	74.8	+0.0	50	75.2	+0.0	52	76.0	+0.1	50	76.0	+0.0	49	75.0	-0.1	50	76.3	+0.0	49	75.2	-0.0	49	72.9	-0.0
+0.0	54	76.8	+0.1	57	77.4	+0.1	56	77.5	+0.8	56	77.0	+0.1	56	77.4	+0.2	57	77.9	+0.2	55	77.7	+0.2	55	77.0	+0.6	56	78.4	+0.3	54	76.9	+0.2	54	74.9	+0.1
+0.0	50	75.7	+0.0	52	75.8	+0.0	54	76.8	+0.5	53	76.0	+0.1	54	76.5	+0.1	55	77.3	+0.2	53	77.0	+0.1	54	76.8	+0.6	53	77.3	+0.1	55	77.4	+0.3	55	75.2	+0.2
+0.0	52	76.1	+0.0	53	75.9	+0.1	52	76.0	+0.3	54	76.2	+0.1	50	75.3	+0.0	52	76.3	+0.1	51	76.3	+0.0	52	75.8	+0.2	51	76.6	+0.1	51	75.8	+0.0	54	74.7	+0.2
-0.1	46	73.9	-0.1	50	74.8	-0.0	51	75.9	+0.2	51	75.2	+0.0	49	74.7	-0.0	51	75.8	+0.0	53	77.0	+0.1	54	76.7	+0.6	53	77.4	+0.2	52	76.4	+0.1	57	76.0	+0.3
-0.2	34	69.7	-0.2	34	69.1	-0.3	42	72.3	-1.1	40	71.0	-0.2	41	71.5	-0.3	41	71.8	-0.4	45	73.9	-0.2	42	72.1	-1.1	43	73.6	-0.4	41	72.1	-0.4	42	69.9	-0.3
+0.0	48	74.9	-0.0	55	76.7	+0.1	57	78.2	+1.1	55	76.9	+0.1	57	77.8	+0.2	58	78.5	+0.3	58	79.1	+0.4	59	78.7	+1.3	58	79.2	+0.5	60	79.2	+0.5	60	77.2	+0.4
-0.0	47	74.6	-0.0	49	74.4	-0.0	46	73.7	-0.6	45	72.9	-0.1	45	73.2	-0.2	47	74.2	-0.1	45	74.1	-0.2	45	73.1	-0.8	45	74.4	-0.3	45	73.4	-0.3	44	70.8	-0.2
+0.1	55	77.2	+0.1	54	76.4	+0.1	53	76.7	+0.5	54	76.6	+0.1	54	76.7	+0.1	53	76.7	+0.1	52	76.8	+0.1	52	76.1	+0.3	52	77.1	+0.1	52	76.2	+0.1	53	74.2	+0.1
-0.0	49	75.2	-0.0	50	74.8	-0.0	47	74.1	-0.5	48	74.2	-0.1	47	74.1	-0.1	47	74.0	-0.1	45	74.1	-0.2	47	73.9	-0.4	46	74.6	-0.2	48	74.5	-0.1	47	71.8	-0.1
-0.0	47	74.6	-0.0	47	73.8	-0.1	49	74.8	-0.2	49	74.5	-0.0	49	74.8	-0.0	48	74.6	-0.1	49	75.3	-0.1	49	74.9	-0.1	48	75.6	-0.1	49	74.9	-0.1	52	73.9	+0.1
+0.0	48	74.8	-0.0	51	75.4	+0.0	53	76.6	+0.5	54	76.2	+0.1	52	75.9	+0.1	54	76.7	+0.1	54	77.4	+0.2	54	76.9	+0.5	54	77.9	+0.2	54	77.1	+0.2	54	74.8	+0.1
-0.1	39	71.7	-0.2	40	71.1	-0.2	37	70.5	-1.8	38	70.0	-0.3	37	69.9	-0.5	37	70.5	-0.5	38	71.3	-0.5	39	70.7	-1.6	37	71.4	-0.6	38	71.0	-0.6	41	69.5	-0.4
-0.1	42	72.8	-0.1	40	71.2	-0.2	40	71.6	-1.4	41	71.3	-0.2	41	71.6	-0.3	40	71.6	-0.4	40	71.9	-0.4	39	70.8	-1.4	38	71.8	-0.5	39	71.3	-0.5	39	68.9	-0.4
-0.0	49	75.1	-0.0	50	75.0	+0.0	49	74.9	-0.2	49	74.3	-0.0	49	74.8	-0.0	50	75.2	-0.0	48	75.1	-0.1	49	74.8	-0.1	49	75.7	-0.1	49	75.2	-0.0	49	72.8	-0.0
-0.1	41	72.3	-0.1	35	69.3	-0.3	33	68.9	-2.4	35	69.1	-0.4	36	69.6	-0.5	32	68.5	-0.7	31	68.7	-0.8	31	67.8	-2.7	32	69.2	-1.0	31	67.9	-1.0	31	65.6	-0.4
-0.2	34	69.8	-0.2	33	68.8	-0.3	35	69.6	-2.3	35	69.1	-0.4	36	69.4	-0.5	36	69.9	-0.6	34	69.9	-0.8	36	69.8	-1.7	36	70.8	-0.7	35	69.8	-0.8	38	68.3	-0.7
+0.0	49	75.0	-0.0	49	74.7	-0.0	54	77.1	+0.8	55	76.8	+0.1	50	75.1	-0.0	56	77.5	+0.2	56	78.1	+0.3	57	77.8	+1.0	55	78.0	+0.3	58	78.4	+0.4	58	76.4	+0.3
+0.0	55	77.1	+0.1	55	76.9	+0.1	57	78.3	+1.0	62	79.4	+0.3	56	77.3	+0.2	56	77.6	+0.2	57	78.8	+0.3	62	80.1	+2.0	62	80.6	+0.7	63	80.7	+0.8	62	78.2	+0.5
-0.1	42	72.8	-0.1	44	72.7	-0.1	46	73.7	-0.6	43	71.9	-0.2	44	72.9	-0.2	47	74.0	-0.1	48	75.2	-0.1	50	75.3	+0.0	50	76.1	-0.0	50	75.3	-0.0	53	74.3	+0.1
-0.1	43	73.1	-0.1	41	71.4	-0.2	45	73.4	-0.8	43	72.1	-0.2	45	73.2	-0.2	46	73.7	-0.2	45	74.1	-0.2	46	73.8	-0.5	46	74.6	-0.2	47	74.3	-0.1	46	71.5	-0.1

秋田県国保

# 市町村別(国保)





## ステップ②

データから課題を抽出する

## ステップ③

課題に対する方策を立案する

# グループワーク

ステップ①現状をデータで把握する

ステップ②データから課題を抽出する

ステップ③課題解決に対する方策を立案する